

「自由之理」解題

下出隼吉

河野磐州傳を見れば、廢藩置縣の後、磐城十一郡が磐前縣の管轄となり、其の政廳が磐城平に置かれ、明治六年二月磐州が推されて磐前縣第十四區常葉の副戸長に任せられた時の話として、次の如きことが直話として記されて居る。

夫れから常葉の副戸長になり、大に地方の民政に努力したが、常葉に就任してから初めて三春支廳に出頭した時の事である。三春町の川又貞蔵からジーン・スチュアルト・ミルの著書で中村敬宇の翻譯した「自由之理」と云へる書を購ひ、歸途馬上ながら之を讀むに及んで、是れ迄漢學、國學にて養はれ、動もすれば攘夷をも唱へた從來の思想が一朝にして大革命を起し、人の自由、人の権利の重んず可きを知り、又た廣く民意に基いて政治を行はねばならぬと自ら覺り、心に深き感銘を覺へ、胸中深く自由民權の信條を書き、全く予の生涯に至重至大の一轉機を劃したものである。而も其の變化が不思議と思はるゝ程の力を發揮起したことは今更ながら一大進境の種たりしを思はざるを得ない。自由之理を讀んで心の革命を起せしは其の年の三月の事だ。

と、斯くて磐州は此の書によつて從來の思想を根本より打碎かれ、忠孝の道を除くの外は殆んど微塵とされ、之によつて苟くも政治を

行ふには是非共廣く民意に基かねばならぬと覺りて、歐米の立憲政治に著眼するに至り、任地に歸りて自由民權の大義に基いて常葉に民會を興し、區民の公議を探つて政治を行ふ可きことを區長石田覺平に建議したと云ふことである。

本書が如何に廣く讀まれ、當時の青年に大なる感激を與へ、偉大なる影響を及ぼしたかに就いては、敢えて多くの例を出さずとも、以上の實例によつて充分伺はれることであらう。斯の有名なるジョン・スチュアルト・ミルの自由論を翻譯したものであり、福澤先生の『西洋事情』に次いで早く自由思想を、未だ物珍らしい時代に我が國に紹介したものであることは、此の書が本邦の讀書生に斯くも大なる感化を及ぼした因由をなして居るであらうが、又一面讀譯者が中村敬宇先生であり、其の人格と學識とに敬服すべき點が多かつたからによらうと思ふのである。

有名なる西國立志編は、人も知る中村敬宇先生が慶應二年幕府の留学生取締として英國に行かれたる歸途、友人フリーランドより送られたるスマイルスのセルフ・ヘルプを譯されたものであるが、其の原書が本國に於いて左程重く用ひられざりしに、我國に於いては尤に反して、「明治の聖書」と迄に激賞され、福澤先生の西洋事情及び内田正雄氏の『輿地誌略』と共に發賣部數の多かりしこと、明治の三書と迄云はれし程多く讀まれ、中には芝居に迄仕組れて倫理上に大なる貢獻をなしたことは、一に譯者の人格と、我國に於いて眞の漢文を作り得るは當代に於いて中村先生一人あるのみと當時一支那人が云ひし程漢學の素養深く、行文莊重にして、字々熟誠人を動かし、原書より數等良書なりと迄評されし程の名文たりしこと

によるが、「自由之理」又其傾向なきに非らず、之を原文と對照して見ると、時に必しも忠實なる譯ではなく、逐字譯を離れて簡潔に意を傳へたるの風もままあれども、之を全體としては射利街名の社説書に非ひざりしが、本書の内容と相俟つて多くの人々の歓迎を受けたのであらうと思ふ。

本書其の内容とする所五章に分れて居り、説く所の主眼は社會と個人との關係にあり、社會の個人に及ぼす權限に就いて論じ、社會の干涉を可成的に排斥して個人の自由を尊び、民意の暢達をはかるが如く、自由之原理を説明するに、ウイルヘルム・フォン・フンボルトを引用して、人間の目的、即ち理性の永遠不變なる命令の指す目的は、個性の力と發展に在り、之が爲めに自由と多様なる境遇とを必要とし、これより個性的元氣と多様の不同が生じて獨創力を産むべしの體裁^{シード}であら、(Humboldt, "The Sphere and Duties of Government," p.11-13), ("On Liberty, London, 1872, Peoples Edition, chap. III. p. 33) (本文第一頁参照)。所謂シード本書は可なり苦心して書かれて居る様であるが、其間の経路に就いては、マルも自叙傳に詳しく述べて居り、之が譯も今泉浦治郎、石田憲次兩氏によつてなされて居れば、敢えて茲にその説明はなされど、此の内容を以つてすれば、當時の世相からいって、如何に我國に多く讀まれたかも想像するに難くなく、其の頃の青年に大なる活動を興へたのもななことであり、されば又當時の人々が壓制政治を攻撃するに常に後盾を此書に採つた事であつて、本書は實に我國自由民權思想の一礎石をなしたのであらう。

此の翻譯は本文第二頁によつても知らるるが如く、一八七〇年の

ロンドン版の自由論（初版は一八五九年）を明治四年に譯したもので、明治五年二月發兌されて居り、中村敬宇先生諱岡の近郊大岩村にありて、徳川氏が封を駿遠に移されて後、藩士子弟の教育所として設けたる學問所の一等教授たりし時の業績である。

その體裁から云へば、全體で五卷よりなり最初は和綴で、後に明治十年改訂されたとき洋綴になつた様である。和綴の本に就いて之を云へば、中扉の次ぎには本文第三頁の上段にある印が捺してあり、是れは方法論に於いてミルと關係あるベーコンの言葉を刻したものであつて周圍は其原文で中央に、「淺小理學、使人心不^よ信上帝、深審理學、使人心歸^よ于天道」とあるは其の譯である。之れに次いで三氏の序文あり、即ち本文三頁の下段より四頁に亘つて記されて居る歐文の序文は Edward Warren Clark の筆になり、此人はアメリカのラットガース大學をグリフォンズと同期に、一八六九年（明治二年）卒業して居り、グリフォンズの仲介で一八七年（明治四年）より一八七五年（明治八年）まで諱岡藩の英語教師として招聘された人であつて（札幌に來て農學校を開いたクラークとは別人）、Life and Adventure in Japan, New York, 1878. の著書があり、信仰厚く、我國の教育に關して建議したこともあり、熱心に教育に從事した人である。文中誤綴あり、或は當時の日本人が誤記せしものかとの疑ありしも、他の文献と照顧して見るときは正しくクラークの筆蹟の様であれば、其趣きを表はす意味で、敢えて之を訂正せず、本文には其儘印刷して居いた（『新舊時代』第三年第二冊、三冊、吉野作造博士「静岡學校の教師クラーク先生」参照）。次に國文で書かれて居る序文は大久保忠寛（一翁）氏の筆になるもので、

大久保氏は幼名を金之助、後に三市郎と云はれ、慶應元年四十九歳の時、家督を譲られて後は一家と改められ、石泉、櫻園、虚堂、明善館、日新齋、自由樂地齋とも號し、文化十四年丁丑十一月江戸二番町に生れ、海防掛、幕書調所總裁、長崎町奉行、外國奉行等の役を経て、維新後は靜岡藩大參事となり、後に東京府知事、教部少輔、元老院議官等を歷任して華族に列し、子爵を受けられ、明治二十二年七月七十二歳で逝去せられた人で、和漢の書に達し、早く既に文久間に政權奉還を主張した幕府方の達識の士であり（詳しく述べ「舊幕府」第三號及び「櫻園全集」参照）、先に中村敬宇先生西國立志編を上不するに當り、力微にして文を刊行するに由なく、大久保一翁氏に詔じたるとき、之に賛して藩金若干を出して刊行の舉を助けられたことあれば、或は夫等の縁故から本書にも序文を載せられたのかと思ふのである。尙「西國立志編」に於いても、又本書に於いても左様であるが、何れも本文二頁にあるが如く、木平謙一郎版とあるは學校の事務員たりし木平氏が出版に當りて書林との交渉其他外交方面の庶務を擔任せられたからの由である。次いで掲げられたるは有名なる漢學者、後に東京大學文學部教授となられたる南摩綱紀氏の筆による漢文體の序文であり、更に以上の序文に加ふるに譯者の序文もあれば又ミルの小傳もあり、或は又隨處に譯者の思想の記されて居る等、本書は實に之等の點に於いて異彩を放つて居り、和文、漢文もあれば、又歐文もあり、而も和漢洋に亘つての思想がそれに含まれて居ると云ふことは、その當時の時代相を實によく現はして居り、今日から見れば、ミルの思想を我國に舶來した極初期のものであると云ふことゝ相俟つて尙一層本書を價値づけて居る。

本書に於いては、その當時の時代相を實によく現はして居り、今日から見れば、ミルの思想を我國に舶來した極初期のものであると云ふことゝ相俟つて尙一層本書を價値づけて居る。

大久保氏は幼名を金之助、後に三市郎と云はれ、慶應元年四十九歳の時、家督を譲られて後は一家と改められ、石泉、櫻園、虚堂、明善館、日新齋、自由樂地齋とも號し、文化十四年丁丑十一月江戸二番町に生れ、海防掛、幕書調所總裁、長崎町奉行、外國奉行等の役を経て、維新後は靜岡藩大參事となり、後に東京府知事、教部少輔、元老院議官等を歷任して華族に列し、子爵を受けられ、明治二十二年七月七十二歳で逝去せられた人で、和漢の書に達し、早く既に文久間に政權奉還を主張した幕府方の達識の士であり（詳しく述べ「舊幕府」第三號及び「櫻園全集」参照）、先に中村敬宇先生西國立志編を上不するに當り、力微にして文を刊行するに由なく、大久保一翁氏に詔じたるとき、之に賛して藩金若干を出して刊行の舉を助けられたことあれば、或は夫等の縁故から本書にも序文を載せられたのかと思ふのである。尙「西國立志編」に於いても、又本書に於いても左様であるが、何れも本文二頁にあるが如く、木平謙一郎版とあるは學校の事務員たりし木平氏が出版に當りて書林との交渉其他外交方面の庶務を擔任せられたからの由である。次いで掲げられたるは有名なる漢學者、後に東京大學文學部教授となられたる南摩綱紀氏の筆による漢文體の序文であり、更に以上の序文に加ふるに譯者の序文もあれば又ミルの小傳もあり、或は又隨處に譯者の思想の記されて居る等、本書は實に之等の點に於いて異彩を放つて居り、和文、漢文もあれば、又歐文もあり、而も和漢洋に亘つての思想がそれに含まれて居ると云ふことは、その當時の時代相を實によく現はして居り、今日から見れば、ミルの思想を我國に舶來した極初期のものであると云ふことゝ相俟つて尙一層本書を價値づけて居る。

てゐる様に思はれるのである。

譯者小傳

學博く和書漢典洋籍に通じ、德高く「江戸川聖人」と迄云はれし號せらる。自由之理に敬太郎とあるは、靜岡に在るの時徳川龜之輔公の名を諱みて一時斯く稱せられし爲めなりと云ふ。幼にして學を中村敬宇先生は天保三年辰五月二十六日江戸麻布丹波谷に生れ、父は中村武兵衛と云ひ幕府二條交番同心であつた。

幼名を鉢太郎と云ひ、後に敬輔と改め、諱を正直と云ひ、敬宇と號せらる。自由之理に敬太郎とあるは、靜岡に在るの時徳川龜之輔公の名を諱みて一時斯く稱せられし爲めなりと云ふ。幼にして學を好み、頗る強記、天保五年三歳にして甫めて句讀を葛馬茂右衛門氏に、書法を鹽田龍潭に學ばる。翌年石川桔室に就きて書法を學び、天保七年五歳にして岩崎多左衛門に素讀を習ひ、十歳の時即ち天保十二年昌平臺の素讀吟味を受け、學業勉勵の廉を以つて白銀三枚を賞として賜はる。此の頃既に書をよくするを以つて名あり、天保十三年には平田馬之進川崎脅助等について漢學を學び、弘化二年には再び石川桔室の門に入り、翌三年、年十五にして井部香山の塾に學ぶ。香山通稱は萬三郎といひ、名は鳴、字は子鶴といひ、經學は折衷派なりき。敬宇先生當時小説を好み、水滸傳を耽讀せられたりと云ふ。香山塾に學ぶこと三年、嘉永元年昌平坂學問所寄宿寮に入り漢學を修める。其前年より桂川國興につきて密に蘭書を習ひ、昌平坂内に在りても尙密に蘭書を読み、異端の學を爲すものとして人々之を怪み、浪士輩の注目する所となる。

嘉永六年正月學問吟味を受け、學問出精に付き銀五枚を賜はり、安政二年五月には學問所教授方出役仰付られ、十人扶持を受く。安政四年學問所勤番仰付られ、同年十一月徵典館學頭になり、翌年甲

り、十二年東京學士會院會員に擇舉せられ、十四年東京大學教授となる。先生晩年文名愈々高く、其依頼又多く、十六年五月遂に序文、應酬文字謝絶の廣告を出さる。十七年東京帝國大學教授勤任に進まれ、十九年元老院議官となり、二十一年文學博士の學位を授けられ、二十三年貴族院議員に任せられ、明治二十四年六月病を得、同月七日六十歳にして溫厚篤質、清廉にして生涯學を好みて倦まず、力行一世の師となられし先生は遂に逝かれたのであつた。先生の主なる著譯左の如し。

西國立志編、西洋品行論、自由之理、西洋節用論、西洋童子鑑、西魏雜纂、漢土訓語、共和政治、報償論、自叙千字文、敬宇文、敬宇演說集、敬宇先生集、愛敬餘唱、敬宇先生詩文偶抄。
(石井研堂氏著『中村正直傳』及び柳田景氏『西國立志篇』解題参照)

其研究に苦心せられしと云ふ。時に慶應元年先生年三十四歳の時にして天下騒然たるの年なりき。

慶應二年幕府の留學生取締として英國に行き、幕府倒れしより明治元年六月歸朝、八月駿河に行き、九月靜岡學問所一等教授となる。明治三年西國立志編十三編第一稿卒業、同四年七月西國立志編を新刻、同年冬又自由之理を新刻、五年六月上京、大藏省翻譯御用を申付けられ、六年同人社を開き、之れより大に子弟の教育に盡され、學生の來り學ぶ者多く、慶應義塾と相對して二大私塾となる。

同年諸同人と明六社を起し明六雑誌を出す。八年英國醫師ホーリード、岸田吟香等と共に訓育監院の創立を計り、同年又東京女子師範學校を設立を図せられ、十三年之を辭す。十年東京大學文學科嘱託とな

本書は加藤弘之博士大學大丞の地位に居られし時の著作で、天赋人權主義の思想によつて著はされ、明治三年七月刊行になり、立憲政略の讀編とも見る可きものである。之れより光明治二年四月博士は「非人穢多御廢止之議」といふ建議案を公議所に出されて居り、之れにも既に幾分天赋人權主義の思想が現はれて居れど、此の書に

眞政大意解題

下出隼吉

The grand leading principle, towards which every argument unfolded in these pages directly converges, is the absolute and essential importance of human development in its richest diversity. — WILHELM VON HUMBOLDT: *Sphere and Duties of Government*.

自由之理

有者特異者人生之景象所以日進而不已也。
若乃以一定之規矩教道強同兆民之心思言
行禁新異非常之事則人智不復牖世道不復
上歸于固陋頑愚而已矣。

人世之大道理。何爲最要。曰宜使人々得自由
發展其才性。自扶手眼。另開生面。千殊萬異。各
呈其美。則交相資益者日够而福祚日崇矣。○
人々有自己性靈。萬異而萬不同。各發達其獨

一千八百七十年倫敦出版

英國
彌爾著

ON
LIBERTY
By
JOHN STUART MILL.

TRANSLATED
By
K. NAKAMURA.

SUKUGA.

明治辛未初冬新刻 駿河静岡 中村敬太郎譯
木平謙一郎版

自由之理

Introduction

The law of nature & the law of spiritual life & growth, is harmony in diversity. And the fullest & richest development of human experience, can only be attained by granting free scope to the varied impulses of individual character & individual effort. The progress & enlightenment of society at large, is but the sum of that of the individual; & so far as the single life fulfills the functions most plainly its own, just so far will the civil & collective life of the people be advanced.

Liberty in its highest sense must have limitations; though men are less apt to respect its bounds than

to accept its freedom. In some, there is a certain restless spirit which brooks no restraint, either from civil code or from individual conscience; & which feigns itself free in proportion as it is independent of rightful rule. But such a conception of freedom, is as far as possible from the truth : it deserts its own aims by substituting servility to self, to submission to lawful requirements. No form of bondage is more pitiable, than that of a soul taking the liberty to enslave itself; & no truer freedom is ever to be enjoyed than that of thorough submission to righteous law. And just in proportion as the "perfect law of liberty" rules in our members, just in that proportion do we rise to the standard of true freedom.

mankind from the greatest evils. It is the great liberators, rather than the great conquerors, who are most worthy of honor & emulation ; & it is the lives which have been blessings in their day, which have proved of most worth to history & humanity.

The mission of the world's Messiah was one of deliverance. As foretold by the ancient prophet, it was "to set at liberty". It was to unchain the captive, not from a temporal, but from a spiritual despotism. It was to open prison-loops, & to let light into dark places. It was to rescue us from the thralldom of sin & Satan, & to usher us into the "glorious liberty of the children of God ! "

E. W. C.

Shidzu-ji-ōoka.
Jan. 27th 1872.

There is no word which the world has more highly prized, yet more frequently mistaken, than that of—"liberty".

無所争齋ぬし こたひ をむりべるていといふ書を たれにもし
らるゝ詞もて ときあかされ このふみのはしに ひとつことかきそ

叙

青黃赤白黑、其色各々異。相合而五采備矣。宮商角徵羽、其聲不_レ同、相和而五音成矣。若使之同聲一色、則不_ニ復成_ニ采音_一也。何獨至_レ人而異焉。其情思職業、萬異如_レ面、相合、而政成國治矣。若使_ニ之一思同業、則不_ニ復成_ニ事也。而世人或欲_レ目_ニ政權刑威、矯_ニ制人々固有之性、以_ニ其情思、同_ニ其職業_ニ、其戾_ニ自然之公道_ニ亦多矣。歐洲諸國之所_ニ以進_ニ日新開化、支那朝鮮之所_ニ目不_ニ免_ニ固陋暗愚、職是之由矣。是有志士之所_ニ以慨嘆、而彌爾子敬字兄之所_ニ目有_ニ此著興_ニ譯也。今吾邦日夜維新、赴_ニ文明之域、將_ニ五采稍備、五音漸成_ニ。若更熟_ニ讀此等書、知_ニ所_ニ以觀_ニ於歐國、而警_ニ於支朝_ニ、則翕綈鏗鏘之音、絢綺燦爛之色、亦可_ニ目庶幾_ニ也矣。詩云「它山之石、可以

青黃赤白黑，其色名各異。一朴令而五采備矣。宮商角徵羽，其聲不同，相和而五音成矣。若使之同聲一色，則不復成采音也。何獨至人而異焉。其情思職業，萬異如面、相合，而政成國治矣。若使之一思同業，則不復成事也。而世人或欲以政權刑威、矯制人々固有之性，以一二其情思，同其職業，其戾自然之公道，亦多矣。歐洲諸國之所以進日新開化，支那朝鮮之所目不見固陋暗懲，職是之由矣。是有志士之所以慨嘆，而彌爾子敬宇兄之所目有此著與譯也。今吾邦日夜維新，赴文明之域，將五采稍備，五音漸成。若更熟讀此等書，知所以觀於歐國，而警於支朝，則翕緻鏗鏘之音，絢綺爛爛之色，亦可曰庶幾也矣。詩云：它山之石，可以攻玉，蓋亦謂以異磨異也已。

自由序

彌爾小傳

予方如キ憐昧ナルモノ、固ヨリ是非ヲ定ムベキ知見ナシ。コノ書ニ論ズル「是ナリヤ非ナリヤ、予ガ知ルトコロニ非ズ。或人曰ク、然ラベ何故ニコレヲ譯スルヤ、對テ曰ク、世ノ中ニ、アリトアラユル議論ヘ、是ニモセヨ、非ニモセヨ、知ルテ居ル方ガ、知ラヌヨリハ善カルベシ。サレバ、英國并ニ歐羅巴諸國ニテ、他邦ノ書ヲ廣ク譯譯スル「ヲ務メタリ。コノ書ニ論ズル自由ノ理又曰自由トトイフ「ヘ、皇國ニテヘ、固ヨリ關係ナキ「ナレバ、歐羅巴諸國ニテヘ、至要至緊ナルモノト爲シテ、常ニ言ラ「ナルガ故ニ、コレヲ譯シテオカベ、外國ノ政體ヲ穿鑿スル人ノタメニ、萬ノ一ノ裨補トモナルベシト思ヒ、拙劣ヲカヘリミズ、コレヲ譯シタリ。世ノ下觀ヲ耻ザル人、モシコノ書ニ説クトコロノ議論ヲ非ナルモノト思ヒタマヘマ、顧ヘクハ論駁スル書ヲ著ヘシ、ソノ迷謬ヲ指陳シ玉ヘ。コノ事ノ望マシキガ爲ニ、今コレヲ梓ニ上セ、世ニ公ニスルモノナリ。

明治辛未七月下浣

中村正直識

譯者曰、原文ハ極妙ナレバ、予ガ譯文ヘ、ソノ大旨ヲ通ズルニ過ズ。西人嘗テ拉丁語ニテ歐公ノ醉翁亭記ヲ譯シ、自ラ評シテ、原文ハ玉ノ如ク譯文ハ泥ノ如シトイヘリ。コノ語移シテ予ガ譯ヲ評スベシ。

自由之理

序論

| | |
|-----|---------------------------------------|
| 卷之一 | 序論..... |
| 卷之二 | 思想及ビ議論ノ自由..... |
| 卷之三 | 人民ニ獨自一箇ナルモノ、アルハ福祥安寧ノ原質ナル「ヲ論ズ..... |
| 卷之四 | 仲間會所（即チ政府）ニテ人民各箇ノ上ニ施コシ行フ權勢ノ限界ヲ論ズ..... |
| 卷之五 | 施用ヲ論ズ..... |

リベルティ（自由之理）トイヘル語ヘ、種々ニ用ニ。リベルティヲ、ゼウール（主意ノ自由）トイヘルモノヘ、ブライソン・ブライカル（子セスシティ）（不得レ已之理）（選舉家ニモノナリ、コレヲノ誤後トイヘル道理ト反對スルモノニシテ、此書ニ論ズルモノニ非ズ。此書ヘ、シグーリル（リベルティ）（人民ノ自由）即チソーシアル（リベルティ）（人倫交際上ノ自由）ノ理ヲ論ズ。即チ仲間連中政府ニテ各箇ノ人ノ上ニ施シ行フ、ベキ權勢ヘ、何如ナルモノトイフ本性ヲ説明シ、井ビニゾノ權勢ノ限界ヲ認明スルモノナリ。○自由トイヘル「ヘ、顯然タル議論ノ題目トナリシ「ヘ、古ニアラザレドモ、人世ノ事蹟ニ於テ、政府ト人民ト、コレヲ得ントテノ争ヘ、古代ヨリ隣然トシテコレアリシナリ。世道ノ開化ニ進ムニ至リテ、ソノ事マス（顯ハレ、自由ノ情形自ラ新タニナリタレバ、コノ道理原由ヲ講明セザルベカラズ。

本文ニヘル仲間連中ニテ、一箇ノ人ノ上ニ施シ行フ權勢トイフ「ヘ、下ヲ讀テ自ラ知ラル、「ナレバ、荒唐コ、ニ説クベシ、○國中物體ヲ一箇ノ村ト見ル。村中ニ家數百軒アルト見ル。コノ百軒ノ家ハミナ同等ノ百姓ニテ、貴賤ノ差別ナシ。然ルウヘ、銘々安穩ニ暮サル、ヤウニ、家業ヲ出精シ、ソノ他心ノ

欲スルニ從ガヒ、自由ニ何ニ事ニテモ爲シ、利益ヲ得テ宜シキ道理ナリ。固ヨリ他人ニ屬シ、コレガ指揮ヲ受ベキ理ナク、マシテヤ、他人ニ強ラレ、吾ガ本心ノ是トスルモノヲ行ヒ得ザル理ナキ「ナリ。サレドモコノ百軒ノ家ハ、互ヒニ持チ合ヒテ一村トナリタルモノニシテ、タトヒ銘々擅那ノ權ノ權アリ、自由ニ己ガ便利ヲ謀リテ宜シキ譯トハイヒナガラ、村中總體ノ便利ヲモ謀フザルベカラズ。或ハ、鄰村ヨリ盜賊ノ襲ヒ入ル「モアレバ、相互ヒニ力ヲ合セテ、コレヲ防ガザルベカラズ。サルカラ道普請ヲ爲シ、或ハ相應ノ武器ヲ備ヘ、或ハ凶年ノ爲ニトテ米穀ヲ蓄ヘフ。コレ租税ノ姿ナリ。又村中ニ人ヲ殺スモノアリ、仲間連中ニテ評議シ、カ、ル人ヲ赦シオカバ、物體ノ害トナルベシトテ、コレヲ刑罰ニ行フ。コレ法院ノ姿ナリ。抑モ年番ニアタル仲間連中ハ、村中守護ノ役目ヲ持ル「ナレバ、固ヨリ村中ノ事ヲ裁判スル權アリ。サレド、コハ權ガアマリニ強クナルトキハ、一箇ニテ自由ニ事ヲ行フ「ノ妨トナル「ナレバ、仲間連中、即チ政府ニテ、一箇ノ人人ノ上ニ施コシ行フ權勢ノ限界ヲ論定スルハ、人民ノ福祉ヲ増ンガ爲ニ、一大關係ノ事トハナリタルナリ。

往古者民權、往古者羅馬英國ノ史冊ヲ觀レバ、人民ハ自由ヲ得ント欲シ、政府ハ權勢ヲ得ント欲シ、當時ノ人牧ト爲シ、希望スル「トヘナレリ。カクセバ、君主統治ノ權ハ、人民ノ時節ニ擇ベルヨリシテ生ズル「ナレバ、人或ハ思ヘラク、昔シ君主自己ノ利益ヲ謀リ、人民ノ利益ヲ妨ゲタレバ、ソノ權ヲ限制スル「、必要ナルベケレバ、今ハタゞ擇ベルトコロノ君主ノ志願ランシテ、人民ノ志願ト同一ナランヌ、君主ノ利益ランテ、人民ノ利益ト同。ナラシメバ可ナリ。ソノ權ヲ限ラズ、暴虐ニ至ルベキヤウナシ。何トナレバ、人牧ハ人民ヲ守護スルタメニ立ラル、モノナレバ、人民已ノ願欲ニ背テ守護セラル、ヲ欲セズ。ユエニ人收タルモノ、實ニ人民ヨリ委任セラレタル職分ヲ盡セハ可ナリ。モシ人民ノ意ニ合ハストキハ、人牧ヲ速カニ廢改スル「ヲ得ベシ。カクノ如キ情勢ニテハ、君主ニ權ナシ。ソノ所謂權ハ、人民各箇ノ權ヲ以テ、君主ニ託スルモノニテ、即チ國中各人各地ニ散布スル權ヲ、便宜ノ爲ニ一人一所ニ集メタルモノナリ。

以上ノ考思議論、歐羅巴諸國ニ行ヘレシガ、世運日ニ開ケ、民治ノ國多ク出來ソノ情狀ヲ目撃シ、コノ説ノ眞確ナラザルヲ知リ。何ニトナレバ、政府ノ權ハ、即チ民人ノ權ナレバ、限ルニ及バズトイコト、タダ昔物語ニ、民政トイフ「ヲキ、或ハ後來ヲ臆度スルノミナレバ、カ、ル議論ヲ道理ナウニ思フベキナレバ、今ハ民治ノ國、尤モ勢力アル人民ト稱セラレ、地球上ノ大分ヲ占ル「ト

トイヘルモノヲ以テ、君主ノ暴虐ヲ防グ保障トナセリ。コノ君主ハ或ハ世襲ニ由リ、或ハ征服ニ由リテ、政府ノ權勢ヲ受ケ有タルモノニシテ、ソノ施コシ行ントコロ、往々人民ノ好ムトコロニ從ハザルノミナラズ、人民ヲ抑ヘ、ソノ自由ヲ防グ「、敵國外患ヲ防グニ異ナラズ。譬へバ人民ハ無數ノ群鳥ノ如ク、頭人ハ、衆鷺ニ似テ、群鳥、ソガ捕撃吞噬ニ苦シム形勢ナリ。サレバ、衆鷺ヨリ強キ鷹王ニモアリナバ、強ヲ抑ヘ、弱ヲ扶ケ、群鳥ノ苦ヲ救フベシト思ヒシニ、鷹王出ナタレバ、暴虐ノ威ヲ振フ「、マス、甚シク、群鳥ハ、ソガ毒霧惡爪ヲ防グニ暇アラモ模様ナリ。サレバ、コノ時、國ヲ愛シ民ヲ助クル義士、オモヘラク、カク人民ノ安カラザルハ、君主ノ權ニ限界ナキユエナリ、今ヨリハ、君主民ヲ治ムルノ權ニ、限界ヲ立ア定ムベシト。コノ限界ノ義ヲ名ヅケテ、リベルティノ由来トハ云ヒシナリ。」コノ人民自由ノ理ヲ保存スルニ、二様ノ法アリ。第一法ハ、君主已レ等ラ治ムル權ヲ限リ、君主ヨリ承允シタル約定ヲ得ル「ナリ。サテ君主ヨシコレヲ背キ犯ストキハ、約信ニ違ヒ、職分ヲ失ナフ「ニナリ、人民或ハコレニ抵抗シ、或ハコレニ背叛スルトモ、不法トヘセザルナリ。第二法ハ、人民ノ心ニ、己レ等ノ利益トナルベシト思フ「ハ、コレヲ言ヒ表ヘシ、立て律令ト爲ス「ヲ得ル、カクシテ、統治ノ權ヲ厭束スルナリ。コノ第一法ハ歐羅巴諸國ニテ久シク已ニ行ヘル。第二法ハ、往時未ダ十分ニ行ハレザル國モアリシユエ、自由ヲ好ム人ハ、コレヲ十分ニ行ハント思ヒ、コレヨリ外ノ志望ハアラザリシナリ。然ニ世道ノ上進スルニ隨ヒ、人民ノ議論、往昔ト異ナル「トヘナレリ。昔ヘ君主ヲ、不獨獨立ノ權勢ヲ有チテ、人民ノ利益ヲ妨グ

人民保存自由之理

無論者民治之國ニ不可不取
置ケル權勢ナリ、トトイヒ來ル「ナレドモ、ソノ眞實ノ情形ヘ、決シテ、人ニ治メラル、ニ非ズトイヒ、又ソノ權勢ハ人民自ラソノ上ニノ權ニ限界ヲ立ザレバ、人民眞成ノ自由ヲ得ル能ハザル丁、明白ニ證知セラレタリ。

問、何故ニ、民治ノ國ニテモ、政府ノ權ヲ限ラザレバ、眞正ノ自由ヘ得ラレザルヤ。答、民治ノ國ニテハ、人民各々自ラ治ムルニテ、人ニ治メラル、ニ非ズトイヒ、又ソノ權勢ハ人民自ラソノ上ニノ權ニ限界ヲ立ザレバ、人民眞成ノ自由ヲ得ル能ハザル丁、明白ニ證知セラレタリ。

問、何故ニ、民治ノ國ニテモ、政府ノ權ヲ限ラザレバ、眞正ノ自由ヘ得ラレザルヤ。答、民治ノ國ニテハ、人民各々自ラ治ムルニテ、人ニ治メラル、ニ非ズトイヒ、又ソノ權勢ハ人民自ラソノ上ニノ權ニ限界ヲ立ザレバ、人民眞成ノ自由ヲ得ル能ハザル丁、明白ニ證知セラレタリ。
無論者民治之國ニ不可不取
置ケル權勢ナリ、トトイヒ來ル「ナレドモ、ソノ眞實ノ情形ヘ、決シテ、人ニ治メラル、ニ非ズトイヒ、又ソノ權勢ハ人民自ラソノ上ニノ權ニ限界ヲ立ザレバ、人民眞成ノ自由ヲ得ル能ハザル丁、明白ニ證知セラレタリ。
人必シモ常ニ治ムラル、人ニ同ジカラズ。銘々、自ラ治ムルニ非ズシテ、銘々、國中物體ニ治メラル、「ナリ。シカノミナラズ、人民ノ志願ニ從ヒ、政ヲ行フト云フナレド、ソノ所謂人民ノ志願ヘ、國中物體ノ志願ニ非ズシテ、多數ノ一半ノ志願ナリ。即チ活潑ナル人民ノ部分ニテ、ソノ黨ノ多キモノ、志願ナリ。サレバ、コノ多數ノ一半、必ス少數ノ一半ヲ壓抑セント欲スベシ。多數ノ一半ハ、議論ニ勝タル姿ニテ、志ヲ得ベケレバ、少數ノ一半ハ勢ヲ失フベシ。所謂政府ハ、コノ多數ノ一半ヨリ成立チタルモノナレバ、政府ノ權ヲ限ラザレバ、少數ノ一半、即チ勢弱キ人民、ソノ自由ヲ保チガタカルベシ。サレバ、少數ノ黨ノ暴威ヲ抑制シ、少數ノ黨ノ自由ヲ保存スベキ「ヲ要スルナリ。

人民ヨリ議政員ヲ撰ブニハ、各ソノ説ノ己レニ合ヒタルモノヲ選ブ「ニテ、ソノ最モ多ク人民ニ選ベル、人、議政ノ官員トナリ、政府ハコノ議政ノ官員ヨリ成立ツ「ナレバ、人民同意スルモノ、多キ仲間ニテ政事ヲ爲ル譯ニナルナリ。コノ國中ニテ最モ群ノ多

利ヲ與シ害ヲ除カント欲スルヨリ外ノ念慮ハアラザルベク、國ノ爲ニ
コノ多數ノ仲間ニテ、命令ヲ出ス「必シモ皆是ナラズ、時トシテ
ヘ理ニ當ラザル」アリ、又時トシテ政府ニテ關係スマジキ事ニ立
入ル「アリ。暴威ヲ振フ心ニテハ非ザルベケレバ、自ラ多ラ以テ莫
フ奪ヒ、強フ以テ弱ヲ厭スル姿アル「ナレバ、世俗コレヲ多數ノ仲間
ノ暴威ト喚做テ甚ダコレヲ恐レ、官員ノ權勢ヲ限り、コノ暴威ヲ
防グベシト思ヘリ。然レバ考思深キ政學家ハ、以爲ク、多數ノ仲間
ノ暴威ハ、人君ノ暴威ヨリ其害更ニ甚シ。コレヲ防グニ、官員ノ權勢
ヲ限ルノミニテハ事足ルベカラズ、一般ニ流行シ一般ニ善トスル意
見議論ニ向フ、テソノ權勢ヲ抑ヘコレヲ限ルベキナリ。何ニトナレバ
政府ノ意見議論ハ、一般ニ流行シ一般ニ善シスル意見議論ナレバ、
政府ニテコレヲ以テ規則ト爲デ、ソノ己ニ異ナルモノヲ強テ己ニ
同ジカラシメント思ヒ、マタ新見新意ノ己ニ異ナルモノ、生ジ出ル
ヲ禁制セント思フベシ。シカノミナラズ、國中惣體ノ好尚性格ヲ、己
ノ模範ニ入レント思ヒ、人心ヲ強ヒ、箝制ノ政ヲ行ナフベシ。コレ
ゾ、怕ルベキ暴威ナレバソノ權勢ノ強ナラヌヤウ
〔政府家以ニ一己之心意見之謂也天下之人之心〕
ニコレガ境界ヲ定ムベキナリ。蓋シ惣體ノ意見
議論、即チ政府ノ意見議論ハ、何程マデニ人民ノ上ニ行ナフベク、多
數ノ仲間、即チ政府ノ權ハ、何程マデニ人民一箇自由ノ權ト立チ交
リ相ニ關係シテ宜シカルベキヤト、ソノ限界ヲ查究シ、羈政ノ侵佔
ヲ防グ「ハ世運ノ福祚ヲ増シ、人心ノ祥善ヲ崇スル爲ニ、最要ニシ
テ少ベカラザルモノナリ。

ナル處置ヲ爲テ、和調適當ナルヲ得ベキヤ。答ヘテ曰ク、人固ヨリ
自由ニ吾ヲ心ノ是トスルモノヲ行ナフテ然ルベキ道理ナレバ、コノ
世界ハ我一己ノ世界ニ非ズ、相互ニ持合ヒ、相互ニ安穩ヲ保ツモ
ノナルガユエ、相互ニ勘辯シテ一步ヲ譲リ他人ニ限制セラル、ニ由
テ福祥ヲ受得ラル、「ナリ。サテ政府ニテ人民ヲ管治スルニハ、人
民ノ行狀ノ規則ヲ立ザルベカラズト思ヘリ。シカセントメニ、第一
ニハ法律ヲ立定ムベク、第二ニハ法律ノ及バザル諸事ニハ、意見論
説化ナリ教ヲ以テ人民ヲ治ベシト思ヘリ。サルカラニ、何ナルモノ
ヲ以テ、人民ノ行狀規則トナスベキヤトイヘル」、人事上ニ於テ第
一ノ問題トハナリタルナリ。

昔ヨリ天下諸國ノ政府ニテ、人民ヲシテ如此如此ノ行狀トナラシ
メント欲シ、ソレガ爲ニ法度ヲ立テ規則ヲ立定ムル「ナレド、一國一
國各、異ニシテ、一世一世互ヒニ同ジカリガタシ。シカノミナラズ
甲ノ國ニテ定ムル規則ハ、乙ノ國ノ人ノ目ニハ、驚クヘク見エ、彼
ノ世ニテ定ムル法度ハ、此ノ世ニテハ、怪シムベク覺エ。然レドモ
何レノ世何ノ國ニテモ、人民一般ニ風俗トナリ爲慎タル「ヲ、自ラ
善トシ自ラ是トスル「ナレバ、所謂行狀ノ規則トスルモノハ、風俗
ニシテ、道理ニハアラズ。サレバ、ソノ政府ニテモ、耳目ノ聞見スルト
ノ理學者トイハル、人、世ニ出テ、議論ヲ唱フレバ、人民スグニソ
ノ說ヲ信仰シ、ソノ上ニ、マタ道理ヲ以テ勘考スル「ヘセズ、盡ク
ソノ教ニ傾ク」、昔ヨリノ習ナリ。

昔ノ人人多ク説ヲ立て、我方好んで行フトヨーラ以テ尺度トナシ、他人ヲシテ、マタカクノ如ク行ハシムベシ。コレヲ以テ、行狀ノ規則トナスベシトイヘリ。カク説ヲ立ル人トテモ、自ラ我方好ニ從ツテ、人倫ノ規法ヲ定ムトハ思フベカラズ、考思ノ定斷ニ由テ人民ノ規則ヲ立ルト思フベシ。コレサモアルベキ譯ナリ。ソノ人、一人コレヲ善トシコレヲ好ノミニテ、他人一同ニ不服ナレバ、道理トハ思フマジキナレドモ、コレヲ同時ノ人ニ相談スルニ、誰モ尤ナリトイフトキハ、大抵ノ人サテヘ、吾方説十分ニ道理アリト自ラ信ズル心出來ヌベシ。シカノミナラズ、倫常禮法ノ事ニ於テコノ人タマソノ自ラ道理アリトイ説ノミニテ、更ニソノ他知ルトコロアラズ、教書ヲ讀ニモ己ノ説ニ從テ、解説スル事トハナレルナリ。

歐羅巴白人ト亞洲利加黒人トノ間ニ立タルトニヨンを惹説イツレテ
強キ一方ノ利益ヲ目的トセシモノナリ。教訓ヲ立ル人ハ自ラ道理ニ
原キ議論ヲ立ル積ナルベケレバ、自ラ強キ種類ノ方ニ蟲貞スルナリ。
サレバ、又君主ト百姓トノ間ニ立ツルトコロノ教訓、貴爵ノ人トノ
平民トノ間ニ立ツルトコロノ教訓、男子ト婦人トノ間ニ立ツルトコ
ロノ教訓、大抵ミナソノ上ニ立ツ種族ノ方ニ、利益アルヤウニト
蟲貞スルモノナリ。シカシテ又ソノ強キ種族同志ニテ、コノ説ヲ以
テ善行ト思ヒ相互ヒニ施シ行ナヘリ。何レノ國ニテモ、昔ハカク
ノ如クナリシナリ。○ソノ他法度及ビ議論ヲ以テ、人民ノ行儀ノ規
則トスルモノハ、此世ノ君主ゾノ好ミ義トスルトコロヲ以テ人民
ヲ強ヒ、コレニ從ハシメ、ソノ嫌ヒ惡ト思フモノヲ以テ人民ヲ強ヒ。
コレヲ禁ゼシムル「ナリ。カク人民ヲ奴役ノ如クニ半ヒハ、固ヨリ

コレヲ禁ゼシムル「ナリ。カク人民ヲ奴役ノ如
自ラ私クシスルノ心ヨリ出テ、賤シムベキノ事ナリ。然ドモ、ソノ
好惡ハ、タトヒ道理ニアタラズト雖だ、人君ノ實心ヨリ出ル「ニテ、
ソノ人民ノコレニ化シテソノ好惡ヲ同ウスル」、マタ實心ニ出タリ。
サレバ異説ヲ惡ミ嫌フ「、仇敵ノ如シ。タトヒソノ異説、道理ニ合
フモノト雖だ、一概ニコレヲ排斥シ、異説ノ人ヲ禁刑ニ行フニ至ル。
故ニ、昔シカ、ル時代ニテハ、人君妾レタニノ好惡ヲ以テ政ヲ爲セリ。
人民マタ愚ナリシカバ、人君ノ命令ナラバ善キ
モノト思ヒ、禁制ナラバ惡キモノト思ヒ、更
ニ、自分ノ了簡ハ、アラザリシナリ。

古時君主以三好惡ニ爲
政

スペキモノアリ。何ニトナレバ、律法或ハ意見議論ヲ以テ、人民總體ノ行儀ノ規則ト爲シ、一般ニコレヲ守ラシムル情狀ハ、矢張國中ノ強キ仲間連中ノ好惡ヨリ生ズル律法意見議論ナリ。ソノ好ムトヨロ、惡ムトヨロ必シモ道理ノ正ニ出于ズシテ、動モスレバ、異説ヲ抑へ新見ヲ拒ムノ弊アリ。且ツソノ政府、即チ強キ仲間連中ノ會所ニテ吟味スルトコロハ、我輩何ナルモノヲ善シトシ好ムベク、何ナルモノヲ惡トシ惡ムベキヤト、ソノ好惡ノ理ニ當ラン「ヲ重ニ穿緊ストスル」ガ、直理ニ合フカ、合ハザルカト、吟味スペキ筈ナレドモルナリ。元來、政府即チ會所ニテ、タトヒゾノ好惡理ニ當ルトモ、コレヲ以テ人民ノ捉トナシ、政府ノ意見議論ヲ以テ人民行儀ノ規則

論、區々ナレバ、何レモ道義ノ心ヨリ出ル「ナリ。然レバ 政府、即チ多數ノ仲間ニテ、自ラ執トコロノ説ヲノミ道理ノ正ト思ヒ、己ニ異ナルモノヲ邪説トイヒ、コレヲ強テ己ニ同ジカラシメント欲スルハ、人ノ道義ノ心ヲ塞ギ、天良是非ノ心ヲ奪フ「ニテ、スナハチ、政府、自ラ邪見ニ陥リタルナリ。コレニ反シテ、一箇ノ人民、或ハ少數ノ人民ニテモ堅ク信ジ、固ク守リテ變ゼザル教派アルモノハ、タトヒ固執ニモセヨ、偏滯ニモセヨ、ソノ人、胸中ニ自ラ道理ナリト思ヘル眞心アル「ナレバ、上ニイヘル邪見ニ陥リタル政府、即ハチ多數ノ仲間ヨリハ、高ク地歩ヲ占タルモノナリ。

政府家以二己之議
諸國同天下之意
見大谷等主進一
兎角ニコレヲ忽ニシテ察セザルナリ夫政事ノ人民ノ強久耳
多キ仲間ヨリ成り立ツモノナレバ銘々別々ニ
ナレハ各々一箇ノ人民ナリ。各々一箇ノ人民ヲ
保護シ、ソノ自由ノ權ヲ得セシメント欲スルニ
由テ、仲間打チ寄リ相談スル會所ヲ設ケ申合ノ挨ヲ立ルトハナ
リシユエ。多數ノ仲間ノ好トコロ惡ムトコロ以テ、少數ノ人民ヲ
ヲ強テ、コレト同シ、セント思ヒ、強キ一黨ノ意見議論ヲ以テ弱キ一人
ノ異論ヲ抑ヘテ發言スル「ヲ得サセヌハ道理ニ中ラヌ」ナリ。蓋シ人々ガ吾心ニ是トシ尤ナリト思ヘル說アリトモ、或ハ世間流行ノ說
ニ壓セラレ或ハ多數ノ黨ニ禁制セラレ、コレヲ口ニ言ヒ、筆ニ述ル
「能ハザレバ、ゾノ自由ノ權ナキ」コレヨリ甚シキハナシ。然ルニ
道義ノ心アルニテ、コレヨリ發シテ意見議論トナリ、ソノ意見議

テハ新舊ヲ論シ多少ヲ較スベカラザル「明白ナリ。一箇ノ人モシ罪世ノ論ニ服セザレバ別ニ己ガ説ヲ立ツル自由ノ權アル「明白ナリ。仲間會所〔即ち政府〕ニテ、權勢ヲ以テ新見異説ノ人ヲ強テ、己ノ宗派ニ從ハシムルハ、天理ノ公ニ非ル「明白ナリ。抑モ今世ノ人民ハ、レリチアスリベルテイト云フテ宗門ニ從フ。自由ノ免許ヲ有フ「ナルガ、カクナリシハ、理學ノ諸大家、書ヲ著、人各々良心ニ是ト許セル宗派ニ從フ「ハ自由ヲ得ベキ道徳ナリ。何ナリトモ、ソノ本心ニ信ズルトコロノモノヲ他人ヨリ咎メラルベキ理ナク、政附ヨリ禁セラルベキ理ナシト、確實ニ言ヒタリシニ由レリ。然ルニ、通俗オシナベテ、異説ヲ容忍セザルモノニテ、口ニハ宗門自由ノ免許トイヒナガラソノ事ノ實ニ行ハル、國ハ少ナシ。タゞ、國ニヨリテ、宗門ノ争ヨリ禍禍ヲ起ス「ヲ惡ミ嫌フノ念深キガエニ、宗門ノ事ニ關係セザル事ナリ。宗門自由ノ免許アル國ト雖ビ、ソノ人民ノ異説ヲ容忍ズル、ソノ廣狹ノ量一様ナラズ。甲ノ人ハ、教會管轄ノ事ニ於テ、他人ノ從ハザルヲ許セドモ、教法條規ノ事ニ於テ、異見アル「ヲ許サズ。乙ノ人ハ、一切他人ヲ寛容スレド、ベーピスト羅馬教ニタリヤン「鋼一上帝ヲ信ジ
天三位一體也」説言セラ
チル人ヲ容ル「能ハス。丙ノ人ハ、更ニ廣ク異教ヲ寛免ス。然レバ
上帝ヲ信ゼズ來世ヲ疑フモノヲ容忍セズ。サレバ何レノ國ヲ見テモ
多キ仲間アル教派ノ設、眞心ヨリ出テ、力ヲ盡スモノハ、他人ヲ強
セント欲スル願望、強クアル「ナリ。

英國ニ於テハ、歐羅巴他邦ニ比スレバ、意見、輓重キ、律法ノ観
輕キヘ、昔ショリノ習ヒナレバ、人民多クオモヘラク、自己ノ行狀
ハ自己ニテ主張スベシ、政府ノ律法ノ關カルトコロニアアズト。ユ

富ナラズト、一己ノ私見ニモセヨ、カクノ如キ主憲ヨリシテ分ル、モアレド、ソレハ甚ダ稀ナリ。サルカラニ、予ヨリコレヲ觀レバ、畢竟政府ニテ關係スベキ事ト關係スマジキ事トヲ裁判スル一定ノ規矩^{道理}アラヌモノユヘニ、甲ノ人ノ是トスルトコロハ、乙ノ人ノ非トスルトコロナリ。故ニ政府ニ警告シ、ソノ管理ヲ仰グモノモ、政府ノ不是ヲ言ヒ、ソノ關係スルヲ防グモノモ、齊シク皆ナ事理ニ滴トスルトコロナリ。

子ゴトニ譯文ヲ作ル目的ノ人民ノ會議ヲ言フニテ一語ノ人民ノ事務ヲ
リ扱ヒ。コレヲ支配スル道理ヲ説キ明ズ「ナリ。即チ或ハ律法刑罰
ヲ以テ、或ハ教化禮儀ヲ以テ、總體仲間ヨリ銘々一人工施コシ行フ
ベキソノ限界ヲ講ズル「ナリ。抑モ人ヘ各、自由ノ権アリテ、固ヨ
リ吾ガ欲スルトコロニ從ツテ爲ベキ譯ニテ、他人ニ抑制セラルベ
キヤウナシ。シカラバ、何故ニ仲間會社ニ支配セラル、ヤ。答ヘテ曰
ク、人民自由ニ事ヲ行ツテ、相ヒ互ヒニ損害ナキ「ナレバ、仲間申シ
合セノ會社ハ、イラヌモノナレド、中ニハ一方ノ自由ハ、一方ノ不
自由トナリ、一方ノ利ハ、一方ノ害ナル「アルモノユエニ、政府
アリテ、人民自由ノ權ノ中ニ立チ入り、コレト相ヒ關係シ、世話ヲ
スル「ハ、ナクシテ叶ハヌ「ナリ。サレバ、人民銘々自ラ守護スル
タメニ、仲間會社即チ政府ニ支配セラル、モノユエニ、政府トイフモ
モノヘ、人民ヲ保護スルノ用ノミ。サルカラニ二政府ニテ、人民ヲ
ムル當然ノ權ハ、他人ノ爲ニ損害ヲ爲モノヲ防グニ止マリ、ソノ他
ニ及ブベカラズ。譬ヘバ今一箇ノ人アリ、自ラソノ爲トコロヲ以テ
身體ノ便利ト思ヒ、禮儀ノ善キモノト思ヘドモ、他人ヨリコレヲ
レバ、頑愚ナルニテ、外ニコレヨリ便利美善ナルモノアレドモ、

テ、他人ニ損害ナキ「ナレバ、モシ政府ニテ、ソノ人ヲ強ヒテソノ
自ラ善シトスルモノヲ變ゼシムレバ、政府ガ無理トナル「ナリ。蓋
シカクノ如キ人ヲ、政府ニテ説諭スルヘ可ナリ。異見ヲ言ハ可ナ
リ、説諭ヲ加ヘ異見ヲ爲シテモ從ハザレバ、ソノ儘ニ棄ケンベシ。
權勢ヲ以テコレ強ヒ、ソノ人ヲ難儀セシムルハ、大ナル不可ナリ。
要シテコレヲ言ベバ、人一己ノ行狀ニツイテ、他人ニ關係シ、ソノ
損害トナル「ハ、政府ニテコレヲ可否スル「、理ノ當然ナリ。モ
シタマ一己ニ關係シ、他人ニ及バザルモノハ、固ヨリ我ガ心ノ自由
ニ任スベシ。蓋シ人已レガ一身一心ヲ治ムル「ニ於テハ、不羈獨立
ノ君主ナリ。

然ト雖ビ、コニ言フベキ「アリ。自由ノ權ハ、男女トモニ成
人シタルモノニ非レバ、受ラルベカラズ。タヒ成人シタリトモ、
了簡未ダ立ズ、思慮未ダ熟セザルモノニハ、矢張自由ノ權ナシ。ユ
エニ年少ノ人ノ他人ニ看護セラル、モノハ、自由ノ權アルベカラズ、
自己ノ行狀モ、ソノ看護人ノ禁戒ヲ守ルベク、外面ノ損害モ、ソノ
看護人ノ抵防ヲ仰グベキナリ。コレト同ジ道理ニテ、愚鈍ナル人種
ノ國ハ、ソノ人民殘ラズ、未ダ成人セズ、無分別ノモノト見ル。故
ニ自由ノ權ナドトイヘル「、アルベキヤウナシ。蓋シ生人自然ニ開
化スル「甚ダ難キモノユエ、何ナル方法ニテモ、早クコレヲ治ムベ
シトテソノ君主、遂ニ獨裁ノ權ヲ以テ一己ニ歸シ、律法ヲ設ケ、人
民ヲ治メ善クスル「ヲ爲セルナリ。然ゼザレバ、ツヒニ開化ニ進ミ
ガタカルベシ。サレバ、デスボチスム「獨政」即チ君主已ガ意ヲ以
テ爲スハ、凡ソ夷狄ノ國暗愚ノ民ヲ治ムル正法ナリ、リベルテイ「自

野黨之國民無ニ自由之權也
議論シテ、教化禮俗、日ニ進ミ、邦國ノ景象日ニ新ニナルホドニ、人民ノ位ガ、善ナラ又以前ニハ、一箇ノ道理トシテハ、用ヒラルベカラズ。人民ノ未ダ開化セザル間ハ、アクリバル及ビシヤーレメーンノ如キ明君ヲ得テ、コレニ統御セラル、「ヲ以テ幸福ト思ヒ、ソガ命令ニ格遵スルヨリハ他事ナカルベシ。然レドモ、人民ノ智思日ニ進ミ自己ニテ身ヲ修ム者クスル「ヲ得ル時代ニ至リテハ、人民ノ中ニ、政府ノ議論ニ一致セヌモノアリトモ、刑法ヲ以テコレ強迫スル「ハ、政府ノ爲スベキ當然ノ道ニアラズ。タゞ他人ヲ妨害スル「アレバ、コレヲ保存センガ爲ニ、ソガ是非ヲ糺ス」理ノ當然ナリトス。

人生無盡ノ利益トナル「ハ、政府ニテコレヲ統轄スペク、人民各々他人ノ利益ニ關係スル「ハ、政府ノ裁判ヲ仰グベシ。モシ、一人アリテ他人ヲ損害スル事ヲ行フトキハ、コレ初ノテ見ハル、案件トイヘルモノニテ、律法ヲ以テソノ人ヲ罰ベシ。モシ律法未ダ定マラザル部落ナラバ、總體ニテソノ人ヲ許容シ置カズ、申シ合セテ刑罪ニ行フベシ。カク人民ノ爲ルトコロニテ、他人ノ害トナル「ハ、政府ニテソノ事ヲ取扱フナリ。ゾレト同ジニテ、他人ノ利ト爲ル事ハ、政府ヨリ人民ニ命ジテ爲シムル「ヲ當然ナリトス。例ヲ舉メ

人生無疆ノ利益トナル「へ、政府ニテコレヲ統轄スベク、人民各
ミ他人ノ利益ニ關係スル「ハ、政府ノ裁判ヲ仰グベシ。モシ、一人
アリテ他人ヲ損害スル事ヲ行フトキハ、コレ初モ見ハル、案件ト
イヘルモノニテ、律法ヲ以テソノ人ヲ罰スベシ。モシ律法未だ定マ
ラザル部落ナラバ、總體ニテソノ人ヲ許容シ置カズ、申シ合セテ刑
罪ニ行フベシ。カク人民ノ爲ムトコロニテ、他人ノ害トナル「ハ、
政府ニテソノ事ヲ取扱フナリ。ソレト同ジ「ニテ、他人ノ利ト爲ル
事ハ、政府ヨリ人民ニ命ジテ爲シムル「ヲ當然ナリトス。例ヲ列グ
バ、或ハ裁判所ヘ呼ビ出シテ證人トナラシムル「、或ハ邦國ヲ守護
スル費用ニ充ツル金錢ヲ出サシムル「、或ハ總體ノ利益トナル箇條
ヲ、諸共ニ行ヒ成就セシムル「、即チ人ノ生命ヲ救ヒ、及び人ノ懶
惰ニシテ職分ヲ盡サルヲ防グ「等ナリ。凡ソ人ソノ行事ニ由リテ
他人ヲ損害スル「アルノミナラズ、又一事ヲモ爲サザルニ由リテ、

總體ノ損害トナル「アリ。故ニ政府即チ仲間會社ニテ、ソノ事ヲ爲ザルモノヲ詰問シ處分スベキ譯ナリ。然レバ、コレヲ行フニハ、充モ憤マザルベカラズ、妄リニ强迫スルハ不可ナリ。蓋シ人ノ他人ニ損害ヲ加フルモノハ、コレヲシテ、ソノ咎ニ任ゼシムルハ、規法ナリ。人ノ患者ヲ防ガザルタメニ、コレヲシテ、ソノ咎ニ任ゼシムル「ハ、極メテコレヲ言ヘバ、條例トシテ立テアラヌナリ。然リト雖ビ、事ノ情由ニヨリテハ、總體ト諸共ニ患害ヲ防ガザル人ヲ咎メザルベキモノ數多アリ。蓋シ凡ソ身外百物ニツイテ、他人ト利害相關係スルモノハ、ソノ責任ヲ逃ルベカラズ。然レバ別ニ一種ノ案件アリテ、人ヲ世間一統ニ職分ヲ負ハシメズ、ソノ咎ニ任ゼシメザルニアリ。コレソノ道理何ニトナレバ、ソノ人ノ自己ノ智見ニ任セタル方ガ、政府ニテ管轄スルヨリハ善クソノ事ヲ成就スベキヤウナル場合アレバナリ。又事ニ由リテ、政府ニテ強テ管轄スル時ハ、弊害ヲ防ガント欲シテ、反^テ之^テ弊害ヲ長ズル場合アレバナリ。カクノ如ク貴任ヲ強テ人ニ負ハシメザル時ハ、ソノ責任ヲ負ザル人、ヨロシク自ラソノ良心ヲ以テ己ノ爲^メトコロノ事ヲ裁判シ、他人ノ利益ヲ保護スル「ヲ務ムベシ。何ニトナレバ、カクイフ場合ニテハ、總體ノ仲間即チ政府ヨリノ裁判ヲ受ザルガ故ニ、自ラ嚴シク審思判断セザルベカラズ。

マタ斟酌商量シ、互ニ異説ヲ立ツベシ。カク人ノ本心ヨリ出テ、區々ニ是非スル「ハ、コレ正ニ人生自由ノ理ノアルトコロノ適當セラベ、コノ領地ヲ、自由ニ保チ、他人ニ強テ、又奪ハル、「ナキヲ、名ヅケテ是非ノ心ノ自由〔天良ノ心ノ自由〕トイフ。抑モコノ良心ノ自由トイフ「ハ、心情ノ自由、思想ノ自由ナル」ニテ、凡ソ一切世間ノ事ニ於テ、意見議論、吾ガ心全ク自己ニ主トナリテ、十分ノ自由ヲ得ル「ナリ。即チ做シ得ベク習ヒ得ベキノ事、思想究察ノ事、學術ノ事、德行禮儀ノ事、上帝道教派ノ事、何レモ己ノ是トスル意見議論ニ從フ「ハ、十分ノ自由ヲ得、決シテ他人及ビ政府ニ強ラルベカラザルナリ。又人己ガ意見ヲ講説シ、或ハコレ印行スル「ハ、タトヒ他人ニ關係スト雖ド、コノ自由ナケレバ、思想ノ自由ガ、十分ナラヌエ、講説印行ノ自由ハ、是非ノ心ノ自由ノ分内ニ屬セリ。

第二ニ、奸尚及ビ職業ノ自由トイヘルヘ、人各ミソノ「己」ノ性情ニ適スル職業ヲ擇ビ、終身ヲ營ナミ、及ビ己ノ奸ムトコロニ從ガッテ、吾タ身ヲ行フ「ノ自由ナリ、縱ヒ他人ヨリ觀レバ、ソノ行フトコロ愚呆ニモセヨ、執拗ニモセヨ、不是ニモセヨ。他人ニ損害ノ及バヌダケハ、己ガ意ノマ、ナルベク、人ニ障礙セラルベカラザル「ナリ。第三ニ、人々互ヒニ相ヒ聯合シ盟社ヲ結ブ「ノ自由トイフハ、己ガ意ノ好ムトコロニ從ヒ、同志相助クル「ナリ。然ニ人ヲ強ヒ、人ヲ欺ムキ、ソノ盟社ニ入ラシメ、或ハ他人ヲ陷害セン爲ニ徒黨ヲ結ブ「ハ、禁制タルベシ。其他一切交際自由ヲ得ルナリ。但シ年未ダ長大ナラズ、一人前ニナラヌモノハ、コノ自由ヲ受ル能ハズ。

凡ソ人民ニ、コノ自由ノ權、即チ是非ノ心ノ自由、奸尚職業ノ自由、朋友交結ノ自由アル國ヲバ、自由ノ國トイフ。総ヒソノ國法政體、イカヤウニ、差別アリトモ、自由ノ國トイフナリ。凡ソ人民自己ノ意ヲ行フ能ハズ、仲間或ヘ政府ノ爲ニ挾制纏束セラル、モノヘ、自由ノ國ニ非ズ。眞正ノ自由ノ國トイフモノハ、ソノ人民、各他ノ害ニナラヌ丈、ヘ、己ノ意ニ任セ、己ガ善シト思フトコロノ事ヲ行フナリ。(今日歐羅巴近之)蓋シ人タルモノハ、各々自ラ善シト思フ「ハ、相ヒ互ニ做得ルヘ、大利益ナル」ナ。

以上說トコロノ道理、固ヨリ新異ナラズ。コレヲ聞ク人、眞確ナリト許ス人アルベケレバ、然ルニ亦々世上一般ニ行ハル、説ト異ナリトシテ駁スルモノモアルベシ。何ニトナレバ、仲間會社(即チ政府)細亞如此)相互ニ二人ノ爲ニ強ラレ追ラレテ他人ノ善シト思フ「ニ餘様ナク從フハ、不都合ナル」ナルベシ。

トルベシ。各々自ラ善シト思フ「ヲ行ヒ得ズ。(亞)シメンヲ務ムル「ハ、昔ヨリノ習ニテ、ソノ時ノ理學家、オモヘラク、人民居家日用ノ行儀ニ至ルマデ、一々ニ規則ヲ立て、官府ノ權勢ヲ以テ、コレニ臨ミ、國中ノ民ヲシテ盡クコレニ從ハシムベシト、昔シカク思ヒシ「、サモアルベキ譯ナリ。蓋シ眇小ナル一國、外ハ強敵ノ侵伐ヲ受ケ、内ハ鬪亂常ニ起リシユエ、暫時ノ間ニテモ、モシ人民ヲ治ムル「ヲ怠リナバ、邦國危カルベク見ユ。サレバ、人民ヲシテ自由ヨリシテ生ズル真正ノ利益ヲ受シムル暇ナカリシナリ。近世ニ至リテハ、此世ノ事ヲ主ドル人ト、神靈ノ事ヲ主サドル人ト權勢分レ、「國主或ハ政府ハ、塵世ノ務ニ任ジ、法官ハ、眞神ノ

ガ、ソノ中ニ「要内論」ノ事ヲ論ズルモノアリ、自由ノ理ニ關係スニテ律法ヲ以テ、人民家私ノ行儀ヲ一樣ニセントスル風ハ、減ジタリ。然レバ主教ノ官ハ、ソノ意見ヲ以テ人民ヲ管治シ、異説ヲ抵防セント欲シ、彪力單^{トヨス}ノ宗徒ハ、ソノ議論ヲ以テ、人民ヲ己ガ説ニ歸セシメント欲スル弊アリ。シカノミナラズ、宗門改正ノ事ヲ論ズル人ト雖ド、法官ノ權勢ヲ執ル「ヲ以テ、直トセリ。紹的ノ説ノ如キハ、教法禮儀ヲ以テ、人民ヲ約制スベシト云フ、往古ノ理學家人民ヲ壓抑スル説ニ似テ、更ニ甚シトス。蓋シ人、或ヘ君主ニモセヨ、或ヘ平民ニモセヨ、苟モ勢力アレバ、吾ガ意見奸尚ヲ以テ、他人意見奸尚ノ規則トセント欲スル「ナレバ、コノ弊害ヲ隕防センガ爲ニ、人民自由ノ道理ヲ講明セザルベカラズ。

コレニ次テ、自由ノ理ヲ總體ニ説カシヨリ、ソノ中ノ一項ニツイテ論ズベシ。即チゼ、リベルティ、ラブ、ソート「心思ノ自由」トイヘル一項ナリ。談話ノ自由、著述ノ自由ハ、ソレト共ニ行ハレテ、相ヒ離レザルモノナリ。凡ソ諸國ニテ、レリヂヲス、トレーニング(宗門自由ノ免許)アリ、フリー、インスチチューション「自由ノ政法」アリト、自ラ稱スト雖ド、コノ道理ノ原因ヲ分曉セザルモノ、ナホ數多アルベシ。コノ心思ノ自由ノ根源ヲ理會シタランニハ、ソノ他人自由ノ理ハ、了解シ易カルベシ。然レバモ世ノ人モシ我ガ言ヲコロノ事、一モ陳腐ニシテ發明スルモノナシト思ヒ玉ハ、余コタヘテ、コノ事ハ三百年以來、人ノ議論スルトコロナリ。顧バクヘ、我ガ今一回敢テ蛇足ヲ添フル^ト許シ玉ヘト、シカイフ。

譯者曰ク余近ゴロ「エイサイコロヘヂア・ブリタンニカ」^{英國}書ノ卷首ニ戴タルデュガルド・スチュアルト人ノ論文ヲ讀シ

ガ、ソノ中ニ「要内論」ノ事ヲ論ズルモノアリ、自由ノ理ニ關係スニテ律法ヲ以テ、人民家私ノ行儀ヲ一樣ニセントスル風ハ、減ジタリ。然レバ主教ノ官ハ、ソノ意見ヲ以テ人民ヲ管治シ、異説ヲ抵防セント欲シ、彪力單^{トヨス}ノ宗徒ハ、ソノ議論ヲ以テ、人民ヲ己ガ説ニ歸セシメント欲スル弊アリ。シカノミナラズ、宗門改正ノ事ヲ論ズル人ト雖ド、法官ノ權勢ヲ執ル「ヲ以テ、直トセリ。紹的ノ説ノ如キハ、教法禮儀ヲ以テ、人民ヲ約制スベシト云フ、往古ノ理學家人民ヲ壓抑スル説ニ似テ、更ニ甚シトス。蓋シ人、或ヘ君主ニモセヨ、或ヘ平民ニモセヨ、苟モ勢力アレバ、吾ガ意見奸尚ヲ以テ、他人意見奸尚ノ規則トセント欲スル「ナレバ、コノ弊害ヲ隕防センガ爲ニ、人民自由ノ道理ヲ講明セザルベカラズ。

コレニ次テ、自由ノ理ヲ總體ニ説カシヨリ、ソノ中ノ一項ニツイテ論ズベシ。即チゼ、リベルティ、ラブ、ソート「心思ノ自由」トイヘル一項ナリ。談話ノ自由、著述ノ自由ハ、ソレト共ニ行ハレテ、相ヒ離レザルモノナリ。凡ソ諸國ニテ、レリヂヲス、トレーニング(宗門自由ノ免許)アリ、フリー、インスチチューション「自由ノ政法」アリト、自ラ稱スト雖ド、コノ道理ノ原因ヲ分曉セザルモノ、ナホ數多アルベシ。コノ心思ノ自由ノ根源ヲ理會シタランニハ、ソノ他人自由ノ理ハ、了解シ易カルベシ。然レバモ世ノ人モシ我ガ言ヲコロノ事、一モ陳腐ニシテ發明スルモノナシト思ヒ玉ハ、余コタヘテ、コノ事ハ三百年以來、人ノ議論スルトコロナリ。顧バクヘ、我ガ今一回敢テ蛇足ヲ添フル^ト許シ玉ヘト、シカイフ。

譯者曰、交易ノ事、固ヨリ自由ニ任スペシ。然レバコ、ニ著モ、恐クヘ此ノ上ニ出ル高見卓識アルベカラズ。

コノ同ジキ問題ヲ以テ、斯密士、弗蘭克林ニ對ヲ置カシムルトモ、恐クヘ此ノ上ニ出ル高見卓識アルベカラズ。

ヲ壓抑スル人ハ、眞確ノ説ヲ、非ナリトシテ、自ラ謬見ニ入ルナリ。畢竟權勢アル人ト雖ビ、天下ノ人ノ疑案ヲ定斷スル權勢ハアラザルベク、又人々ヲシテ各々自ラ判断スルヲ禁ズル權勢ハアラザルベシ。蓋シ官府ニモセヨ、平民ニモセヨ、己ニ異ナル意見ヲ聞クヲ嫌フヘ、己ガ意見ヲ眞確ナリト擅マ、ニ自ラ定ムルナリ。凡ソ異説ヲ禁ズルハ、己ガ説ヲ謬誤ナキモノト思ヒ、自ラ固ク信ズルナリ。ソノ異説ノ人ヲ罪スルハ、衆民ノ公論ヲ聽コレニ從フナリ。コレ公論ナレバ惡カルマジト思ヒ、カクスルナリ。

論ナレバ惡カルマジト思ヒ、カクスルナリ。蓋シ總體歸向スルト自ラ知ラザルモノアリ、察セザルベカラズ。

凡ソ人、好キ意思アレバ、不幸ニシテ謬誤ニ入ル「アリ。」ソノ謬誤ニ入ル所ハ、實ニ用ヒラルベキ判断ヲ重んゼズシテ、空理ノミニテ濟シ置クニ由レリ。蓋シ人々自ラ謬誤ニ入り易キヲ知ルト雖ビ、ソノ謬誤ニ入ルヲ免ケランガ爲ニ、コレ豫防セザルベカラズト、思フ人ハ、寡シ。マタ自ラ眞確ナリトスルトコロノ意見、イヅクンゾ謬誤ノ意見ナラザルヲ知シヤト、カク憶度スル人ハ、寡シ。蓋シ始メはナリト思ヒシ説、ソノ實ハ不是ニシテ、後ニコレヲ悟ル「アリ。」ソノ例多クアリ。サレバ吾ガ今是トスルモノ、イヅクンゾ非ナラザルヲ知シヤト思フテ己ニ異ナル説ブ容ル人ハ、寡シ。大抵ハ自己ノ説ヲ主張シテ疑ヘヌモノナリ。就中、君權無限ノ國ニテヘ、ソノ帝王、常ニ無限ノ尊奉ヲ受ルニ憤ヒ、萬事ミナ全ク己方意見ヲ是トシ、コレヲ信ズル「ユエ、謬誤アリトモ、コレヲ知ルニヨシナシ。」邦國ノ中ニテ、人民ノ幸ナルモノハ、ソノ意見時ニ他人ニ論駁セラレ、ソノ説ノ不是ナルモノヲ改メ、ソノ是ナルモノニ從フモノナリ。

公論不必是

然レビ國中ノ公論ナリトテ、總體謬見ニ入リテ

カクノ如キ人ハ、閑居獨處ニテ考思定斷スルモノヲ、敢テ以テ自ラ是トセズシテ、遍クコレヲ一世ニ問ヒ正シ、吾ガ意見ノ衆ニ許可セラル、モノ丈ヲ信じテ、ソノ他ニ及バヌ「ナリ。」コレ全ク自ラ是トスルヨリハ勝ルベケレバ、未ダ議スベキモノアリ。何ニトナレバ、ソノ所謂一世ナルモノソノ觸ル、トコロ逢フトコロノ一分ヲ指セルノミ。即チソノ黨類、ソノ教法・ソノ教會・ソノ會社ヲ指シテ、一世トイヘルノミ。全世界ニ非ズ、ソノ中ニ、寛心大量アリト稱セラル、人ト雖ビ、ソノ己ガ國己カ世ノ是非スルトコロヲ許容スルノミ。蓋シ總體歸向スルトコロノ意見議論ヲ信じテ、ソノ他ニ及バズ。故ニタトヒ他國ノ黨類、他國ノ教法、他國ノ教會ニテ全クソノ説ト反對スルモノアリトモ、コレヲ以テ、少シモ己ガ信ズル黨類ノ説ニ謬誤アリヤ否ヤト、内ニ自ラ省ミル「ナシ。」シカノミナラズ、コノ人、ソノ國ノ意見議論ヲ以テ是トナシ、固クコレヲ守リ、他國ノ異説ヲ以テ、非トナシ、務テコレヲ拒ギ、カクシテ自ラソノ職任ヲ盡セリト思ヘリ。且ツ天下諸國ニ許名ノ意見、教門アル中ニ、己ガ信伏スルトコロノモノハ偶然我が出逢シモノニハアラズヤト念慮ヲ掛ザル「ナリ。」マタ偶然ニ倫理ノ教會ノ徒トナリシ「ナラバ、北京ノ人、偶然ニ孔子或ハ釋氏ノ徒トナルト、同ジ緣故ナリト思ハザル「ナリ。」カクノ如ク、大抵、人ハ吾ガ一己ヲ信セズシテ、己ガ出づ逢フ一世ノ説ヲ信ジ、既ニ一世ノ説ヲ信ズル上ハ、コレニ異ナル外邦ノ説ヲ容レザルモノナリ。然ビドモ、昔ヨリ舉世ノ説ト雖ビ、ソノカレザルト同ジキ「、ソノ様少カラズ。」今世ニテ妄謬浮泛ノ説ト

カレザルト同ジキ「、ソノ様少カラズ。」今世ニテ妄謬浮泛ノ説ト
一世之説不_レ免_レ謬誤ヲ免_レカレザル「、單獨一人ノ説ノ謬誤ヲ免_レ誤」

謬誤ヲ免_レカレザル「、單獨一人ノ説ノ謬誤ヲ免_レ誤」

爲テ擴業スルモノヲ、昔時ニテヘ定論ト立テ定シ類多ケレバ、今一般ニ書ト許セル許多ノ意見モ、後世ニイタラバ、マタ擴業セラルモ知ルベカラズ。

予ガコノ議論ヲ駁スルモノ、必ズ次ニ言フガ如クナルベシ。曰ク、認説ノ傳播ヲ禁ズル「ヘ、吾輩ノ責任ナリ。是非ヲ判断スルタメニ、人ニハ意見アル「ナレバ、ソノ判断ニ謬誤アルベキヲ恐レテ、吾ガ意見ヲ以テ判断スル「ヲ、一概ニ用ヒベカラズトハ言ヒガタカルベシ。サレバ、吾輩ノ、コレハ害アルモノト思フ説ヲ禁ズル「ヘ、錯謬ニ入ルヲ免カレンヲ欲スルニ非ズ、吾ガ當然ノ本分ヲ盡サントスルナリ。タトヒ吾ガ意見、謬誤アルニモセヨ、吾ガ良心ニ許セルモノヲ行ハザルトキハ、吾ガ利益アルベシト思フモノヲ捨去テ、吾モノヲ行ハザルベシ。故ニ政府並ヒ

ガ職分ヲ盡_レス_レヘ得ザルベシ。

如此

ニ銘々人民ノ職分ハ、吾ガ出來ル丈、謬_レデ眞_レ確ノ意見ヲ考ヘ出シ、十分ニ間違アルマジト思フ上ハ、コレヲ他人ニ及ボシ、ソレヲシテ己ニ從ハシムル「ナリ。」マタ吾ガ心ニテ、コレハ異説ニシテ世ニ害アリト思フ「ヘ、ソレヲ禁ジテ、傳播スルヲ得ザラシムベシ。然セザルハ、コレ怯心ナルナリト、言_レテ、吾ガ論ヲ辯駁スベシト思ハル、ナリ。

コレニ對ヘテ曰ク、カクノ如キ説ヘ、自ラ驕矜スルノ甚シキモノトイフベシ。抑モ二箇ノ大ニ異ナルモノアリ。ソノ一へ、自ラソノ意見ヲ他人ニ論駁セラレ_レン「ヲ欲スレバ、他人ニ論駁セラレザルニ由リ、吾ガ説ヲ確實ナルベシト、估量スルナリ。」ソノ一へ、他人ノ異論駁議ヲ容ズシテ、吾ガ意見ヲ眞實ナリト、自ラ恃ム「ナリ。」コ

ノ二者、ソノ是非、辯ゼズシテ明_カナリ。蓋シ他人ヲシテ、吾ガ意見ヲ_レ出自由_レ而生、_レ見ヲ駁シ、吾ガ議論ヲ非トスル十分ノ自由アラリ上進スル「ヘ、何ニ由_ハヤト、ソノ所以ヲ察スルニ、人々ニ固有スル悟_ス性アル故ニ由ルトハ、慥ニ言ヒガタシ。何トナレバ、自然明了ナラザル事ハ何ニカギラズ、九十九人ハ、コレヲ判断スル「能ハズ、タゞ一人、能_クコレヲ判断スルヲ得ルノミ。」即チコレ、百人ノ中、一人ノ才能ノミ他ノモノト比較スル「ニ用ヒラル、ナリ。」且_ク古ヨリ有名ノ人、今ハ謬誤ナリトシテ世ニ著シキ意見ヲ執リ、今ハ誰モ善シト許サ_レル議論ヲ善シト思ヒシナリ。カク次第ニ謬誤ヨリシテ、眞確ニ近ヅキタルハ、總體世ノ中、理ニ合フ意見、理ニ合フ行狀ニ於テ、輕重ヲ比較シテ、ソ

人生ノ意見議論、人生ノ日用行事、世代ヲ經ニ隨ヒ次第ニ善クナリ上進スル「ヘ、何ニ由_ハヤト、ソノ所以ヲ察スルニ、人々ニ固有スル悟_ス性アル故ニ由ルトハ、慥ニ言ヒガタシ。何トナレバ、自然明了ナラザル事ハ何ニカギラズ、九十九人ハ、コレヲ判断スル「能ハズ、タゞ一人、能_クコレヲ判断スルヲ得ルノミ。」即チコレ、百人ノ中、一人ノ才能ノミ他ノモノト比較スル「ニ用ヒラル、ナリ。」且_ク古ヨリ有名ノ人、今ハ謬誤ナリトシテ世ニ著シキ意見ヲ執リ、今ハ誰モ善シト許サ_レル議論ヲ善シト思ヒシナリ。カク次第ニ謬誤ヨリシテ、眞確ニ近ヅキタルハ、總體世ノ中、理ニ合フ意見、理ニ合フ行狀ニ於テ、輕重ヲ比較シテ、ソ

德ニシテ、人ノ靈タル所以ノモノナリ。人能_ク辯論ニ由_レテソノ謬誤ヲ改メ、能_ク經驗ニ由_レテ謬誤ヲ正ス。經驗シテ知_ルトコロアリト雖モ、必ず辯論スルヲ待テ、ソノ事始ノテ證明セラル、モノユニシテ、ソノ是ナリト思ヘルトコロニ、倚信ノ心ヲ置ケリ。凡ソ人、某ノ事ニ於テ、如此如此ト判斷スルハ、間違アルマジト、自ラ信

ズルへ、何ニニ由リテカクナルヤ。コレ他ナシ、コノ人へ、ソノ心ヲ虚シテ、己ノ意見已ノ行状ヲ非難スルモノヲ容レ、歷クソノ反即は探、善良法。

對ナル議論ヲ斟酌商量シ、自己ノ説ニ誤謬アルモノヲ看出シ、コレヲ討論シ、他人ノ説ノ中ニテ、公正ナルモノアレバコレヲ擇ビ取り、自己ノ裨益トセリ。蓋シコノ以爲、人タルモノ、何ニ限フズ、一事ニ即テ、ソノ全體ヲ知ルニ庶幾力アルヘキ所以ノ方法ハ、他ナシ。ソノ事ニ即テ、他人種々ノ意見ヲ聽納シ、各様ノ人心ニテ各様ニ考案スルトコロラ悉ク集ムル種々意見各様人心各考案集而大成之。

ノ人ヲ看出し、コレヲ討論シ、他人ノ説ノ中ニテ、公正ナルモノアレバコレヲ擇ビ取り、自己ノ裨益トセリ。蓋シコレヲ疑ヒ駁スルモノヲ准シテ、十分ニ非難セシメタルガニアルノミ」ト。古ヨリ聰明敏智ノ人ト稱セラル、モノ、コレヲ除キ、聰明敏智ヲ得ラルベキヤウナク、マタ人心ノ靈ナル、コレヲ除キテ賢智ニ進ムベキノ道ナシ。抑モ自己ノ意見ヲ主トシテ、他人ノ異論ヲ拒ム「ナク却クテ喜シ。他人ノ異論ヲ集メ、自己ノ意見ト、互ニ相ヒ勘合シテ、ソノ誤謬ヲ正シ、缺漏ヲ補ヒ、コレヲ實事ニ試ム。カクノ如キヲ、反復繼續シテ行フトキハ、吾ガ胸中ニコレコソ眞理ナルベシト倚信スル基礎、次第ニ立ブ「ヲ得ベシ。イカニトナレバ、ソノ事ニ即テ、歷ク地球上ノ異説ヲ聞キ、駁議ヲ受ケタル上ニテ、吾ガ説非ナレバ、ソト爲ストモ、過テリトイフベカラズ。

聖賢トモ稱セラルベキホドノ人ハ、固ヨリソノ自己ノ考思定斷ニ倚信シテ、事足リテベシト思ヘル、ガ、サハナク、矢張バブリックト喚做ル、智少ク愚多キ萬民ニ謀リ、カレ等ガ同意シタル上ニテ、方ニソノ説ヲ是ト定メリ。羅馬加持力ノ教會モ、尤モ異説ヲ容忍セ

ザル教會ナレバ、然モ教徒ノ聖ナルモノニ、セイント聖人ト云贈ラント欲スルトキハ、必ズ惡鬼^{反對スル者入テシテ、議論ヲ縱マ、ニシメ、容忍シテ、コレヲ聽キ、凡ソ所有異説ヲ知リ、駁議ヲ斟酌シ、サテソノ上ニテ、封賜シテ、聖人トスル「ナリ。牛黃派ノ理學ノ如キ、コレヲ疑ヒ駁スルモノヲ准シテ、十分ニ非難セシメタルガニエニ、今ニテハ世上一般ニソノ理論ノ眞ナルヲ信ズルニ至レリ。サレバ、凡ソ吾ガ是ト思フ説ニテモ、コレヲ世界ノ人ニ言ヒ顯ハシ、遍ク吾ガ非ヲ駁駁セン「ヲ乞ヒ望ミ、ソノ議論ヲ受ル上ナラデハ、堅ク信ズル場合ニハ至ラザルベシ。蓋シ他人ノ駁駁ヲ招キ、吾ガ説ノ非ナルトコロヲ改メ、他人ノ是ナルトコロヲ取り、決シテ一物一事ヲ慢易ニセズ、眞理ヲ検索スル機會ヲ失ヘズ、タトヒ既ニ眞確ナリト思フトモ、更ニ眞確ノ理アルベシト、吾ガ心ヲ虚シテ眞理ヲ接納セントラ務ムベキナリ。カクセバ、今日ニ於テ、出來ベキ丈、眞理ニ近ヅク「ヲ得ベシ。人ハ謬誤ヲ免カレ難キモノナレドモ、コノ道ニ由レバ、確實ノ理ヲ求メ得ベク、確實ノ理ヲ求ムニ、コレヲ除キテ、外ニ道アルベカラズ。}

怪ムベキハ、世人ノ習ナリ。他人ヲシテ隨意ニ己ガ説ヲ議論スル「ヲ許セドモ、盡頭極處マデ駁駁ヲ受ル「ヲ欲セズ。畢竟論ジ詰タル上ニテ善カラザレバ、ソノ道理ノ善ニヘアラザル「ナレバ、ソレニヘ、心付ヌ「ナリ。又怪ムベキハ、諸凡ソ疑アルベキ事ニ於テハ、他人ノ自由ニ議論スル「ヲ許セドモ、ソノ自ラ確實ナリト思ヘル一箇ノ道理、一箇ノ教法ニ於テ、他人ノ疑問ヲ入ル「ヲ許サズ。蓋シ確實ナルガ故ニ、マタ異論ヲ容ルベカラズト爲リ。然レバコレノ自ト吾ガ説ニ同ジキ黨類ノ一方ノ論ノミヲ知リ、他ノ一方ノ論ヲ

看出サントスルニ非ズ。大レ自ラ錯誤ナシト定断スル「ヘ、教道ヲ奉スル人ノ性情ニ非ズ。自ラ錯誤ナシト定断スルハ、他人ヲ約制シ、己ガ説ニ異ナル一方ノ説ヲ聽サラシメント欲スル人ノ意思ナリ。予コノ自ラ錯誤ナシト定断スル「アリテ、我ヨリコレト見ヘ、我一人ノミナラズ、世間總體ニ、コノ一人ノ説ヲ邪惡ト定ムルガ如キ「アラバ、怕ルベキ謬誤ニ入り、惡事ヲ犯サントスルニ、間近シト思ヒ、慎シニコレヲ免カルベシ。蓋シ誤マツテ律法ノ手臂ヲ以テ、尊貴ナル教道ヲ拔キ去リ、極善ノ人ヲ誅戮セシ「、世々相ヒ望ミ、史冊上ニ著ルシキ「ナリ。

五格到底

昔希臘ニ頃格到底トイヘル聖人アリキ。ソノ

開カズシテ、自ラ確實ナリト、擅ニ定ムルナリ。モシ他人ヲ許シテ駁駁ヲ爲サシメバ、ソノ確實ナラザルトコロヲ論ズベシ。ソレヲ許サヌハ、自己ノ判断ノミヲ信ズルナリ。豈ニ怪シムベカラズヤ。

今世ニ於テ、總體人民ゾノ信ズル説ヲ以テ、必ず眞確ナリト思フヨリハ、ソノ説ノ國中總體ニ必ズ利益アリト思フ心多シ。故ニ「人生ノ福祉ヲ増ンガ爲ニ、政府ニテコノ信心ヲ維持スルハ、ソノ他ノ利益ヲ保護スルト、同ジク、ソノ職分ナリ」と言ヘル人多クアリ。又往々、人論ジテ、コノ神益アル信心ヲ損壊セント欲スルモノハ、唯愚人ノミ。サレバカクノ如キ惡人ノ所行ヲ禁ズルハ、當然ノ事ナルベシ」と云ヘリ。カクノ如ク考思スルハ、教道ノ眞確ナリヤ否ヤトイフ疑問ヲ主トセズシテ、ソノ利益アリヤ否ヤトイフ疑問ヲ主トスルナリ。然レドモ、カクシテ自ラ誤謬ナシト思フモノハ、ソノ説彼ニ轉ジ、コレニ移リ、眞確ナルモノヲ認得ベカラズ。蓋シ利益ト眞確トハ、互ヒニ相ヒ獨立セズ。故ニ律法或ヘ公論ニテ、コレハ眞確ナラザレドモ有用ナリトスル説ハアラザル「ナリ。

人ゾノ自己ノ判断ニテ、コレハ惡説ナリト思フガユニ、ソノ説ヲ聽クヲ肯シゼガルハ、大害ナリト云フ「ヲ今コ、ニ意見ノ自由ヲ據ヒタル例ヲ引テ説キ明スベシ。○無形ニシテ妙有ナル神アリト信ズル「、未來ノ事アリト信ズル「ノ如キモノ凡ソカクノ如キ説ヲ駁スル敵人ト辯論スルトキハ、敵人ニ大利益ヲ與フルモノナリ。蓋シ彼マサニ言ベシ、子ノ教道ハ、律法ノ保護ヲ受ルニ足ラザルヤ、眞ノノ神アリト信ズル「、子コレヲ誤謬ナシト擅マ、ニ自ラ定ムルヤハ、口頭ヲ以テ折服スルヲ務ムルノミニテ、眞心ニソノ是非ヲ

曾有ノ善人ヲ五百人ノ公會ニテ、罪人ト定メ、コレヲ殺シタリケリ。

コノ瑣格刑罰底ヲ刑殺セシ後、カルヴァレイ名ニ於テ、コレニ似タル刑罰ノ大差謬アリシ「ヲ言ハザルベカラズ。コノ人ハ、ソノ生時、コレニ親炙シ、ソノ談論ヲ聽ケルモノニ、行狀ヲ錄セラレ、大勢能アル人ト稱セラレシガ、マタ、ソノ當時ノ人ニ凌辱セラレ、刑殺セラレタルハ、イカニゾヤ。ソノ罪名ハ何ゾトイフニ、ブランス

公論之譏誤、第二種

ファーマ_{神明ヲ蒙ト}稱セラレタリ。コレニテ知ル

ベシ、人タルモノ、已等ノ恩人ヲ知ラザルノミナラズ、他人ノ實ニ具タルモノヲ知ラズシテ、誤マツテ反對ナルモノト思フ「アルヲ、サレバコノ時、衆人、コノ一人ヲ稱シテ、喪ニ演ル神明」者ト爲セシガ、今ヨリコレヲ觀レバ、衆人マサニソノ罪名ニ當レルモノニテ、即チ神明ヲ喪演シテ自ラ知ラザルモノナリ。抑モコノ二賢士ヲ殺セル人ハ、何如ナル人ゾト察スペシ。蓋シ不幸ニシテカ、ル不當ナル事ヲ做シナリ。コレ等ノ聖賢ヲ殺ス人ヲ、今日ヨリ觀レバ、惡人ノヤウニ思フベケレば、決シテ然ラズ。今世通常ノ人ヨリハ、透カニ勝レテ謀略才幹アリ、宗門ノ信心アリ、德善ノ行アリ、邦國ノ爲ニ忠愛ノ心ニ厚キ人々ニシテ、ソノ聖賢ヲ殺セシモ、固ヨリ私意ニ出ルニ非ズ。タゞコノ二人ノ説クトコロヲ、世ヲ惑ハスモノト思ヒ、真心ニ怒リ、コレヲ殺セシナリ。今世ニ在リテコソ、人々ソノ殺セラレタル聖賢ヲ悼ミ、コレヲ殺セル人ノ惡行ニ駭クトハ、イヒ難カルベシ。(痛快之論) 今世ノ正教ニ從フ人トテ

聖三聖賢之人不必

羅馬帝馬爾加士・埃及留士ナリ。其心仁愛深ク、

一人之身而是非之見、前後易地
百事ヲ處斷スル、公正ニシテ偏頗ナシ。タマサカニ、過失アレバ、上帝教ヲ弘メシ賢者ナレドモ、始ハコノ教ヲ惡ミ、教徒ヲ審逐セシ人ナリシヲ。サレバ、保羅ヲシテ開悟ノ事ナカラシメバ、正教ノ仇敵トナリ、後世マデ、マタ惡人ノ如クニ思ハレシナルベシ。○智識アリ德行アル人ニシテ、謬見ニ陥イリ、正教ノ仇敵ト馬爾加士
ナリシ例ヲ、今ナホ一條加フベシ。ソノ人ハ、羅馬帝馬爾加士・埃及留士ナリ。其心仁愛深ク、

ハ、上帝教ヲ弘メシ賢者ナレドモ、始ハコノ教ヲ惡ミ、教徒ヲ審逐セシ人ナリシヲ。サレバ、保羅ヲシテ開悟ノ事ナカラシメバ、正教ノ仇敵トナリ、後世マデ、マタ惡人ノ如クニ思ハレシナルベシ。○智識アリ德行アル人ニシテ、謬見ニ陥イリ、正教ノ仇敵ト馬爾加士
ナリシ例ヲ、今ナホ一條加フベシ。ソノ人ハ、羅馬帝馬爾加士・埃及留士ナリ。其心仁愛深ク、

議ニシテ信ズルニ足ラズトセリ。既ニ信ズルニ足ズトナセシカバ、上帝道ノ、人ニ善良ナル新精神ヲ與フル勢能ヲ、前知スル能ハザリケリ。コニ於テ、コノ溫良慈善ナル君主ニシテ、而モ理學家ナリシマ爾加士、敬シテ大號ヲ出シテ、上帝道ヲ禁シタリ。蓋シコノ事ハ、史冊上ニ在テ、尤モ悲哀スベキヲ覺ユ。羅馬帝_{公斯當丁}ノ時ニ、始テ上帝道ヲ羅馬ニテ用ヒタリシガ、モシ馬爾加士ヲシテ、コレ信ジ、立テ國教トナシメバ、天下ノ情形、イカバカリカ善力リケンモノヲ、シカナラザリシハ、歎カハシキ「ナリ。然レドモ、馬爾加士ノ上帝道ノ傳播セン「ヲ恐レ、ソノ徒ヲ罪スル所以ノ議論ヘ、恰々モ上帝道ヲ信ズル人ノ、異教ヲ禁ズルト同ジキ「ナレバ、ソノ謬見ニ入りタルヲ惜ムベシ。ソノ心ラバ咎ムベカラズ。何ニトナレバ、上帝道ノ人ハソノ心、實ニオモヘラク、上帝ヲ信ゼザルノ教ハ、眞教ニ非ズ。且ツ衆民一致ノ心ヲ離散セシムモノナリトイヘリ。馬爾加士ノ上帝道ヲ禁ズル、マタソノ如ク、僞教ニシテ衆民一和ノ心ヲ離散スト思ヒシナリ。抑モ馬爾加士ノ時ニ當リ、善惡ヲ識別スル「、馬爾加士ニ及ブベキ人アラザルベシ。故ニ新説ノ始テ入り、凡俗驚キ怪ムノ時ニ當リ、獨リ卓眼遠識ヲ以テ、ソノ善教ナルヲ察知シ、コレヲ重ンズル人ハ、馬爾加士ニコソ望マシキニシカアラザリシハ、悲ムベキ「ナリ。コレニ由テ觀ルトキハ、今

ヨリ後ニニテモ新意見、新議論ノ傳播スル時ニ當リ、上帝道ヲ禁セント思フリ、誰ニテモ刑罰ヲ以テコレヲ禁セント思フ人ノアランニヘ、宜シク謹シテ自ラ省ミルベシ。今マテ執ルトコロノ説ヲ、眞確ナリト佑置スル「勿レ。自己ノ説ノミナラズ、世上一般ノ説ヲ眞確ナリト思ヒ新出ノ説ヲ謬誤ナリト定ムル「勿レ。縱ヒ

智識一世ニ勝レタリトモ、決シテ一己ノ説ヲ是トシ、斷案ヲ爲ス「勿レ。試ニ思ヘ、馬爾加士ノ大賢ヲ以テスラ、不幸ニシテ大謬ニ陥イリテ、自ラ知ザリシ「ヲ。

馬爾加士ノ爲ハトコロヲ善シトヘ、今誰モ思フマジケレドモ、モシ異教ノ起リタラントキ、刑罰ヲ以テコレヲ禁ゼント欲スレバ、正リ。ソノ度ゴトニ、刑法ノ眞理ニ敵シガタキヲ知ラシメタリト云リ。コノ説ニ泥ムトキハ、凡ソ新教異説ノ始テ出ル時、審逐セレバ、ソノ眞理ノアルトコロヲ看出ス「能ハズトイフニ似タリ。前ニモ引シ例ノ如ク、此ノ世ノ道理、或ヘ神性ノ道理ヲ看出シ、天下萬世ニ利益ヲ予フル大恩人ナリシモ、ソノ生時ニ於テ卑劣ナル罪人ト喫敵サレシ如キノ「ハ、總麻ラ清テ哀傷スベキ「ナルニ、コノ説ヲ推進セバ、審逐ハ、當然ノ試法、コレニ非レバ、眞理顯ハレズト云ニ似タリ。然レドモ、史冊ノ成跡ヲ案ズルニ、眞理必シモ常ニ審逐スル人ニ勝ツ「能ハズ。トヒ一回審逐セラル、ニ由リテ、末世マデ永ク阻壓セラル「ハ、アラザレドモ數百年ハ、コレガ爲ニ禁抑セラル、「ソノ例少ナカラズ。復ニ回スル「正教ノ事、路傍ヨリボサル。戊・哈斯殺サル。ソノ徒、亡ボサル。コレ等ノ唱首トナル

獄三聖賢之人不必
獄人見不及耳

昔日之異端者、即今日之正教、是非、何嘗之有

人、ミナ羅馬教ニ抵抗シ、新説ヲ立タレバ、異端邪説ト名ヅケラレテ、則滅セラレシナリ。

羅馬教ニ比スレバ、眞理ニ近キモノナレドモ、コレニ勝ツト能ハズシテ亡滅セリ。ソノ後、路暢出テ、新教ト稱スルモノ立タリシガ、ソノ時ニ當リテモ、各國所々ニテ、新教ノ徒ヲ惡ミ、コレヲ窘逐スル黨類、多ク勝利アリケリ。士班
土地利ニ於テ、新教ノ徒、ミナ剣滅セラル。英國ニ於テ女王馬利ハ羅馬教ヲ固執シ、女王以利沙伯ヘ、新教ノ基址、英國ニ立チタリシテ、以利沙伯ニ即タルガ故ニ、新教ノ基址、英國ニ立チタリ。モシ馬利生存シテ、以利沙伯死シタランニハ、恐ラクハ新教ハ、剣滅セラレシナラント覺エ。羅馬ノ天下ヲ雄視スルノ間、シバヘ上帝教ヲ窘逐シタレド、コノ教、墓石スル「日ニ益ミ盛ニナリシハ、他ナシ。窘逐セラル、コヘ、間断アレバ、傳道ノ事ハ、繼續シテ已ザルニ由レリ。然レバ、ソノ殆ンド滅絶セントスル」、屢々ナリキ。サレバ、眞理ハ勢力アリテ、固固ニ敵シ、危險ニ抗拒スル「ヲ能クス。謬説ハ、コレヲ能セズ、」ト云ヘル「ハ、口頭ノ話説ニテ、微スルニ足ラズ、蓋シ人ハ、眞理ニ於テ、熱心凝固スル、必シモ謬説ヲ執ル人ニ勝ラズ。ニエニ、律法刑罰ヲ以テ、コレヲ恐嚇スルトキヘ、一時ハ眞理ノ播傳ヲモ禁ズベク、謬説ノ播傳ヲモ制スルニ足ルベシ。故ニ窘逐スルニ非レバ、眞理顯ヘレズトイフ説ノ妾ナルヘ、コレニテ明カナリ、然ラバ眞理ノ謬説ニ異ナル所以ハ、何如ニシテ、ソヤ。眞理ノ特有スル勝利ハ、安_{在リヤ}、曰ク、眞理ハ、コレヲ亡ボセドモ滅セズ久ウシテ彌彰ヘル。謬説ハ決シテ然ル「能ハズ。今一箇ノ説、世ニ出來リテ、

眞理、特有スル勝利
人、ミナ羅馬教ニ抵抗シ、新説ヲ立タレバ、異端邪説ト名ヅケラレテ、則滅セラレシナリ。ソノ後、路暢出テ、新教ト稱スルモノ立タリシガ、ソノ時ニ當リテモ、各國所々ニテ、新教ノ徒ヲ惡ミ、コレヲ窘逐スル黨類、多ク勝利アリケリ。士班
土地利ニ於テ、新教ノ徒、ミナ剣滅セラル。英國ニ於テ女王馬利ハ羅馬教ヲ固執シ、女王以利沙伯ヘ、新教ノ基址、英國ニ立チタリシテ、以利沙伯ニ即タルガ故ニ、新教ノ基址、英國ニ立チタリ。モシ馬利生存シテ、以利沙伯死シタランニハ、恐ラクハ新教ハ、剣滅セラレシナラント覺エ。羅馬ノ天下ヲ雄視スルノ間、シバヘ上帝教ヲ窘逐シタレド、コノ教、墓石スル「日ニ益ミ盛ニナリシハ、他ナシ。窘逐セラル、コヘ、間断アレバ、傳道ノ事ハ、繼續シテ已ザルニ由レリ。然レバ、ソノ殆ンド滅絶セントスル」、屢々ナリキ。サレバ、眞理ハ勢力アリテ、固固ニ敵シ、危險ニ抗拒スル「ヲ能クス。謬説ハ、コレヲ能セズ、」ト云ヘル「ハ、口頭ノ話説ニテ、微スルニ足ラズ、蓋シ人ハ、眞理ニ於テ、熱心凝固スル、必シモ謬説ヲ執ル人ニ勝ラズ。ニエニ、律法刑罰ヲ以テ、コレヲ恐嚇スルトキヘ、一時ハ眞理ノ播傳ヲモ禁ズベク、謬説ノ播傳ヲモ制スルニ足ルベシ。故ニ窘逐スルニ非レバ、眞理顯ヘレズトイフ説ノ妾ナルヘ、コレニテ明カナリ、然ラバ眞理ノ謬説ニ異ナル所以ハ、何如ニシテ、ソヤ。眞理ノ特有スル勝利ハ、安_{在リヤ}、曰ク、眞理ハ、コレヲ亡ボセドモ滅セズ久ウシテ彌彰ヘル。謬説ハ決シテ然ル「能ハズ。今一箇ノ説、世ニ出來リテ、

ソノ意見、果シテ眞理ヲ含有スル「ナレバ、タトヒ一回兩回、マタ數回ト窘逐セラレ、ソノ回ゴトニ、亡滅セラルト雖_モ、時代ヲ歷ルノ後、必ス人アリテコレヲ看出シ、再ビ世ニ顯ハルベシ。或ハ人アリテ、コレヲ攻撃シ、暫時衰廢スト雖_モ、忽チ又機會ヲ得テ、日ニ益々蔓延シ、遂ニ固ク地歩ヲ占メ、上流ニ居リ、後來諸_モノ攻撃ヲ經ルトモ、コレニ抵擋シテ餘リ、アルニ至ルベシ。コレ眞理ノ特有スル勝利ナリ。

世ノ人、マサニイフベシ。「吾_ガ輩、今日ニ生ル、モノハ、始ノテ新説異見ヲ唱フル人ニ遇フトモ、コレヲ殺ス「ハ、爲サザルベシ」ト。又イフベシ、「吾_ガ輩ノ先祖ハ、誤マツテ聖人ヲ殺シタリシガ、吾_ガ輩ハ、ソノ覆轍ヲ踏_ムノミナラズ、ソノ聖人ノ爲ニ、墳墓ヲ築キタリ」ト。又イフベシ、「吾_ガ輩マタ異説ノ人ヲ刑殺セザルベシ。人ノ意見議論ハ、刑罰ヲ以テ禁ゼラルベキノ理ナシ」ト。カクノ如ク自ノ例ヲ舉_メニ、一千八百五十七年ノ夏、高奴瓦泉臺_{ハシヨ}門ニテ、トマス・ブーリートイヘル人ノ罪ヲ斷ジ、二十一箇月ノ入牢ヲ命ジタリ。コノ人、平生ノ行事ニ於テ、過惡アルニ非ズ。タゞ西教ノ事ニシキテ、誘言ヲ發シ、マク門上ニ誘言ヲ錄セシニ由テ、コノ罪ヲ得タリ。十二月ニ、女王ヨリ赦免セラル。コノ事ノアリシ同月、ヲード、ベイレイン_イ於テ、二人、ソノ一人ノ名ハ、ジョーチ・ジエーコブ_ホ、ホーラーク、ソノ一人ハ、エトワド・トルーラブトイフ、コノ二人、陪審官トナリシガ、自ラ我ハ上帝道ヲ信ゼズト宣言セシカ

以三律法、東洋人心
法ヲ以テ人ノ意見ヲ束縛スルノ惡弊、ナホ未ダ已ザル「ナレバ、コレヲ以テ、自ラ譽_ムハ、當ララス「ナリ。今ソノ例ヲ舉_メニ、一千八百五十七年ノ夏、高奴瓦泉臺_{ハシヨ}門ニテ、トマス・ブーリートイヘル人ノ罪ヲ断_ムジ、二十一箇月ノ入牢ヲ命ジタリ。コノ人、平生ノ行事ニ於テ、過惡アルニ非ズ。タゞ西教ノ事ニシキテ、誘言ヲ發シ、マク門上ニ誘言ヲ錄セシニ由テ、コノ罪ヲ得タリ。十二月ニ、女王ヨリ赦免セラル。コノ事ノアリシ同月、ヲード、ベイレイン_イ於テ、二人、ソノ一人ノ名ハ、ジョーチ・ジエーコブ_ホ、ホーラーク、ソノ一人ハ、エトワド・トルーラブトイフ、コノ二人、陪審官トナリシガ、自ラ我ハ上帝道ヲ信ゼズト宣言セシカ

英國ニ於テ、律例ヲ以テ異説ノ人ヲ因迫スル「、ソノ大ナルモノハ、已タレドモ、ソノ瑣末ナルモノ、ナホ残レリ。カ、ル舊キ弊事再び發生シ、世間ニ風波ヲ起ス「、新利益ノ始メテ興ルモノト、交_シ相_シ雜ハレルヘ、イカニゾヤ。且ツ當時ニアリテ教法ヲ振ヒ興スナド、イフテ、自ラ誇ル「ハ、常ニ教法ニ拘泥スル狹隘粗莽ナル人ノ議論ナリ。近年印度ニテ、シイボイニ教徒シテ、印度人及ビ回教ノ人ヲ管治スル憲署ニテ、定ムベキ理論ヲ稟白シテ曰ク、バイブル經ヲ教ヘザル學校ヘ、公費ヲ以テ支給セザルベシ。西教ニ從ハザル人ハ、官人トシテ用ヒザルベシト云ヘリ。又一千八百五十七年十一月十二日、アンダーハ、セクリータリー、ヲ、スティ_{孟加拉次官}タル士兵ナリ今月ソ_{十萬八千四百人アリ}ノ一揆起リシモ、英國總體ノ意見拘泥シ故ナル「ヲ見ルベシ。コノ時、教師ノ頭人ノ輩相_シ譲_シ、印度人及ビ回教ノ人ヲ管治スル憲署ニテ、定ムベキ理論ヲ稟白シテ曰ク、バイブル經ヲ教ヘザル學校ヘ、公費ヲ以テ支給セザルベシ。宗門信仰ノ自由ノ免許アル「、正教ノ傳播スルヲ妨_シ、英國ノ名ヲクスルナリ。自由ノ免許トイヘル「ハ、絶好ノ字ナレドモ、コレヲ妄用スルハ不可ナリト云ヘリ。コノ人、蓋シ自由ノ免許ハ、西教中ノ各種ノ宗派ニ止マルベク、他國ノ教派ニ及ブベカラズト思ヒ、カクノ如ク言シナリ。コノ二事ヲ觀モ、異教ノ人ヲ因迫スルノ弊害、今ハ既ニ止タリナドト、誇テ言「ヲ得シヤ。前時ヨリ刑罰ヲ以テ人ノ意見ヲ束縛スル「、實ニ國中總體ノ耻辱ヲ増ス「ナリ。イカニトナレバ、國中一般ニ行ハルコロノ意見ニコレヲ以テ自ラ快足スル「ナルニ、モシ冥獄ヲ懼ル、故ニ、欺_カクトスレバ、コノ人ヲ卑屈スル「、イカバカリゾヤ。蓋シコノ律例ヨリモ少ナキ「ナリ。蓋シモシ異説ヲ認ルトキハ、律法ノ懼アルノミナラズ、衆人ニ惡マレ口糧ヲ得ル「能ハザルニ至ル。或ハ、アルヲ免カレズ。

人アリテ衣食ノ處ナク、權勢アル人ノ恩顧ヲ頤ハズ、國人總體ノ眷愛ヲ希ガヘザレバ、公然トシテ、何ニノ意見ナリトモ、コレヲ道出シ、衆ニ異ナル説ヲ信ズル「ヲ認ルトモ、更ニ懼ル、「ナカルベシ。然レバ、世人ヨリ惡名ヲ取り、謗毀ヲ受ル「ヘ、免カルベカラズ。コレヲ忍ブヘ、サマデノ大豪勇ニ非ズトモ能スベキ「ナレバ、世ニ誰モ憐愛スルモノナク歎訴スルトコロナキ有様ナレバ、自ラニクノ如キ人、多カラヌ「トハナレリ。我等今日ニ在リテハ、我等ト意見異ナル人ヲ苦マシメ、コレニ毒虐ヲ加フルヤウナル古ノ風俗ヘ止タレバ、異説ノ人ヲ待スル「ヘ、矢張善カラヌナリ。瑣略刺底ヘ、昔シ死罪ニ行ヘル。然ルニ瑣氏ノ理論ヘ、天日ノ如ク昇リテ、聲名文物ノ世界ニ光輝ヲ放テリ、西教ノ士ハ、昔シ獅子洞ニ投セラレタリ。然レバ、西教ノ會堂、喬木ノ如ク、枝葉蕃茂シテ、ソノ他ノ舊キ勢力乏シキ教派ノ上ニ超出シ、コレヲソノ蔭中ニ居住スル「トハナレリ。カクノ如ク、昔日ノ非ハ、今日ノ是トナル「ナレバ、今日ノ是ト雖ド、コレニ執滯シテ異説ヲ禁ズベカラザル「、豈ニ明了ナラズヤ。抑モ今世ニ在リテハ、宗門ノ相と容ニザルヨリシテ人ヲ殺ス「ナク、意見議論ノ異ナルモノヲ滅絶スル「ナシ。然レバ人民總體ニ異説ヲ容レザル「ハ、未ダ已ザルニエニ、人ヲシテ内心ニ異説ナル不快ナル「、今世ニハ、ナキユエニ、人或ハコレヲ以テ十分ナリト思ヘリ。然ルニ、表向キニテ異説ノ人ヲ因迫スル事ナシトイヘド、カクノ如キ情狀ニテハ、世間流行ノ説ハ、人ニ障礙セラル、「ヲ懷ケド、表向キハ同論ナル振^フ爲ザル「ヲ得ザラシメ、又異説ノ人ヲシテ、ソノ意見議論ヲ傳播スル「ニ、力ヲ極ムルヲ得ザラシムス「ナク、意見議論ノ異ナルモノヲ滅絶スル「ナシ。然レバ人民總體ニ異説ヲ容レザル「ハ、未ダ已ザルニエニ、人ヲシテ内心ニ異説ナル不快ナル「、今世ニハ、ナキユエニ、人或ハコレヲ以テ十分ナリト思ヘリ。然ルニ、表向キニテ異説ノ人ヲ因迫スル事ナシトイヘド、カクノ如キ情狀ニテハ、世間流行ノ説ハ、人ニ障礙セラル、「

ナク、異説ノ人ハ、ソノ理論ヲ述ブル「能ハズ。見タルトコロノ姿ニテハ、世上至平和ニ見ユ。然レバ聰明智見ノ世界ニテ、カーハ平和ナル」ハ、人心德善ノ剛勇ヲ賣リテ買ヒ得タル平和ナレバ、善キ「ニアラズ。何ニトナレバ、明哲勤敏ニシテ、事物ヲ考求スルヲ好ム人、大抵ハソノ實ニ知リ實ニ思フトコロノ道理ヲ胸中ニ隠シ著ハヘ、成ルタケ、世間一統ノ論ニ合フヤウニト發言スルヲ務ムル事、カクノ如キ情勢ニテハ、昔シ世界ヲ飾リシ正直ニシテ畏懼セザル理論ノ人ノ如キモノヲ、生ジ出ダス「能ハザルベシ。

世上ニテ眞理ナリトスルトコロノモノヲ、己モマタ眞理ナリト認メ、時俗ノ說ニ隨フ人ハ、ソノ議論、タゞコレヲ聽ク人ノ心ニ合フヤウニスルマデニテ、自己ノ心ニ、コレハ確實ナリト證スルモノニアラズ。又一種ノ人アリ。コレ等ノ困難ヲ避ケント欲シ、自ラソノ說ヲ駭忌ニシ、根理ノ境地ニ入ルヲ敢テゼズ。タゞ實用ノ小事ヲ論ズルニ止マリ、人心ニ勢力ヲ添ヘ、人心ヲ闊大ニスル高尚ナルモノユエ、ゾノ意見ノ中ニ、眞理ヲ含ムモノアリトモ、ツヒニ埋沒事理ニ至リテハ、放下シテ問ハズ。況ンナ自由ニ思想シ大膽ニ議論スル「ヲ爲ンヤ。

世間一統ノ意見議論ト異ナルモノハ、異端邪説ト名ヅケラレ、コノ異端邪説ノ誠默シテ言ハザル「ヲ、人或ハ善キ「ト思フテ、ソノ弊害アル「ヲ知ラズ。第一ニ異端邪説トイハレ、餘儀ナク誠默スル右様ニテハ、異端ノ人、腹ノ底ヲ出し、明白ニ議論スル「能ハザルモノユエ、ゾノ意見ノ中ニ、眞理ヲ含ムモノアリトモ、ツヒニ埋沒シテ、世上ニ顯ハレヌ「ナリ。第二ニ、カクノ如キ有様ニテハ、異端邪説ニアラザル人ハ、更ニ甚シキ損害ヲ受ル「ナリ。何ニトナレバ、世上ヨリ異端ト言ハレン「ヲ恐懼スルガ故ニ、發出スペキ才智

モ、コレガ爲ニ萎縮シ、考ヘ出スベキ道理モ生ゼザル「ナリ。蓋シ聰明靈慧ノ人ハ、世上ニ數多アレド、ソノ能ク奮ツテ考思ノ事ヲ爲シ、強猛ニ一己ノ所見ヲ言フ「ヲ政ナスルモノ甚ダ少シ。コレ他ナシ、世上一般ノ、説ニ異ナルトキハ、或ハイルレリヂアス〔教法ニ背ムク〕トイハレ、イムモーラル〔正經ニ非ズ〕ト詆ラル、「ユエ、誰モ懶レテ自ラ臆病ニナルナリ。試ニ思へ、カ、ル風習ニ由リテ、世間ニ賢智ノ人ノ生ズルヲ妨ゲタル」、幾何ゾヤ、勝テ算ヘカタカルベシ。

思想ヲ嗜ムモノハ、理學者ナレバ、理學者ノ「ヲ、思想者トモイフ。思想者ノ大家ハ、ソノ才智ノ至ルトコロニ從ガビ、何レノ方ニナリトモ、コレニ導ヒカレ、ソノ歸結スルトコロニ任スル「ナリ。コレヲ以テ、第一ノ職分ト爲シリ。蓋シ人、或ハ預ジメ學習シ、自ラ思想シテ、認見ニ入ルモノアリ。或ハ、自ラ思想セズシテ、タゞ眞說ヲ執ルモノアリ。然レバ、眞理ハ、思想シタル認見ヨリ顯ハル、「少シ。思想ノ事ハ、コレマデハ、思想スペク、コレヨリ先ハ、思想スペカラズトイフ限界アルベカラズ。マタコノ事理ハ、思想スペクニノ事理ハ、思想スペカラズトイフ禁制アルベカラズ。人ミソノ至ルトコロニ任セ、ソノ向フトコロニ任セテ、思想スル自由ノ權アルベキ「ナリ。思想者ノ大家、即チ理學ノ大家ハ、自由ニ思想スルニ由リテ、大人トナリタルナリ。然レバ、獨リコレノミナラズ。コノ自由ナケレバ、大約人タルモノ、己ニ具ヘタル心才アリトモ、ソノ具ヘタル分量ダケノモノヲ生長スル「能ハザル」ナリ。

心中之奴

卷之二

ハズシテ、他人ノ説、即チ世間總體ノ議論ニ、餘儀ナク從ガフヲ、心中ノ奴隸トイフ。コノ心中ノ奴隸ナルモノ、一般三行ハル、ソノ大氣ノ中ニ、思想者ノ大家、即チ理學ノ大家生レタル「ナク、今ヨリ後モ、生レザルベシ。マタカ、ル世ニ、思想ノ事ヲ勤ムル聰明ノ民、出シ「ナク、今ヨリ後モ出ザルベシ。昔ヨリ何レノ國ニテモ、人民、暫時ノ間、一己ノ心才ヲ出し、思想ヲ動ムル有様ニ近カリ。」時ヘ、即チ、異端邪說トイハル。」ノ懼レナキ時ナリ。即チ、異說ヲ禁ズル、不_レ出_レ明之民、」

卷之二

底ヨリ運動振興スル「アルベカラズ。尋常才智ノ人決シテ聰明思想ノ人高等ナル位級ニ進ム「アタハザルナリ。世ノソノ例ヲ引カバ第一ニレホルメーションノ上帝道耶ノ後、歐洲諸國ノ情景ナリ。第二ニ、第十八回百年（一千七百一年ヨリ一千八百年マデ即ノ年）ヨリ終ニ至ルマデ、歐洲諸國ニ於テ、學者窮理上ノ議論蜂起セ時ナリ、第三ハ、日耳曼ニ於テ、グーテ、フインシテ（二人ノイレモ有名ノ哲學家）ノ設出テ、人心發リ立シ時ナリ。コノ三ノ時代ニ於テ、各ソノ意見

ノ生ジ來ルモノ、甚ダ相異ナリト雖モ、ソノ定論ヲ以テ人心ヲ觀シ、人ニ新精神ヲ鼓動スル「ニナリ、アラハコロ」。今日ノ景氣ハコノ三時限ニ由リテ造り出サレタリ。即チ人心ノ日ニ上進シ。教導ノ規制、益々具ハル「トハナリシナリ」。然ルニ熟シ世ノ情勢ヲ觀ルニ、コノ三時限ノ人心鼓動セシモノ、今殆んど盡ナントス。サレバ、世ノ人アリテ望マシキ「ナレ」。

何ニテモ今マデ受ルトコロノ意見、タヒ眞理アルニモセヨ、十
定論之確破、而新論
神振興
絆スルノ観レバ、破レシハ皆同シ。蓋シコノ時イ
ヅレモノノ心思才智ヲ抑制セル舊キ陋習一洗
シ、人ニ新精神ヲ鼓動スル「ニナリ、アラハコロ」。今日ノ景氣ハコノ三時
限ニ由リテ造り出サレタリ。即チ人心ノ日ニ上進シ。教導ノ規制、
益々具ハル「トハナリシナリ」。然ルニ熟シ世ノ情勢ヲ觀ルニ、コノ
三時限ノ人心鼓動セシモノ、今殆んど盡ナントス。サレバ、世ノ人
新タニ再ビ自由ニ考思シ、熱心ニ精神ヲ振ヒ起サン「コソ、今日ニ
アリテ望マシキ「ナレ」。

分ニ他人ヲシテ自由ニ議論シ、恐レズニ辯駁セシムル「ヲ許サマレバ、ソノ意見ハ、死執シタル定説ニシテ、生活シタル眞理ニアラズ。然ルニ一種ノ人アリテ、己ガ心ニコレハ眞理ナルベシト思ソ事ヲ。他人ノ中ニ一人タリトモ、コレヲ許シテ疑ハザレバ、遽ニソノ心ニ満足シテ、十分ナリトセリ。ソノコレヲ許セル他人ハ、イカゞゾトイフニ、ソノ意見ノ根原ヲ知ラヌモノユエ、上面バカリノ駁説トイヘビ、コレヲ辯明スル「能ハザル人ナリ。カクノ如ク、一人ニテモ他人ノイデ信ズルモノアレバ、十分ナリトスル一種ノ人ハ、ソノ訓戒ノ條規、モシ權勢ヲ得タランニハ、他人ヲシテ疑ヲ入レ、問難セシメテハ、善カラヌモノト思ヘリ。サレバ、コノ人ソノ意見流行スル時ニアタリテハ、非難ノ善キモノト雖ビ、起ラズシテ、吾々説ノ廢ザルヲ務メトセリ。抑モ一體ノ情由ヲ言ハ、外ヨリ議論辯駁ノ入ルヲ許サマルハ、能シガタキ事ニテ、又確實ニ知タルモノニ本ヅカザルノ信ハ、小々ノ論駁ヲ受クレバ、忽チニ負ダ取ル「ナリ。

| |
|---|
| セレトコロニ存在スル「ナリ。窮理學ノ如キモノト雖疋、同様ナル 實事ニテ設キ明シノ異ナルモノアリ。或ハ地ヲ中トスル說ヲ主トシ、 或ハ太陽ヲ中トスル說ヲ主トセリ。或ハ微氣ヲ主トシ、或ハ衝氣 |
| ヲ主トセリ。故ニ己ニ反スル說ノ謬誤ヲ言々顯ハス「能ヘザレバ、 我自ラ吾方意見ノ根源ヲ會得スルニヘアラザルナリ。コレヨリ更ニ 又混雜セル學科ニ至リテハ、ソノ種々ナル異說アル「殊ニ甚シトス。 |
| 神教、脩身教、經濟學、凡識學科、皆有三 異說、違益之事、由之 有三變異而得 |
| 即チモーラルス、學科、レリヂラン、學科、ボリチクス、學科、ソ ノ主トセリ。故ニ己ニ反スル說ノ謬誤ヲ言々顯ハス「能ヘザレバ、 我自ラ吾方意見ノ根源ヲ會得スルニヘアラザルナリ。コレヨリ更ニ 又混雜セル學科ニ至リテハ、ソノ種々ナル異說アル「殊ニ甚シトス。 |
| 一シアル、リレー・シヨンスノ道セ、ビシニズ、 ヲフ、ライフ、人生學、コレ等ノ事柄ニ至リテ、 意見議論、各々皆一樣ナラズ。ソノ互ヒニ爭駁 |
| スル議論ノ、ソノ四分ノ三ハ、己ニ異ナル說ヲ排斥スルモノナリ。往 古有名ノ論理家昔設治ノ、己ニ抗敵スル人ノ 案件ヲ熱心ニ學習セシ、傳記ニ見ニ、凡ソ人 |
| 一方ノミヲ知リテ、ソノ他ヲ知ザルモノハソハ知ルトコロノモノ少 普設治 |

有異説、進益之事、由ニ
有善異、而得
異説、進益之事、由ニ
スル議論ノ、ソノ四分ノ三へ、己ニ異ナル説ヲ排斥スルモノナリ。往
古有名ノ論理家昔設治、ソノ己ニ抗敵スル人ノ
案件ヲ熱心ニ學習セシム、傳記ニ見ユ、凡ソ人
一方ノミヲ知リテ、ソノ他ヲ知ザルモノハソノ知ルトコロノモノ少
ナシ。モシソノ議論善シテ、他人コレヲ非難スルヲ得ザレバ、ソ
レニテモ濟ベケレドモ、コレヘ必スベカラザル事ナリ。故ニ、人ア
リテ、ソノ己ニ敵對スル辯論ヲ非難スル能ハズ、并ヒニ他人ノ異説
ヲ十分ニ了解スル能ハザルモノハ、種々ノ中ニテ、意見ノ善ナルモ
ノヲ、擇ビ取ルノ根源ヲ有タヌ「ナリ」。
カクノ如キ人へ、考思定斷ノ事ヲ爲ス「能ハズシテ、或ハ權勢強
キ一方ノ説ニ導ビカレ、或ハ一般庸俗ノ如ク、
ソノ自ラ心ノ煩ムキ好ムトコロノ一端ニ從フ「
ナリ。○然ルトキハ、己ニ敵對スル辯論ヲ聞
敵人之謔諧、不可不
不聞知、不可不
十分了悟、

サレド、讀書學問シタル人トイハル、モノニテモ、百人ノ中ニ、十九人ハ、カクノ如キ情形ナリ。或ハ辯舌流ル、ガ如ク、能クソノ意見ヲ議論ニ發スル人ト雖ビ、要スルニカクノ如キ「ヲ免カレズ」。ソノ體結スルトコロノ言ハ、眞確ナルベケレバ、ソノ知ルトコロノ事ハ虚謬アルベシ。蓋シカクノ如キ人ヘ、他人ノ心ニナリテ、己ニ異ナル説ヲ考思セザルガ故ニ、他人ノ言ヲ「ヲ知ラザルノミナラズ」。ソノ自ラ是ナリト認ル教道ヲモ、當然ニ知ラザルナリ。カクノ如キ人ヘ、教道ノ部分ニ於テ、コノ部分ヲ知レバ、コレヲ以テ、ソノ他人ノ残レルモノヲ解釋シ伸理スペキトイフ部分ヲ知ラヌ「ナリ」。抑モ

表向へ、相互ヒニ争ヘモ、ソノ實ヲ按スレバ、相ヒ和スベキモノアリ。兩箇ツヨク各々議論ヲ言ヒ立てば、コノ一方ハ擇ビ取ルベク、彼ノ一方ハ擇ビ取ラルベカラザルモノアリ。コレ等ハ、雙方ヲヨクヨク考ヘザレバ、知ガタキナリ。カクテハ、凡ソ眞理ノ秤盤ヲ轉ズルトコロノ部分、及ビ善ク學フ者ヲシテ考判斷セシムルトコロノ眞理ノ部分ニ至リテハ、全然知ラザルナリ。コレ公平ノ心ヲ以テ彼我ノ說ヲ察シ、兩方ノ道理ノ各々至レルトコロヲ看出サンヲ。ヲ務ムル人ニ非レバ、知得ラルベカラズ。蓋シ眞實ニ正心脩身ノ事、並ヒ人生日用ノ事ヲ理會セント欲セバ、他人ノ辯駁ヲ受ルヲ、至要至緊ナルモノト爲ス。サルカラニ、凡ソ緊要ナル眞理ニ於テ、モシコレニ抗敵シ、反對ノ議論ヲ言フ人アラザルトキハ、必ズ自ラコレヲ思ヒ出シ、猛烈ノ駁説ヲ造リ、詭巧ヲ極メテ、ソノ缺典ヲ補ヒザルベカラズ。カクマデニ他人ノ駁議ハ必要

ニシテ缺クベカラザルモノナリ。

議論ノ自由ヲ好マザル人ハ、コノ上ニイヘル如キ思想ノ盛ナラン
「ヲ防ガントテ、説ヲ立テカク言ラベシ。曰ク、通常ノ人ヘ、タゞ
ソノ執ルトコロノ意見ヲ信ジテ事足レリ。他ノ理學者神學者ニテ、
或ヒハワガ方ノ意見ニ與シ、或ヒハワガ方ノ意見ニ敵スルモノアリ
トモ、コレ等ヲ知ルヲ要セズ。理會スルヲ要セズ。通常ノ人ニ向ヒ
テ、ソノ對敵ノ黨ニテ論說スル謬誤ヲ言レバ、ハ無益ナル事ナリ。
誰レニテモ衆人ノ中ニ、能ク吾ガ教道ノ根柢ニ達シ、四面敵ヲ受ケ、モ
應答シ、ノ如キモノ、アランニヘ、ソレニテ事足リヌベシ。コノ人ヘ
特ニ教道ニ習熟シ、眞理ノ原由ニ推測シタレバ、ソノ他衆人ヘコノ
人ニ依頼シ、ソノ説ヲ以て定規トシ、固ク信ジテ疑ハザルベシ。モ

シ對敵ノ黨ヨリ問難致議ノ發り來ラン時ヘ、コノ人、公衆ニ代リ、コレヲ引き受ケ、ソノ難ヲ解キ、疑ヲ釋ベシ。衆人ノ才ナク、學ナキモノハ、固ヨリ安心シテ、コノ人ニ委信スベキナリ。

以上ノ説アリトモ、議論ノ自由ヲ主張スル人ヘ、コレガ爲ニ動力サレズ。何ニトナレバ、コノ説ニテモ、ソノ教道 モシ他人ヨリ問難ヲ受ルトキハ、十分ニ解釋シテ答ワル方故ニ、眞確ナリトシテ、コレヲ信ズベシトイヘリ。シカル上ハ、問難ヲ受ル「ヲ嫌ハザル筈ナリ。」サレド、議論ノ自由トイフモノナケレバ、問難ハ出來ラザルベシ。問難ナケレバ、解釋シテ答フベキヤウナカルベシ。マタ對敵ノ黨ニテ、我ガ答フルトコロ、十分ナラズトイフ「ヲ顯ハシ言ラベキ機會ナケレバ、何ニシテ已カ答ヘノ十分ニ行^キ屈キタル「ヲ知リ得ンヤ。」

解釋シガタキ疑題、即チ對敵ノ黨ヨリ駁駁非斥スルトコロノモノヲ
識リ熟セサルベカラズ。然レバコレハ他人ノ自由ニ意見フ陳スルヲ
聽、ソノ身ヲ有益ナル光ノ中ニ置クヲ得ルニ非レバ、成就シ得ラ
ルベカラザルナリ。○加特力ノ教會ニテハ、嘗
加特力教 分人類
爲ニ
テコノ事ニツイテノ規法ヲ立タリ。蓋シ人類
ヲ分テ二トナシ、ソノ一ヲシテ、自ラ教法ヲ眞鑑ニ知タル上ニテ、
コレヲ信ゼシメ、ソノ一ヲシテ、他人ニ倚頼シテ、教法ヲ信受セ
シム。即チ **俗トノニニ分チ、俗ヲシテ飽マデニ教法ノ事ニ**
諳熟セシメ、俗ヲシテタゞ俗ヲ便テ教法ヲ信セシムルナリ。俗タル
モノハ教法ヲ司ドリ、他人ニ倚頼セラル、モノユエ、許サレテ異端
外教ノ書ヲ讀ミ、敵人ノ議論ニ通曉シ、ソノ問難ニ應答スルヲ以テ、

己が任ナセリ。俗人ハ特許ヲ得ルニ非レバ、異端ノ書ヲ讀ム
「ヲ得ザリキ。○コノ規法ニツイテ觀ルトキハ、加特力教ニテモ、
敵人人意見議論ニ熟達スルハ、先生教師ニミアルモノト思ヘル「明
カナリ。但シ敵人ノ說ヲ、昔ク世間ノ人ニ知ラシメ又ヤウニト爲シ
テ、コレヲ禁ジタリシナリ。サレバ、國中總督ノ人ニ自由ニ考思ノ
オヲ生ゼシムルトコロニハ進マザレバ、ソノ中ノ秀俊ナル人。即チ
教法ノ師トナルモノニハ、心靈ノ才能ヲ養ヒ長ゼシメタリ。夫レタ
トヒ教養ノ事アリトモ、普天下ノ人ヲシテ、自由ニ思想シ、自由ニ
取捨シ、自由ニ選就スル「ヲ得セシメザレバ、寛弘廣大ノ心アル人
ヲ造リ出ス「能ハズ。サレバ、コノ規法ニテハ、未ダ十分トスルニ足
ラズ。然レバ教師ダケヘ、ソレヲシテ、聰明ナル聽証官ノ如キモノ
波旁特士伍教_新人_{自選}其是吾而從之_二
「加特力教ヲ棄ナ拒ム」ノ教派ニ從フ國々ニ
於テハ、コノ方法ヲ否トナシテ用ヒズ。何ニトナレバ、プロテスター
ント「加特力教ヲ棄ナ拒ムノ人」ノ說ニハ、教法ヲ擇シ_{ソノ}是ト
スルトヨロニ從フハ、各人自己ノ責任ナリ。更ニ別人ノ事ニ關カ
ラズ、コノ責任ヲ先生教師ニ委託スルハ、不可ナリトイヘリ。○コ
レノミニマラズ、今日ノ天下ニアリテハ、先生教師ノミヲ許シテ、異
端ノ書ヲ讀ミ、敵人ノ說ヲ知ラシムルナド、イフ愚ナル「ハ決シテ
行ハルベカラズ。何ニトナレバ、今時ニテハ、學者ノ讀ム書モ、俗
人ノ讀ム書モ、均シ_ク世ニ行ハル、「ユエニ、俗人ヲ禁ジテ、學者
ノ書ヲ讀ザラシムル「能ハザレバナリ。○道理ヲ教フル先生、即チ
先生教師_宣著書類_二行天下_不可_有禁制_三民ヲ牖キ俗訓フルノ任アル人ハ、何事ニテモ、
世人ノ知リテ善カルベシト思フ_一ハ、盡クコレ

再ヒ議論スルニモ及ブマジ。議論ノ自由ナケレバ、ソノ害、或ハ人ヲシテソノ信ズル意見ノ根源ヲ知ザラシムルニ至ルベシ。サルニモセヨ、コレハ人ノ德行ノ害トハナラヌ「ユエ、意見ノ價ハ、コレガ爲ニ損滅セザルベシ。」○我思フニ、議論ノ自由ナケレバ、人ヲシテソノ執ルトコロノ意見ノ根原ヲ忽カズニシテ察セザラシムルノミナラズ、往々、ソレヲシテ意見ノ旨義ヲモ忘レシムル「ナリ。」ソノ言語ノ意見ヲ道出スモノ、ツヒニ意見ヲ發揮ト通達スル「能ハザルニ至リ、或ハ通達ストモ、ソノ元來用フル言語ノ小分ニ過ズ、ソノ意見生動セズ、ソノ信德活潑ナラズ、ソノ胸中ニ存スルトコロ、特ニ少シ許ノ殘章斷句アルノム。」ソノ意義ノ貯フルトコロ、特ニソノ糠粃糟粕ニシテ、ソノ精微要緊ナルモノハ、一モ有ル「ナシ。」嗚呼カクノ如クニシテ可ナランヤ。○コノ上ニイヘル實在ノ情事ハ、人世ノ史冊ノ大章段ナリ、發憤シテ默想セザルベカラズ。

凡ソ正心修身ノ學派、凡ソ教敎ノ宗門ニ於テ、ソノ成り行タル情狀ヲ試シ觀ルニ、何モ皆ソノ開基ノ宗祖トイハル、人、井ニコレニ親炙スル門弟子ハ、ソノ教法訓條^ヲ、己ガ心ヨリ^{ハシマツテ}造セシモノニエ、ソノ意義ヲ了解セル「圓滿活動セリ。」始メ^テ一宗一派ヲ立ル時ニ當リテハ、必ズソノ他ノ教法信錄ノ上ニ超過セント欲シ、コレト角争^{ヒキ}セザルヲ得ズ。コノ角争ノ末ダ終ラザル間ヘ、ソノ教徒相續^テ、教法信錄ノ意義ヲ徹底^ニ追曉シ、ソノ勢力ヲ失ヘザル「ナリ。」然レバ、久シキ後、ソノ宗派

盛ニ行ハレテ、世間總體ノ説トナリ、爭論ノ事、次第ニ息滅スルトキハ、コノ宗派ニテ、既ニ得タル版圖ハ、失ハザルベシ。コレ何如トナレバ、コノ宗派、デ更ニ廣宣流布スル「能ハザルベシ」。既ニ許サレテ、一箇ノ意見、一箇ノ教門ト立チ、世ニ弘マル時ニ至レバ、コレヲ奉ズル教徒ハ、ソノ教門ヲ承嗣モノニテ、コレヲ擇ビ立ルモノニ非ズ。而ソ一旦甲ノ教門ニ入りシ上ハ、乙ノ教門ニ改化歸向スル「ハ」、非常格外ノ事ニテ、教徒ノ心ニ、ソノ邊ニ思ヒ至ル「ハ」、少ナキモノナリ。抑モ始メ一教門ヲ立ル時、或ハ天下ヲ敵ニ受テ、ソノ説ヲ護守シ、或ハソノ説ヲ以テ、天下ヲ感化セント思ヒ、ソノ心常ニ油斷ナカリシガ、コニ至リテハ、サハナク、安心シタル姿ニテ、意氣低沈シ、ソノ教法ニ敵シテ議論スルモノアリト雖疋、コレヲ耳ニ納レズ、マタ異説ヲ立て、己カ教派ニ背クモノアリトモ、コレ等ニ關係セザル「トナレリ。凡ソノ教派ノ姿ヘテ生氣ナキニ至ル「ハ」、カ、ル情勢ニナリシ日ヲ、ソノ始メトセリ。

何ニ教法ニ限ラズ、予歷々ソノ先生教師ノ歎息シテ言フア聞ケリ。曰ク、今ノ教法ヲ信ズル人、上向ノ名バカリ、ソノ教法ヲ信ズレバ、ソノ眞理ヲ活解スル「能ハズ。故ニ内ヘ性情ニ沁入セズ、外ヘ行實ニ發スル能ハズ。サレバ、イカニシテ、信者ノ心ニ、活底ノ眞理ヲ保存セシムル「ヲ爲シ得ンヤ、コレヲ爲ス「甚ダ難シト云フテ歎ジアヘル」ナリ。○抑モカクノ如キ嘆息スベキ情狀ハ、ソノ教派ノ未ダ一世ニ認トマレズシテ、ソノ教徒務ニテ對敵ノ黨辯論ヲ以テ相ヒ合戦スル時節ニハ、決シテコレナキ「ナリ。カク辯論ヲ爲ル人ハ、タトヒ勢力寡弱ナリトモ、戰フタメノ目的ヲ知リ、井ビシオルガ教法ト、他ノ教法トノ異同ヲ知ル「ナリ。總テノ教派始メ

世ニ成立シ時、コレニ信從スル人、多クハ實ニソノ教道ノ根柢ニ通ジ、百般ノ心志ヲ知リ、盡クソノ要緊ナル舉動ヲ斟酌思量シ、教法ノ信心ニ根ザシテ、品行ヲ造リ成シタリ。然ルニソノ教派立チ、互ヒニ相ヒ傳フル「トナリ、受ク納ルノミニシテ、施シ出ス」ナシ。コ、ニ於テ教徒ノ心、マタ前人ノ已ヲ得ズシテ、活潑ノ力ヲ出シ、問難ヲ辯解スル如キ「ナキユエニ、次第ニ信心失忘シ、ゾノ存スルトコロノモノハ特ニ表向ノ教法禮儀ノミナリ。カクノ如クニテヘ、倚頼シテ、コレヲ信ズルマデニテ、吾ガ真正ノ心靈ト、毫モ交渉ナキ」ナリ。サレバニヤ、今日天下ノ人、大半ハソノ信ズルトコロノ教法ヲ、心中ニ入れズ、特ニ心外ヲ包團セシメ、ソレラシテ、化シテ石質トナラシメ、コレヲ以テ他説ノ高ク勝レタルモノ、吾心ヲ感動スルラ禦グノ用トナラ置キテ、他物ノ入ルヲ拒メドモ、サリトテマタ自ラソノ心ノ爲ニ、一事ヲモ爲ズ、タゞ中央ニ空地ヲ残シ留ムルノミ。

元來教道ハ、深ク人心ヲ感ズルノ實效アルベキニ、コレガ教徒トナリ信士ナルモノ、教道ヲ想像セズ、思想セズ、理會セズシテ、タゞ死信死守スルノミナルヘニゾヤ。今上帝道ヲ信ズル人ノ情レドモ、ソノ神聖ヨリ出タル律法、即チ箴言トナシテ奉守スルモノ

死信死守一輩人如此

絶対尊厳端出一擧
國體人何代無質乎

ヘ、盡ク皆「ゼ、ニユーティメント」ニ非ザルモノナシ。然ルニ
實ニコノ律法ヲ體認力行スルモノハ、一千人ノ中ニ一人モアルマジ
ト思ヘル、ホドナリ。コノ外ニマタ照依スル定規アル「ニテ、即チ
ソノ國ノ風俗、ソノ黨類、ソノ風俗、ソノ教門ノ儀式ナリ。故ニ
一二ハソノ政府ヨリ定規トシテ立ルトコロノ倫常ノ箴言アリテ、コ
シ政府ノ定規ヲバ恭敬服從シ、教法ト利益ト調和シタル定規ヲバ、眞
レラ信ジ、一二ハ、日用事物ヲ分別シ練習スルノ定規アリ、即チ教
法ノ信條ト、塵世ノ利益ト交和シタルモノニテコレヲ守レリ。」蓋
心ヲ以テ依從セリ。上帝道ノ徒ニテ信ズルトコロノ法語ニ曰ク、虛
心謙遜スルノ人、及ビコノ塵世ニ處遇セラル、人ハ、必ズ天國ノ福ヲ
受クベシ。曰ク、駱駝ハ針孔ノ中ヲ穿チ入ル「難カルベシ。塵世ノ富
人ノ、天國ニ入ル「ハコレヨリモナホ難カルベシ。」曰ク、吾モシ他人
ヲ非議スルトキハ、彼マタ吾ヲ非議スベシ。故ニ人人過失ヲ非議スル
「勿レ。」曰ク、スペテ誓ヲ爲ス「ナカレ。」曰ク、他人ヲ愛スル「己ガ
如クナルベシ。」曰ク、モシ人汝ガ裏衣ヲ奪ハント欲セバ、外衣マデモ、
ヨレニ與フベシ。曰ク、明日ノ事ヲ思想スル「勿レ。」曰ク、盡ク汝
ノ所有ノ物ヲ賣テ、コレヲ貧人ニ與フベシ。コレ等ノ事ヲ信ズルニ
活信ト、死信トノ別アリ。活信ノ人ハ、コレ等ノ法語ヲ信ジ、日用
實行ノ上ニ行ヒ出シ、凶禍災厄ニ逢フト雖モ、コレガ爲ニ擡集セラ
レズ。又ソノ善ト惡ト思ヒ行フトコロノモノハ、教法ヲ證トシ、コレヲ
理論ニ發スル「モ成シ得ラルベキナリ。」死信ノ人ハ、ソノ法語ヲ身
ニ踐ミ行ハント思ヘズ。故ニコレヲ事物ノ間ニ施ス「ヲ知ラズ。」心
中ニ勢力ナク、タゞ教法ノ儀式ニ從ヘルノミ。若シ行爲ニ關係スル
ト、出來ル「アレバ、或ハ甲ノ先生ニ向ヒ、或ハ乙ノ先生ニ向ヒ、

ソノ指導ヲ仰ギ求ムル「ナリ。我往昔ノ西教ノ差徒ニシテ、シナラバ、西教イカニシテ、希伯來ノ如キ輕蔑セラレタル國ヨリ起死信ノ人ノ如キ情狀トハ、宣々相ヒ別異セリ。モシコレト同ジカリリテ、羅馬ノ版圖ニ蔓衍スルニ至ランヤ。西教ニ敵スル人相ヒ語リ、昔時教徒相變甚ニ。」
徒、教書ノ意味ヲ活解スル「、後世ノ及ブベキニ非ズ。サルカラニ西教ノ傳播スル「甚ダ遲ク、一千八百餘ノ星霜ヲ經レテ、歐羅巴人ノ苗裔ニ限リ、ソノ他ニ及バザルナリ。」及ビ他邦ニ生スル歐羅巴人ノ苗裔ニ限リ、ソノ他ニ及バザルナリ。」
堅ク教道ニ黏附スル黨類アリト雖ニ、加爾平、諾克斯ノ如キモノニ激動セラル、ノミニテ、ソノ發奮ノ心自己ヨリ生ズルニ非ズ。蓋シ通常ノ人ハ徒ニ教祖ノ言ヲ聞ケルノミニテ、ソノ他何事ヲモ成就シ得ザルナリ。歴ク諸々ノ教派ヲ觀ルニ、ソノ世人ニ怪マル、教派ハ、一世者ニ存セリ。コレガ先生教師トナレルモノハ、更ニ世ニ許サル、モノニ比スレバ、活潑ナル精神ヲ「考其精神活潑也。」
於茲許手一世者ニ、他ニ比スレバ、許多ノ辛苦ヲ厭ハズ、教道ハ、意味ヲシテ死セザラシム。是何ノ故ゾトイフニ、獨異ナル教派ハ、他ノ教派ニ比スレバ、最モ多ク疑難ヲ受ケ、最モ屢々公然トシテ我ニ抵敵既ニ見エザル時ニ至レバ、先生モ學者モ、早く已ニ睡眠ヲゾ始メタリケル。何ニ宗派ニテモ、ソノ顛末、大抵

教説之被
者、其精神活潑、即
於我許于一世者

冊ノ中ニ、人生日用守ルベク行フベキ篤規ハ、充满セリ。ソノ篤規ヲバ格言法語トナシテ、人々耳ニ慣レロニ誦スル「ナレドモ、困難痛楚ノ事ニ當リ、親試實驗スルニ非レハ、ソノ篤規ノ意味ヘ、眞實ニ、身ニ覺ヘヌ「ナリ。人往々意外ノ凶禍ニ罹リ、或ハ失望ノ事ニ逢フトキハ、古語諺語等ヲ憶ヒ出ス。ソノ語ハ、平常口癖ノヤウニ言ヒ

慣レタルモノナレド、コノ時ニ至リ、始メテソノ意義ノ眞確ナルヲ覺エ。モシ最前ヨリコノ時ノ如ク覺ヘタランニハ、凶禍ニ及バザルベシト思フホドナリ。サレバ、身自ラ經驗シタル後ナラデハ、眞理ヲ含メル語ノ意味ヲ實ニ覺ヘザルガ如キ事、許多アルベシ。コレ等ハ對敵ノ黨ヨリ非難ヲ受ケ、相與ニ辯論スル「ヲ待タズシテ、ソノ眞理ナルヲ知ルナリ。然レドモ、モシ他人ヨリ長短ヲ議論スルヲ、常ニ聞タランニハ、ソノ理會スル「一更ニマタ深カルベシ。人心ノ病害、ソノ治療スベカラザルモノハ、何ニ事ニテモ復タ疑ヲ容サルトキハ、止棄テ考思セザル「ナリ。ソノ謬誤ノ見ニ陥イリテ自ラ知ラザルハコレニ由レリ。當今著作家ノ言ニ定見ノ深懶^{一足ノ見識ヲ立、自永ク覺悟ノ朝ナシ}トイヘル「アリ。道得テ好シ。

或々人コレヲ聞テ疑問ヲ發シテ曰ク、子ノ言ヲ鑑者所^{所言深懶}トコロノ如クナレバ、心意ノ同一ナラザル「ハ、眞正ノ智識ヲ得ルタメニ、必要ニシテ缺クベカラザルモノトスルカ。眞理ヲ證知セントタメニ、人ノ或ハ認誤ニ膠執^{スル}モノハ、必需ニシテ無ルベカラザルカ。何ノ教派ヲ論セズ、モシ世ニ用ヒラル、時ニ至レバ、忽チ眞正ノ信仰スル人、即チ活信ノ人、モハヤ出ヌ「トナルニヤ。而ソノ中ニ疑フベキモノ復存スルナキトキニハ、議論ノ題目、決シテ明白通曉ナル「能ハザルニヤ。世上ノ人、同心一致シ

テ、何ナリトモソノ眞理ヲ認信ズルトキニ至リ、ソノ眞理忍チ亡ブルニヤ。今マデ人ノ思フトコロニテハ、凡ソ緊要ナル眞理ハ、同心一致シテ、コレヲ認ルモノ、愈々益々多キ^ヲ善トシ、コレヲ以テ極高ノ志願トシテ、コレヲ以テ、智識聰慧ナル徵候トセリ。然ルニ子ノ言ノ如クンバ、ソノ志願未ダ達セザル間ハ、智識聰慧ニ進ミ、ソノ志願既ニ達スルトキハ、聰慧頓ニ退クトイフニヤ。戰勝ノ莫實、ソノ十分成熟スルニ及ビ、忽チ亡失スル「ニヤ。

コレニ對ヘテ曰ク、予カクノ如キ「ヲ是ナリト設キ定メズ、蓋シ人民ノ開化が進ミ、位價ガ善クナルトキハモハヤ疑フ容ズ、爭論ヲ爲サザル教派カ、日ニ益々數添ル「ナリ。而ソノ人生福祥ノ氣ノ多少ハ、眞確ト認ル理ノ名少ニ視ラフ、眞理ノ數増ストキハ、福祥ノ氣増^{眞理之數増、福祥之氣之數增}ス「ヲ知ルヘシ。ソノ眞理ハ既ニ爭論ナキモノナリ。抑モ關係アル爭論、次第二思テ、意見ノ合ースルハ、自然必有ノ事ナリ。眞確ノ意見合ースルハ、世ニ益アリ。謬誤ノ意見、合ースルハ、世ヲ害ス。然レト雖モ、コニ著眼スベキ「アリ。カク意見ノ殊異ナルモノ、境界次第ニ狭クナル「、自然ノ勢ニシテ免カルベカラズ。サレドコレヨリシテ利益アル莫實ヲ結ブベシトハ、定メテ言ヒガタシ。何ニトナレバ、敵人ニ向ヒ、吾ヲ說ヲ講明シ、或ハ隕防スルヨリシテ、吾聰識ヲ増シ眞理ヲ活鮮スルヲ得ルノ益益ハ、甚ダ大イナル「ナルニ、コノ大資益ヲ失ヒタレバ、タトヒ意見合ーシテ、一般ニソノ眞理ヲ認ルノ利益ヲ得タリトモ、コノ損失ヲ以テ、ソノ利益ヲ控除セバ、ソノ扣除セラル、モノ、必ず、少數ナラズ。予切ニ思ヒラク、異論抵撫ヨリ生ズルノ利益ハ、^{今已}ニ失ヒタレバ、世ニ先生教師タルモノ、ソレノ代リニ務メテ六

ケ敷難問ヲ設ケ、學者ノ面前ニ掲ケ、恰カモ異見ノ人ノ學者ニ迫リ、「モシソノ言聞キ出來ヌトキニハ、改宗シテ吾カ說ニ從フベシ」ト。

督責スルガ如クナラシムヘシ。
カクノ如キ主意ヲ以テ好キ方術ヲ求ノントヘセズシテ、昔シヨレニ似タルモノアリシヲモ、今ハ併セテ失ヒタリ。蓋シ古ニ^{昔拉}士問答ノ法アリシガ、瑣格刺底ノ理論ヲ、祖述表明セシモノニテ、即チ難問ヲ設ケシ方術ナリ。

コノ問答ノ法ハ、理學及ビ人事ノ大題目ニツイテ、傳ヘ受タタル教道ニ向ヒ、故ラニ駁議ヲ設ケ、非難ヲ入レ學者ヲシテ、コレガ答ヲ爲シム。抑モ總體ニ行ハル、意見トナリタル「ハ、專門ノ士ト雖モ、ソノ意義ヲ了悟セザルニ至ルノ弊アリ。サルカラニ、カク問答ヲ爲シ、反覆論究スルトキハ、學者己ガ未ダ知ラザルトコロアリシヲ知リ、ソノ教道ノ意義、并ヒニソノ證據ヲ、明白ニ合點スルヲ得。ソノ信ズル心、堅固ナルヲ得ルナリ。○中世ニ至リ、學校ニテ辯論ノ事ヲ設ケシモ、亦タカ・ル主意ヨリ出ナタルナリ。即チ學生ヲシテソノ自己ノ設ヲ會得シ、併セテ己ノ說ニ抗敵スル說ヲ知ラシタル古書ヨリ引キ出シ、タトヒ疑問ヲ入ル、トモ、後ソニニコニニ折衷シ、ソノ裁定ニ歸スル「ナレバ、即チコレ決ラ道理ニ取ラズシテ、決ヲ古書ニ取ルナリ。ユエニ人心ノ教養トナレル所以ニ至リテ、人ノ心智ハ、コノ二者^{即チ我氏ノ理論法ノ力ニ藉}「少カラズ。而

^{自求短處自作三}何ニトナレバ、ソノ發端トシテ揭グルトコロノ論題ハ、典常ト定メタル古書ヨリ引キ出シ、タトヒ疑問ヲ入ル、トモ、後ソニニコニニ折衷シ、ソノ裁定ニ歸スル「ナレバ、即チコレ決ラ道理ニ取ラズシテ、決ヲ古書ニ取ルナリ。ユエニ人心ノ教養トナレル所以ニ至ルハ瑣格刺底ノ理論ニハ、遙ニ劣レリ。然レドモ近世及ビ當今ニ至ルマデ、人ノ心智ハ、コノ二者^{即チ我氏ノ理論法ノ力ニ藉}「少カラズ。而

及ビ一世ノ説、眞確ナルモノヲ有ニモセヨ、若シヨノ人アラヌ時ヘ、我等自ラ駁辭ヲ作り、難問ヲ設クベキナレバ、ソノ勞苦、コレニ増シテ大イナルベシ。

コノ上、既ニ他人意見ノ殊異ナルモノヲシテ、己方利益トナラシム、殊故ノ重ナルモノヲ論セシガ、今コ、ニ尙ノ一縷故ノ言ハザルベカラザルモノ存セリ。コノ縷故ハ、人類一齊ニ聰明上進スル一層級ニ至ラザルウチヘ、必ズ續キテ已ザルベシ。而ソコノ層級ニ至ル「へ今日ヨリ觀レバ、遙ニシテ測算スベカラズ。

抑モ今マテ特ニ二箇ノ事ヲ論ゼリ。即チ一世ニ是トセラル、説ソノ訛謬ナランモ知ルベカラズ。サレバ、マタ他説ノ出ルモノ眞確ナランモ知ルベカラズ、是一」。舉世ニ是トセラル、説果眞確ナリトモ、背反スル謂説ト、相と闘フトキヘ、ソノ眞理、明白ニ領悟シ、深クソノ心ニ入ルベシ。故ニ敵人ノ説緊要ニシテ少ベカラズ、是ニ二」。以上論ズルトコロコレニ止マル。コ、ニ一箇ノ事アリ、上ノ二箇ノモノニ比スレバ、多クアル「ナリ。即チ二箇ノ教道アリテ、互ニ相と爭論スルニ何レヲ眞トモ僞トモ定メガタク、ソノ相と反對スル、二説ノ中間ニ眞理ヲ有ツモノナリ。蓋シ一般ニ奉ズル教道、タゞ眞理ノ一分ヲ占ルニ過ズ、而ソノ餘ノ眞理ヘ、コノ教道ニ從ヘザル異論ノ中ニ含有セリ。世ニイフトコロノ公論ヘ、中ニ眞理ノ幾分ヲ含メルノミニシテ、全ク皆眞理ナルニ非ズ。時トシテハ多分ノ眞理ヲ占メ、時トシテハ少分ヲ占ム。或ヘソノ論説、過甚ニシテ、眞理ニ拗違シ、コレト離ル、「アリ。世ニイフトコロノ異端邪説ヘ、常ニ世ニ壓抑セラレタル、所謂異端邪説トイハル、モノ種々アリ

ト雖モ、大要二類ニ分ソ。ソノ一ヘ、公論中ニ含メル眞理ト和睦シ。己ガ眞理ヲ伸サント欲スルモノアリ。其二ヘ、公論ヲ全クヨリニ反スル敵ト見テ、コレト争ヒ、自ラ孤立シテ、己方說へ全ク眞理ナリトイフモノナリ。今日ニ至ルマデハ、其二ノ如ク議論ヲ立ル人最モ多シ。何ニトナレバ、人ノ心ハ常ニ一偏ニ傾クヘン。人心常傾ニ偏一。
二定マリタルモノニテ、諸方ニ向フ「ハ、常例ノ外ナリ。サルカラニ、古ヨリ意見議論ノ大ニ變ズル時ヲ見ルニ、一キト思フ」モ多クハ新ナルモノ、故ニ代ハル「ナリ。即チ舊キ一偏不全ノ眞理廢シテ、新シキ一偏不全ノ眞理起ル「ナリ。本來ナラバ新舊トモニ、ソノ眞理相和スベキニ、カク升沈廢起スルハ、極善ノ事ニ非ズ。然レバコノ變革ノ度ゴトニ、コレニ由リテ進益、スルトハナレリ。蓋シカク一時新說盛シニナリテ、舊說衰フル「ハ、ソノ新說ニ含メル眞理、ソノ分量寡シト雖モ、甚ダソノ當時必需ノ用ニ應ズル」エヘニ、舊說ヲ排シテコレニ代リシナリ。凡ソ意見議論一時流行スルトキヘ、カクノ如ク、一偏ニ倚ル「ハ、人心自然ノ情勢ト見ユ。故ニタヒ當時一世ニ是トセラル、意見議論、實ニ眞確ノ理ニ淵源シ、移シ易ヘカラザルニモセヨ。モシ意見議論ノ新タニ出ルモノアリテ、舊說ニナキトヨロノ眞理ノ一分ヲ有「ナレバ、イカバカリカコレラ寶重スベキナリ。タトヒソノ眞理ナルモノ、許多ノ迷謬錯誤ノ中ニ混淆スルトモ、固ヨリ揃ビ取ルニ妨グナシ。抑モ人世ノ事ニ於テ、他人ノ說ニ眞理アル「ハ、モシ他人ノ說ナケレバ、ソノ眞理ヲ我等見失ヒシナルベシト。コレヲ重ンズルニ、我

世、言語ヲ以テコレヲ證實スル」、殆んど其力既ニ盡キタレバ、再び行事ヲ以テコレヲ證實セザルベカラザルナリ。

左傳晏平仲論三桑丘據同之不可一辨二和同之異可三併審

モノ説ニ真理アル「ヲ、モシ他人ニ忽略シテ省セラレザレバ、淡泊
ノ人モ憤怒ヲ生ズベキナリ。民心ヲ得タル眞理モ、マタ一偏ニ倚リ、ソノ
ヲ免レザルウチヘ、民心ヲ得サル眞理モ、マタ一偏ニ倚リ、ソノ
ヲ主張スベシ。否セザレバ、勢力ナシ。自ラ全體ノ智識ト稱スル
說ヲ主張スベシ。否セザレバ、勢力ナシ。自ラ全體ノ智識ト稱スル
セノ、ソノ實ハ零碎ノ智識ナルモノニシテ、世人ニ嫌ハレナガラ、
自ラ世人ヲシテコレニ着意セシムル「トナルナリ。
サレバ、第十八回百年ノ間、學者ト不學者トヲ論ゼズ、所謂開化
ノ事トイヘルモノニ驚キ、今時ノ文藝學術、及ト理學ノ新奇ナルヲ
極贊ス。而ソ今人ノ古人ト同ジカラザルモノヲ綜算シ、甚ダ大イニ
コレヲ重ンジ、遂ニ凡ソ古人ト異ナルモノハ、盡ク吾等意ニ中レリ
ト爲シテ疑ハザルニ至レリ。蘆騷ガ驚奇駭異ノ說ヲ唱フルニ及ンデ、
砲丸人衆ノ中ニ爆製スルガ如ク、流俗一偏ノ意見、凝テ一塊トナレ
ルモノヲ破リ散ジ、再ビソノ意見ノ原質ラシテ、善キ形ノモノニ結
合シ、更ニ新味ヲ以テソノ中ニ含マシメタリ。コノ一大震動ノ如キ、
舉世ニ健康ナル精神ヲ與ヘシナリ。抑モコノ時一世ニ流行スル說、
蘆騷ノ説ノ眞理ニ近ヅケルニ及バザルニカトイフニ、サニアラズ
時俗ノ説、蘆騷ヨリハ、眞理ニ近ヅキタルノミナラズ、ソノ眞理ヲ
含有スル「蘆騷ヨリ名ク、ソノ謬誤、蘆騷ヨリ少ナシ。然リト雖ビ、
ノ如キ、學者ノ心ニ、全ク遺忘セザル「トヘナレリ。コレ等ノ功驗
ズ。故ニ蘆騷書ヲ著ハシテヨリ以來、人生ノ樸實ヲ第一ニ重ンズベ
キ」、及ビ人造ノ偽善ノ風俗ヲ壊リ、勢力ヲ弱クスル「、コノ二者
未ダ世ニ發見セザレバ、必ズヒニ發見スルノ時アルベシ。當今ノ

人生ノ實事ニ於テ、コレハ眞理ナリト知ラル、「へ、或ハ寛大ノ量アリテ偏頗ノ心ナキ人。」己ニ反對スル説ヲ斟酌參同セシニ由リ、或ハ各々族族ヲ張リ辯舌ヲ以テ交戦セシニ由リ。且ツコノ上ニ枚舉スル兩箇相對スル説ノ如キ、何ニテモ此一方ノ説彼ノ一方ノ説ヨリモ、世人ニ許容セラレ、獎勵セラレテ、勢力ヲ得タランニハ、異時、黨與ノ衰滅スルハ、必ズ此一方ノ説ナリ。蓋シ政事即チ人事上ニテ、意見ヲ述べ、議論ヲ發スルハ、一方ノ利益ノ屈抑セラル、モニテ、意見ヲ述べ、議論ヲ發スルハ、一方ノ説彼ノ一方ノ指陳スルナリ、英國ニテ、カクノ如キ議論ノヲ指陳スルナリ。

名鑑不勝
有足證聞二書上

ノ異ナルモノハ、コレヲ寛許シテ、ソノ説ヲ陳セシム。コレ他ナン、意見ノ種々ニ異ナルモノアルニ願、眞理ノ四旁ヲ知リ、公平ノ處置ヲ行フノ機會生ジ來レルナリ。コレナケレバ、コノ機會至ルニ由ナシ。サルカラニ、モシ人アリテ何ニ事ニテモ、天下一般ノ説ニ同ウセズシテ、特異ナルモノアルニ願、眞理ノ四言トコロ必ズ聽聞スルニ足ルモノアリト思フ。

ベシ。タヒ、天下一般ノ説、是ナリトモ、コノ人ノ言ヲ忽略ニスベカラズ。而ノモシ一世ニ異説ヲ言フモノナキトキハ、ソノ異説ヨリ出ツベキ眞理ヲ、世人知ルベキニ由ナク、ソノ損失イカバカリゾヤ。或ハコレヲ駁シテカク言ベシ。曰ク、然リト雖ビ、古來相傳フル道理、就中高尚ニシテ活潑ナル事柄ニ於テハ、眞理ソノ半ヨリ名分ニ居ル。西教ノ如キハソノ德行ノ教、全ク皆眞理ナリ。而ソ人誰ニテモ德行ヲ教ヘテ、西教ニ異ナルモノハ全ク皆誤謬ナリ。

コレニ對ヘテ曰ク、西教ニ教ユルトコロ、モト此ノ世ノ事ニ非ズ、且ツ新舊約書ニ教ユルトコロノ規法禮儀ハ、特ニソノ一方ノ習ニ適

シ、猶太ノ俗ニ隨ヒシモノナレバ、固ヨリコレヨリ堅キ德行禮儀アラバ、コレヲ改メテ妨ナシ。故ニ保羅ハ猶太人ノ解經ノ法ヲ駁シ、大ニ希臘羅馬ノ規法禮儀ヲ取り用ヒタリ。且ツ今日ニ稱スル西教ノ規法禮儀ハ、加特力教會ニテ次第ニ建テ設ケ、新教ノ人コレヲ修改セルモノナリ。固ヨリ救主及ビ使徒ノ作レルモノニ非ズ。抑モ西教ノ規法禮儀、固ヨリ十分完全ナルモノニ非ズシテ、一方ニ偏倚スルモノ少ナカラズ。而ソコレニ拘ハラザル意見性情ノ、歐羅巴人ノ風俗ヲ造り出スモノナカリセバ、人生ノ事、今日ノ情形ヨリハ更ニ惡カリシナルベシ。故ニコレ等ノ規法禮儀ヲ定メタル古人ニ、大恩ヲ受ルトイフ説ハ、予敢テ以テ然リトセズ。蓋シソノ所謂規法禮儀ハ、コレヲ爲セト命ズル邊少ナク、コレハ爲ザレト禁ズル邊多シ。施シ行フ邊少ナク、堪忍スル邊多シ。高尚ナル邊少ナク、害ヲナサヌ邊多シ。善ヲ行フ邊少ナク、惡ヲ戒ムル邊多シ。情然ノ感ヲ恐懼シコレヲ防ガント欲スルヨリシテ、草衣木食ノ流ニ入ルアリ。人ノ德善ノ志願ヘ、天上ノ望ミ冥獄ノ懼ヨリ生ズトスルガ如キハ、遙カニ前古ニ極善ナル人ノ下ニ出ツ。即チコレ人ヲシテソノ職分ヲ盡ス心ヨリシテ、他人ヲ利スル「ヲ行ハシムルニ非ズシテ、ソノ自ラ私シスルノ心ヨリシテ、他人ヲ利スル「ヲ行ハシムルナリ。蓋シソノ教道ハ、忍受順從ノ教道ナリ。凡ツ立ナタル官府ニ服従スベキヲ命ゼリ。苦シ官府ニテ教法ニ背ケルモノヲ命ジテ爲シムル時ハ、コレニ從ハズ。然レバコレニ抵抗スルヲ許サズ、タヒ己等ニ許多ノ非理ヲ加フトモコレニ對シテ叛逆スベカラズトセリ。

舊約聖書法言、人主
不可不知

異教ノ國ト雖凡、善キ國ノ教ハ、國ノ爲ニ職分ヲ盡スベキヲ重ンズル「甚シ。西教ニ於テハ

コノ職分ノ一項ヲ脱略シタリ。法言ニ曰ク、「凡ソ一國ノ君、主國の人ヲ採シ、何ノ職ヲ授ケンニモ。若シソノ採ベル人ヨリ更ニ勝レテソノ職ニ當ルモノ、國中ニアランニハ、コノ國主ハ、罪ヲ上帝ニ得、マ罪ヲ國ニ得ベシト。」コノ言ハ、コーラン舊約聖書法言ノ中ニアリテ、作レル經文ノ「アラランニハ、コノ國主ハ、罪ヲ上帝ニ得、マ知ル等ノ如キモノハ、人道ノ教ヨリ生ジ出ツルモノニシテ、法教ニアラザルナリ。人或曰ク、西教ノ中二人倫ノ教道盡ク備ハレリ。」ソノ來レルモノニシテ、西教ニ非ズ。マタ人々一己ニ就テ、所謂尊心大量、高尚ノ心、本身ノ高貴、斯行ノ貴キヲ指テ、ニユー、テスマントニハアラザルナリ。○今世ノ修身教ニテ、公衆ノ爲ニ職分ノ勤ムベキ「ヲ言ハ、希臘羅馬ヨリ發源シテ、アラザルナリ。人或曰ク、西教ニ非ズ。マタ人々一己ニ就テ、所謂尊心中ニ包含セザルトコロノモノハ、西教ト合スル「ハ許サレザルベシ。」余以爲ク、西教モト塵世ノ教ニ非ズ、ソノ中ニ、人倫ノ規法モロハ、人倫ノ教道トシテハ用ユカラズトイフハ、大ナル誤ナリ。カクノ如キ狹隘ナル理論ハ、善人君子ノ、力ヲ極メテ教訓ヲ設ケ、益々一世ヲ善スル事ヲ妨グル細小ナラズ。予尤モ擢ル、「へ、世人專バラ法教ノ模範ニ泥ミ、世俗ノ教訓ヲ廢セントセバ、必ズ卑賤ナル模範ヲ生ジ出スベシ。」自ラハ至大ノ上帝ノ旨ニ合フベシト志セセドモ、コレニテハ、畢竟上帝至大ノ仁善ヲ料リ知リ、ソノ情性ト合一ナラン「ヲ求ムトモ得ベカラザルナリ。元來西教ハ、固ヨリ靈魂ヲ教フノ道ニシテ、此世ノ事ニ非ズ。故ニ人倫ノ善教ハ、西教ヨリ出ザルモノト雖凡、並ビ行ハレテ相ヒ、悖ラザルベキ「ナリ。」法言ニ曰ク、「世上ノ人心、未ダ十分完全ナル情形ニ至ラザルウチハ、

種々対不相間二書
決不可無眞理由是
而出進益由是而得

眞理ヲ求メ進益アラン「ヲ欲スルニ、相ヒ同ジカラザル種々ノ意見アルベキヲ要ス、トイヘル「、西教ト雖凡、コノ規法ニ漏ル、「ナカルベシ。既ニ西教ニ含有セザル人倫ノ眞理ヲ知ラザルベカラズトイヘバ、西教ニ含有スルモノ、マサニ知ルベキハ勿論ナリ。蓋シコノ上ニイヘル或人ノ言ノ如キ偏見説説ニ陷イル「ハ、世道人心ヲ善スルヲ妨害スル甚シキ弊害ナリ。然レバ吾人ノ入リヤスク免カレガタキモノナレバ、常に着意シテ戒メザルベカラズ。○眞理ノ一分ヲ得タルニ過ズシテ、眞理ノ全體ヲ得タル如ク、獨リ自ラ誇張スル説ハ、コレヲ拒ギソノ不是ヲ説明サマルベカラズ。モシ彼ヨリ背逆ノ言ヲ以テ我ニ回應セバ、彼ノ一方ニ偏執シタル「ヲ惜ミ哀シムベシ。然レバマタコレヲ許シ置クベシ。西教ノ士、モシ西教ヲ信セザル人ヲ待スルニ公平ナルベキヲ要ス。イカニトナレバ、人倫ノ善教ヲ著ハセル人ニシテ、西教ヲ知ラズ西教ヲ排斥スル人多シ。蓋シ西教ハ靈魂ヲ教フハ、事ニシテ、肉體ノ事ニ非ズ。永生ノ事ニシテ、今生ノ事ニ非ズ。」ソノ中ヨリ、今生ノ善教モ出ル「ナレド、盡クソノ中ニ備具ストスルハ、大ナル惑ナリ。

問フ、意見ヲ立、議論ヲ發スル「、既ニ十分ノ自由ヲ得タランニハ、理學家及び法教ノ、別ニ異説ヲ始ムルノ弊ハ、止ムベシ。答ヘテ曰ク、否否、才氣偏小ナル人ノ言「ニテモ、熱心ニ考思シ異説ヲ立「ハ、ソノ中ニ必ズ眞理ヲ含メリ。故ニ自由ニ議論スルヲ得バ、異説ハソノ眞理ヲ顯サント欲シ、マスヘ、己ニ反對抵抗スル論ト相ヒ激シテ、盛シニ興ルベシ。予ガ所見ニテハ、カク種々ノ

異說之紛起，可以徵
世人有三德，旺精神，應二
于安靜，滅惑一萬々

意見相^シ觸激スルハ、世上ニ健康ナル精神ヲ振
ヒ起ス「ニテ、安靜誠默スルニ愈^マ萬^カナリ。
蓋シ怕ルベキ大害ハ、雙方ノ眞理ノ互ヒニ相^ヒ

トキハ、ソノ一分
ナラズ、世間一統

眞理ノ、世ニ顯ハル、ヲ塞ケタナリ。シカノミ流行スルトコロノ意見議論、何ノ宗門、何ノ學科ニ限ラズ、決シテ眞理ノ全體ヲ盡スモノニア。

論駁スルニ非ズシテ、一方ノ眞理ノ抑壓セラレ聲息ヲ出サルニアリ、サルカラニ、人民雙方ノ說ヲ聞クトキヘ、常ニ望ムベキノ善事アリ。人民一方ノ說ニノミ注意スルトキハ、始ニシテ認誤トナリ、終ニシテ偏執固滯トナリ、ソノ中ニ含ム眞理モ、餘ニ張皇シ過ルニ由リテ、化シテ荒唐トナリ、眞理方眞理ノ用ヲ倣ヌ「ナ

ラズ。次シテヨノ外ニマタ眞理アラズトハ言ヒ
ガタシ。故ニソノ眞理ノ残リテ未ダ顯ハレザルモノハタゞ、吾ガ意
ニ逆フ意見議論、即チ聞慣ザル説ト相ヒ抵觸スルニ由リテ、世ニ顯
ハレ出ツル「ナリ。コレヲ除キテ外ニ、今マデ缺乏シタル眞理ヲ
補填スベキ機會アルベカラズ。

審断スル時、モシ一説ノ方ニハ公事師アリテ。一説ノ方ニハ公事師ナカラニニハ、公事師ナキ一方ノ眞理ヲ看出ス「難カルベシ。蓋シ種々ノ意見、各々眞理ノ零片ヲ有テル」ユエニ、兩説相対スルトキハ、各々己ニ苟通スル公事師ヲ求メ、裁判スル人ヲシテ、雙方ノ説ヲ、公平ニ聽シムベシ。

ヲ具ヘ、一モ缺ルトコロナキニモセヨ、モノ異説ヲ得フル人ノ精
神ヲ振ヒ、氣力ヲ出シテ、コレ相ヒ爭フモノアラザレバ、ソノ定
案ノ意見ヲ傳ハリ受ル人、タゞ偏執固守スルノミニシテ、ソノ道理
ノ根源ヲ理會スル能ヘザルニ至ルベシ。

第四ニ、他人ヨリ駁。争。ヲ受ケザレバ、ソノ教道ノ意ヲモ失ヒ、或
ハ堅固ニ知ル。一能ハザルニ至ルベシ。ソノ品行ニ歿スルモノ、活潑

リ。今コレヲ簡短ニ再ヒ説ヘシ。
第一ニ、何ニ意見ニテモ、世間ニ統ニ抑壓セラレ、已ラ得ズシ。
テ誠歎スル「アリトモ、ソノ抑壓セラル、意見ニ眞確ノ理ナシト云
プロベカラズ。○モシコレヲ承認セズシテ、抑壓セラル、意見ニ眞
理ナシト言バ、コレ自ラ一己ノ説ヲ誤謬アラズト擅^{シヤウ}ニ定ムルナ。

テ、善事ヲ作スニ力ナク、中心ノ確知、道理ノ實證、及ビ親歴ノ經驗、カクノ如キモノ、生長スルヲ妨グベシ。
意見ノ自由ノ事ヲ論ズル「以上略備ハル。コノ巻ヲ終ルニ臨ミ、
今一ツ言ベキモノアリ。凡ソ人、自由ニソノ意見ヲ言得出スニ、溫和
ナル性度ヲ傷ルベカラズ、公平ナル議論ノ限界ヲ過ベカラズ。然レ
凡人多ク當ニ言ベシ、「コノ限界ハ、何ニ置ベキトイフ」、甚ダ定
メガタシシト。且シ予想ニ、人、誰レニテモ、己方論ニ異ナル人

ソノ對敵ノ人ヲ溫和ナラズ、公平ナラザルモノト思フベシ。故ニヨ
ノ限界ヲ設クルヘ、能シ難キノ事ナリ。然ルニモセヨ、彼此議論ス
ル間ニ、溫和公平ナルモノヲ存セザルベカラ

議論之同、宜溫和公平。——
リト言ヒ張ル「ヘ、大ナル過失、甚ダ惡シキ式法ナリ。ソノ最モシ
シキ過失ニ至リテハ、或ハ巧ニ詐リテ、議論ヲ爲シ、或ハ他人ノ智
證アル議論ヲ壓抑シ、或ハ議論スル事理ノ本原ヲ錯リ、或ハ對敵ヲ
人ノ意見ヲ狂テ、正直ニ言ヒ顯ヘサムル等ナリ。然ニカクノ如キ
惡シキ議論ノ式法、世ニ行ハレ、卓絶ノ才智アル人ト雖ビ、恰好
タル境地ニ立住シ、過甚諱諷ノ論ヲ爲サルモノ甚ダ稀アリ。サリト
テ、政府ノ律法ヲ以テ、コノ議論ノ式法ノ事ニ立チ入ルハ、擅マ
ニ、ソノ分外ヲ躰ル「ニテナホ更爲得ベキニアラズ。
——
日本易筋經用語ア用フル「ヲ、雙方相ニ

放送無ノ度ノ誤謬
上一般ニ流行スル意見ニ敵對シテ異説ヲ言フ人ノミヲバ、屬脣議
ヲ用フルヲ禁ジ、公論ニ黨シテ異説ヲ排スル人ニハ、コレヲ禁ゼ
ルノミナラズ、却ツテコレヲ用フルモノヲ譽テ正經ノ熱心、公義

憤怒ナドトイヘルヘ、大イナル不公不正ナリ。甚シキニ至リテハ、流行スル説ニ背ケルモノヲ、惡人ノ如ク、邪説妄行ノ如クニ譏リ、人民ノコレニ聽從スルモノヲ恐嚇禁戒セリ。コレニ反シテ、流行スル意見ヲ駁スル人ハ、屬晉賈刺ヲ用ラルトキヘ、反ツテ己ニ跳リ返ル「ニエニ、大抵ハコレヲ爲ザルノミナラズ、適宜ノ言語ヲ用ヒ、憤ル」ニ無用ノ冒犯ヲ避ケル「ナリ。抑モ眞理公道ニ合ヒタル一方ニ於テ、他ノ一方ノ説ヲ駁論スルニ、自ラ禁止シテ、責罵ノ詞ヲ用ヒザレ

自由之理 卷之二

レ、ソノ利益ヲ受クル「ハ、世人ノ知ルトコロナリ。然レビ年既ニ長大ニナリ、才能成熟スル時ニ至ラバ、前人ノ試験セシモノヲ、吾ガ自己ノ意ニ隨テ解説シ、コレヲ用フル」ハ、人々固有ノ權也シテ、當然ノ情事ナリ。元來他人ノ傳授スル論説、及ビ他人ノ風俗規矩ハ、大抵他人ノ経験シテ證據トナセルモノニシテ、吾ガ自己ニ経験セシモノニアラズ。故ニコレヲ用ヒント欲スル人ハ、宜シ書ニ載セタル經験セシモノ、中ヨリ己ガ分限ニ應ジ己ガ品行ニ適スルモノヲ看出スベシ。抑モ前人ノ論說品行及ビ風俗規矩ハ、後人ヲシテ遺傳セシメント期望セシモノナレバ、盡ク

前人及比他人ノ試験セシモノ、甚ダ狹隘ナルベシ。又前人ソノ試験セシモノヲ、誤リテ解説セシモノアルベシ。第二ニハ、前人及比他人、ソノ経験ヲ解説スル「謬誤ナキニモセヨ。己ニ當ハマラザルモノアルベシ。且フ風俗規矩ハ、常例ノ境遇、常例ノ品行ニハ、適當スペケレバ、吾力墳地品行。モン常例ニ合ハヌトキハ、コレニ適當セザルベシ。第三ニ、タトヒ風俗規矩、極善ニシテ、又ヨク己ノ性度品行ニ適當シタリトモ、タゞ風俗規矩ガ如比ナレバ、コレニ違トイフノミニテハ、人ノ人タル所以ノ天賦ノ才智ヲ發出しシ長蚕ルニ由ナシ。蓋シ人ニハ心靈ノ才智、即チ聰明敏快ニシテ事物ヲ定斷シ、善惡ヲ辨別シ、德行禮儀ノ中意ニモノヲ採取ルノ才能アルモノナリ。カクノ如クニテハ、何ニ事ニテモノソノ極善ナルモノヲ想顧ニ由リテ得ラル、ノミ。然ニモシ人アリテ何ニ事ヲ爲スニモ、風俗ガ如ク此ナルガ故ニ、如ク此ニ爲ストイヘバ、コノ人ハ、探擇ヲ爲ヤヌナリ。カクノ如クニテハ、タゞ事物ヲ比較探擇スル

心靈之力、德行之力。
貴乎能用之

シ 分別スル「能ハズ」抑モ心靈ノ力、德行ノ力
ハ、筋骨ノ力ノ如ク、ソレヲシテ益々強クナラ
タマ他人ガ、コノ事ヲ爲ニ由リテ、我モ亦コレヲ爲シ、他人ガコレ
ヲ信ズルニ由リテ、我モ亦コレヲ信ズルニテハ自己ニテ毫モ知智ノ
力ヲ用ヒザルナレバ、カクテハ心靈ノ才能ツヒニ發生スルヲ得ザル
ナリ。人タトヒ何ニ事ニテモ、一ノ意見ヲ有タンニ、ソノ意見ノ根
原ヲ、ソノ自己ノ分別ニテ定斷スル「能ハズシテ、タマ他人ノ意見
ニ從フノミニテハ、ソノ自己ノ分別、タマ堅固ナルヲ得ル能ハザル

ノミナラズ、益々悶弱ニナル「ナリ。而ソ人ソノ日用ノ行事ニ於テ、自己ノ情懷、自己ノ品性ニ符合セザルモノヲ行ナフトキハ、ソテ、怠惰魯鈍ナラシムル「ナリ。

人々自己行狀方法、
貴子自己探採

モ、モン、人アリテ、天下即チ天下ノ一分、即チ世間ノ人アシテ、己力做^シ、生涯方法ヲ選ハシメテ、己コレヲ做ヒ、學アツナラバ、猿猴ノ人眞似スル技、備アレ、足レリ。ソノ他ノ才能ハ、一切要須ナラザルベシ。人苟クモ自ラ己力爲^シ行状ノ方法ヲ揃バント欲セバ、己ニ備フル諸ノ才能ヲ用ヒサルベカラズ。詳カニコレヲ言ヘバ、目ニ見ル「ハ、觀察ノ才ヲ用ユベク、預^{カジ}メ知ル」ニハ、理論ノ才、判断ノ才ヲ用ユベク、後日ノ定斷ノ爲ニ材料ヲ拾ヒ聚ムルニハ、勤敏ノ才ヲ用ユベク、定斷スル「ニハ精明ノ才ヲ用フベシ。而モシ既ニ定斷シタランニハ、コレヲ守ル「剛毅ニシテ自ラ己ヲ治ムベシ。蓋シ人自己ノ定斷、自己ノ情懷ニ合ヘル品行、愈々多ケレバ、コレ等ノ才能ノ要^シ、スペク用フベキモ

ノ、慾ニ多シ。ソノ多少ノ分量、適ニ相ニ當ルナリ。抑モ自己ニテ、
羣類百物ニ超過スル所以ノモノ、イヅクニ在ルヤ。○我等何ナルモ
ノヲ、人方作り出セシヤト考フベキノミナラズ、コレ乍作り出セル
人ノ模様ハ、何ナルモノゾト察スベキヲ要ス。蓋シ人ソノ一生ラ空
ウセズ、工夫ヲ出シ造リ成セル華麗完全ナル物多シト雖凡、コレヲ
要スルニ、最モ靈妙ナルモノハ、生人ニ如クモノナシ。今モシ自動
ノ機ヲ以て人形ヲ造リ、家屋ヲ築キ、五穀ヲ播種シ、戰鬪ヲ作シ、
訟案ヲ審訊シ、寺觀ヲ建テ、祈禱文ヲ唱フル等ノ事、ミナ機關ニ由
リテ爲シ得ラレタラントテモ、コノ人形ヲ以テ天下ノ開化セル生民
人性、與ニ一模型、一機闕翼ニ換ヘナバ、ソノ損失、イカバカリカ、大ナル
ベシ。人ノ性ハ、一模型ニ隨フテ造レル。機闕ノ如キモノニアラズ、前定ノ規矩ヲ死守シ、運動作用ヲ爲スモノニ
アラズ。樹木ト雖ビ、自己ニ具フル活底ノ勢力ヲ發出し、四方ニ舒
展シ、自由ニ暢茂生長セリ、人ニシテ樹木ニ如ザルベケンヤ。
人タルモノハ、已ガ智慧ヲ練習發出スベシトイヘル」、又風俗規
矩ニ賢ク從ヒ、或ハ風俗規矩ニ賢ク違フハ、冥然トシテ分曉ナク、
スベシトイヘルへ、世人コレヲ許セドモ、ソノイガ願欲ニ任せ、オニ
徒、ニ風俗規矩ヲ株守スルヨリハ、善トストイヘル」、コレ等ハ、
世人ノ許可スルトコロナルベシ。抑モ人タルモノ、智慧ヲ自己ニ出

ノ此第ニ之は、大抵の者に於て、其の性質が現れる。然るに、此の性質は、人間の性質のうちで最も強烈なものの一つである。従つて、この性質は、人間の性質の中でも最も強烈なものである。従つて、この性質は、人間の性質の中でも最も強烈なものである。

大夫人君子ヲ御子法教ノ信心及ビ理義ノ檢束ト同ジク大人君子、必ズコレヲ
具々タリ。但シ氣性ノミ甚ダ強クシテ、ソノ他ト釣合ヒガツカスト
キハ、危ニ入ルナリ。蓋シ願欲ノ心強クシテ、天良ノ心弱ケレバ、
惡行ニ入ルベシ。故ニ強キ願欲ト、弱キ良心トノ間ニ、自然ニ連續
セルモノハアラズ。今モシ甲ノ人、ソノ願欲血氣、乙ノ人ヨリ強ク
シテ、且ツ幾様モアルトイヘバ、タゞ甲ノ人、乙ノ人ヨリ多ク人性
ノ生疎ナルモノヲ具フルトイフト同ジヤウニ思ヒ、即チ乙ノ人ヨリ
惡キモノト思フ「ナレドモ、ソノ實ハ、乙ノ人ヨリハ善キモノヲ有
テルナリ。」強キ氣性ハ、勢力トイヘル別名ニ過ザルハミ。剛烈ハ、
惡シギキニモ用ヒラルベシ。然レバ、許多ノ善事ハ、剛烈ニ由リテ
做出サル、「ナレバ、怠惰ニシテ痔瘡ヲ覺ヘザルニ比スレバ、大ニ
感レリトス。人ノ眞率ノ心情ヲ多ク具フルモノハ極メテ強猛ナル心
情ヲ養ヒ成スモノナリ。」人ノ氣性アリテ感動シ易ク、活潑ニシテ
勢力アルモノハ、修養ノ功ヲ加フレバ、善德ヲ奮熱ニ愛好シ、己私
ヲ嚴肅ニ克治スル人トナルナリ。蓋シコノ性氣アリテ又能ク修養ス
ル人々、寄合ヒテソサイティ仲間トナレバ、ソノ職分ヲ爲シ、邦
國ヲ保護スル「ヲ得ルナリ。」凡ソ人、ソノ願欲、ソノ氣勢、自己ヨ
リ發出スルモノハ、自己ノ本性ヲ具ヘタルモノ

シ甄陶スルトキヘ、コノ人ハ、自己ノ品行ヲ有テリトイフベシ。
マタク凡ソ人、ソノ願欲、ソノ氣勢、自己ヨリ出ルモノニアラザレバ、
人ニ無自己品行者、
與蒸氣機器之運動、
無以異、
ランニ、ソノ願欲氣勢、自己ヨリ發シテ、又ヨ

ク強猛ナレバ、必ズ勢力アル品行ヲ顯ハスベシ。抑モ願欲氣勢ノ獨自一己ナルモノハ、勤メ勵マスベキ「ニアラズ」ト思フ人ハ、必ズ國中總體ヨリ仲間ト立タルモノニ、強キ性質アルヲ要セズト思フベシ。即チ國中ニ許多ノ品行アル人ヲ含ムトモ別ニ邦國上進スル「ナク、且ツ總體人民ノ勢力名キ」ハ願ハシカラズトイフト同ジ理ニナルナリ。豈ニ誤ラズヤ。

昔時、人民、各自一己ノ氣勢甚ダ強クシテ、仲間會社ニテ、コレヲ統治シガタキ情形ナリシ「アリ。カ、ル時ノ難事ハ強猛ナル衆心ヲ勸説シノ君主ニ忠順ナラシムル「ナレバ、律法ヲ以テ人民ノ品行マデラモ統轄スル」、「恰モ羅馬法王ノ諸帝王ヲ符制シ、己方教戒ニ從ハシムルガ如クナリキ。コノ時ハ、政府ニテ人民ヲ結合フルニ、コレヲ除キテ、別ニ方法アラザリケリ。然ルニ方今ハ、仲間會社ノ權強ク、人民獨自一己ノ權弱クナリタレバ、今日世道人心ノ爲ニ憂シムル人、常ニ律法命令ニ順ハズ、コレニ向フテ反逆ヲ爲シ、カバ、嚴シクコレヲ鎮住スルヲ要シタリシガ、今日ニ至リテハ、情事大ニ變ジ、高下尊卑ヲ論ゼズ、恰カモ畏懼スベキ監察御史ノ目ニ見ラル、如クニ、ソノ生涯ヲ做ス「ナリ。サレバ、他人ニ關係スル「ハ、言ラシテソノ不足ナルニアリ。各自是非ヲ選擇スル心ノ過甚ナルニアラズシテ、ソノ缺少ナルニアリ。昔時天才超絶ナル人、常ニ律法命令ニ順ハズ、コレニ向フテ反逆ヲ爲シ、カバ、嚴シクコレヲ鎮住スルヲ要シタリシガ、今日ニ至リテハ、情事大ニ變ジ、高下尊卑ヲ論ゼズ、恰カモ畏懼スベキ監察御史ノ目ニ見ラル、如クニ、ソノ生涯ヲ做ス「ナリ。サレバ、他人ニ關係スル「ハ、言ラモサラナリ、己一箇ノミニ關係スル「モ、自ラ己ニ問フテ、我レ何如ナルモノヲ尙ビ取ルベキヤトイハズ、又何者ガ、我方品行ニ合ヒ、我方性情ニ適スルヤトイハズ、又何ナル事方、我ニ於テ、極高極善ニシテ、生長發達スベキヤトイハザルナリ。人自ラ己ニ問フテ、

今日之危機者、在三子人民各體氣力之不足

コレヲ除キテ、別ニ方法アラザリケリ。然ルニ方今ハ、仲間會社ノ權強ク、人民獨自一己ノ權弱クナリタレバ、今日世道人心ノ爲ニ憂シムル人、常ニ律法命令ニ順ハズ、コレニ向フテ反逆ヲ爲シ、カバ、嚴シクコレヲ鎮住スルヲ要シタリシガ、今日ニ至リテハ、情事大ニ變ジ、高下尊卑ヲ論ゼズ、恰カモ畏懼スベキ監察御史ノ目ニ見ラル、如クニ、ソノ生涯ヲ做ス「ナリ。サレバ、他人ニ關係スル「ハ、言ラシテソノ不足ナルニアリ。各自是非ヲ選擇スル心ノ過甚ナルニアラズシテ、ソノ缺少ナルニアリ。昔時天才超絶ナル人、常ニ律法命令ニ順ハズ、コレニ向フテ反逆ヲ爲シ、カバ、嚴シクコレヲ鎮住スルヲ要シタリシガ、今日ニ至リテハ、情事大ニ變ジ、高下尊卑ヲ論ゼズ、恰カモ畏懼スベキ監察御史ノ目ニ見ラル、如クニ、ソノ生涯ヲ做ス「ナリ。サレバ、他人ニ關係スル「ハ、言ラモサラナリ、己一箇ノミニ關係スル「モ、自ラ己ニ問フテ、我レ何如ナルモノヲ尙ビ取ルベキヤトイハズ、又何者ガ、我方品行ニ合ヒ、我方性情ニ適スルヤトイハズ、又何ナル事方、我ニ於テ、極高極善ニシテ、生長發達スベキヤトイハザルナリ。人自ラ己ニ問フテ、

人心、受應不自知

コレヲ除キテ、別ニ方法アラザリケリ。然ルニ方今ハ、仲間會社ノ權強ク、人民獨自一己ノ權弱クナリタレバ、今日世道人心ノ爲ニ憂シムル人、常ニ律法命令ニ順ハズ、コレニ向フテ反逆ヲ爲シ、カバ、嚴シクコレヲ鎮住スルヲ要シタリシガ、今日ニ至リテハ、情事大ニ變ジ、高下尊卑ヲ論ゼズ、恰カモ畏懼スベキ監察御史ノ目ニ見ラル、如クニ、ソノ生涯ヲ做ス「ナリ。サレバ、他人ニ關係スル「ハ、言ラシテソノ不足ナルニアリ。各自是非ヲ選擇スル心ノ過甚ナルニアラズシテ、ソノ缺少ナルニアリ。昔時天才超絶ナル人、常ニ律法命令ニ順ハズ、コレニ向フテ反逆ヲ爲シ、カバ、嚴シクコレヲ鎮住スルヲ要シタリシガ、今日ニ至リテハ、情事大ニ變ジ、高下尊卑ヲ論ゼズ、恰カモ畏懼スベキ監察御史ノ目ニ見ラル、如クニ、ソノ生涯ヲ做ス「ナリ。サレバ、他人ニ關係スル「ハ、言ラモサラナリ、己一箇ノミニ關係スル「モ、自ラ己ニ問フテ、我レ何如ナルモノヲ尙ビ取ルベキヤトイハズ、又何者ガ、我方品行ニ合ヒ、我方性情ニ適スルヤトイハズ、又何ナル事方、我ニ於テ、極高極善ニシテ、生長發達スベキヤトイハザルナリ。人自ラ己ニ問フテ、

何ナル者ガ我ガ居ルトコロノ地位ニ適當スベキヤトイヒ、又我方如キ身分我ガ如キ產資ノ人ニテハ、通例何ナル事ヲ做テ宜シカルベキヤトイヒ、又ソノ甚ダ惡キモノニ至リテハ、我ヨリ身位高ク境遇善キ人ヘ、通例何ナル事ヲ行ナフヤト問フナリ。蓋シ世俗ノ人、自ラ何ナル事ガ常例ナルヤ、何ナル事ガ、我ガ志ノ向フトコロニ適スルヤト問ヒ、コノ二者ヲ辨別シテ、サテ當例ニ從フニアラズ、己ガ志ノ向ソトコロナド、イヘル「ニヘ、少シモ考カヘ至ラズ、常例ト

人、心、受應不自知

イヘルモノヲ除クノ外、心ニ一モ存スルモノナラザルナリ。遊樂ノ事ニ至ルマデモ、先ツ他人ノ爲トコロノモノハ何ゾト考ヘ、コレニ似合ハセリ。サレバ、大衆集會ノ處ヲ喜ビ、通例世人ノ爲ルトコロノ中ヨリ選ビ取ルノミ。趣味ノ獨有特異ナルモノ、及ビ行狀ノ怪異不軌ナルモノハ、コレヲ視ル「罪過ノ如ク、コレヲ避クルヲ務ムトセリ。蓋シカクノ如キ人、自己ノ天性ヲ有ク、如能養枯餓死、有_{是者}、ザルガ故ニ、ソノ人ノ人タルユエンノ才能、次第ニ萎枯シ餓死セリ。強固ナル心志ヲ有ツ「能ハズ、自己ノヨリ產スル歡樂ヲ享ル「能ハズ、意見性情ノ全ク自己ヨリ發出スルモノアラズ。ア、人生ノ情勢、カクノ如キ「、豈ニ願ハシキモノト爲ルヲ得ンナ。

如能養枯餓死、有_{是者}

加爾平ノ理論ハ、人民各自ニ意見品行ヲ築造選擇スベシトイヘル說ト、大ニ異ナリ。ソノ理論ニオモヘラク、人ノ罪過ハ、我見ヲ執ルヨリ大イナルヘナシ。人生ノ祥善福祉ヘ、遜願ノ心ヨリ生ゼリ。汝選擇ノ見ラ生ズル「ナカレ。汝職分外ノ事ヲ爲ス「ナカレ。コレシキモノト爲ルヲ得ンナ。

加爾平ノ理論ハ、人民各自ニ意見品行ヲ築造選擇スベシトイヘル說ト、大ニ異ナリ。ソノ理論ニオモヘラク、人ノ罪過ハ、我見ヲ執ルヨリ大イナルヘナシ。人生ノ祥善福祉ヘ、遜願ノ心ヨリ生ゼリ。汝選擇ノ見ラ生ズル「ナカレ。汝職分外ノ事ヲ爲ス「ナカレ。コレシキモノト爲ルヲ得ンナ。

人ノ萬物ノ鑑タルエエンノモノハ、外貌ノ美ナルニアラズシテ、實ニ思察想観ノ尊貴華麗ナルモノアルニ由レリ。コレ各箇人民ノ獨自一己ナルモノヲ修養シ各自殊異ナルモノヲ發達スルニ由テ得ラルベシ。コレ人民ヲ同一ニセント抑ヘ下ダスニテヘ得ラルベカラズ。蓋シ加爾平ノ徒、ソノ説カクノ如シ。ソノ徒ニ非ルモノト雖ニ、コノ目的ニアラズシテ、ソノ他ニ才能ヲ用ヒナバ、才能ノナキ方ガ善カルベシ。蓋シ加爾平ノ徒、ソノ説カクノ如シ。ソノ徒ニ非ルモノト雖ニ、コノ説ニ從フモノ、頗ル多シ。タゞソノ上帝ノ旨トイヒテ、確實ニ言ヒ定ムルモノ、加爾平ノ克治禪定ノ嚴密ナル如クナラズ。故ニソノ説ニ、人ノ願欲ノ中ニ、上帝ノ許シテ送シムルモノアリ。然レドモ、自ラ意ニ任セテ、揀擇スベカラズ、規矩ト定メタル律令ヲ踏行シテトイヘリ。蓋シコノ説ハ、天下ノ情状ヲシテ同一ナラシメントスルモノニシテ、吾ガ理論ト正ニ相ヒ反ス。

今時、コノ上ニイヘル如キ狹隘ナル理論、頗ル行ハレ、人ノ品行ヲ禁壓シ抑住スル「ラ善シト思ヘルヨリシテ、人性ハ屈撓約制ノ事

人生宜如樹木、四方無阻礙

ヲ要ス。コレ造物主ノ旨ナリトイフモノ儘多シ。夫、人生ハ、樹木ノ自由ニ發達シ、四方上下コレ、阻壓スルモノナク、ソノ天然ノ美ヲ全セシムベキモノナルニ、往々人ワカ意ノマ、ニ、コレヲ剪去シ、ソノ樹頭ヲシテ畜類等ノ形ニ造ル方ガ更ニ美ト思ヘルハ、イカニゾヤ。然レドモ、人苟モ至ニ、ソノ心思ノ才、行爲ノ才、快樂ヲ享用スルノ才、漸々ニ増添スルトキハ、上帝ヲ料想シ、次第ニコレニ附近スルヲ得ベクシテ、上帝ノ心歡喜シ玉フベキナリ。

獨一者爭進、則世道日進

ソノ才能ヲ滅絶シ消散セシムベカラズ。人ハ上帝ニ造ラル、モノユエニ、ソノ心思ノ才、行爲ノ才、快樂ヲ享用スルノ才、漸々ニ増添スルトキハ、上帝ヲ料想シ、次第ニコレニ附近スルヲ得ベクシテ、上帝ノ心歡喜シ玉フベキナリ。

人ノ萬物ノ鑑タルエエンノモノハ、外貌ノ美ナルニアラズシテ、實ニ思察想観ノ尊貴華麗ナルモノアルニ由レリ。コレ各箇人民ノ獨自一己ナルモノヲ修養シ各自殊異ナルモノヲ發達スルニ由テ得ラルベシ。コレ人民ヲ同一ニセント抑ヘ下ダスニテヘ得ラルベシ。コレ人民ヲ同一ニセント抑ヘ下ダスニテヘ得ラルベカラズ。蓋シ獨自一己ノ品行アルモノハ、必ズ事爲アリ、工程アリ、人民各自一己ナルモノノ修養シ各自殊異ナルモノヲ發達スルニ由テ得ラルベシ。コレ人民ヲ同一ニセント抑ヘ下ダスニテヘ得ラルベカラズ。蓋シ獨自一己ノ品行アルモノハ、必ズ事爲アリ、工程アリ、人民各自一己ナルモノノ修養シ各自殊異ナルモノヲ發達スルニ由テ得ラルベシ。自ニ志ストコロノ事ヲ爲シ、欲スルトコロノ功業已ザル「ナリ。且ツ人類ヲ結ビ合スル綱常モ、各自一己ノ眞面目ナルモノヲ存スルトキハ、ソノ綱維ノ相繫屬スルモノ強ク、ソノ人種ハ、別テ他ノ人種ヨリ位價尊カルベシ。

獨自一己ナルモノ、發現スル分量ニ從ツテ、人ニ存スルトコロノ貴重ナル價值増加セリ。人自ラ自己ニ貴重ナルモノ、益々加ハレバ、利益必ズ他人ニ及ビ、他人ニ珍重セラル、「益々加ハベシ。人・十分ニ己ニ存スル獨一ノ才性ヲ竭スモノ愈々多ケレバ、總體世上ニ種々ノ生涯ヲ做スモノ、愈々多カルベシ。タトヒ甲ノ獨一ノモノ甚ダ強クシテ、乙ノ獨一ノモノヲ侵佔スレバ、甲ヲ抑壓セザル「ヲ得ザル如キノ場合アリト雖ニ、人生ノ上進スル所以ニ於テ、獨一ノモノ互ヒニ争ヒ競ヒ進ムハ、極善ナル事ナリ。

抑モ法律ヲ以テ他人ノ害トナル「ラ禁制スルキ害ヲ關係セザル「ニ於テ、法律ヲ以テ東薄スルトキハ、決シテ善キ枝葉ヲ生ゼス。コレ人民、力ヲ出シテ、コノ束縛ヲ解クニ非レバ、

善キ異實ヲ結ブ「能ヘズ。モシ然ラズシテ、甘心聽從スレバ、全體ノ性靈ヲ昏昧魯純ニスルナリ。サルカラニ、公道ヲ以テ各人ノ天性ヲ待スル第一要緊ナル方法ハ、各異ナル人ヲ許容シテ、各異ナル品行顯バシ、各異ナル生涯ノ路ニ進マシムル「ナリ。古ヨリ何ノ世ニテモ、後代ニマデ著稱セラル、モノハ、コノ寛大ナル處法アリ時ナリ。蓋シ人民ノ中ニ、獨自ナルモノ存在スル間ハ、タトビ君主裁政ノ翻政ヲ以テ、コレヲ治ムト雖ビ、極惡ノ徵候ヲ生ゼス。而ソ何ニ政體ニ拘ラズ、上帝ノ旨トイヒ、君主ノ誥勅トイヒテ、人民獨自ナルモノヲ壓壟スルモノハ、コレヲ名ヅケテ翻政トイベキナリ。

欲品行才能之人多
出乎世真若培
養人民獨自一己者

人民獨自一己ナルモノトイフ「ハ、品行才能ノ發出スルモノトイフ義ト同一ナリ。故ニ善ク象ヲ標榜ノ境地ニ進マシムルモノ、勢力コレニ加フルモノアランヤ。蓋出スル品行才能アル人ノ多ク世ニ出シ「ヲ欲世道ノ福祥ヲ妨害スルモノ、勢力獨自一己ヲ壓壟スルヨリ甚シキモノアランヤ。余既ニコノ事ヲ論ジ、略明了ナルヲ覺ヘタレバ、闡筆セント欲ス。然ルニ再ヒ思ヘラク、人、或ハ以上論ズルトコロヲ以テ未ダ足レリトセズ、更ニ一番ノ講解ヲ要スルモノアルベケレバ、コレニ次デ、獨自一己ノ品行才能ヲ發出スル人ハ、コレヲ發出セザル人ハ、利益トナル「ヲ説明スベシ。庶クハ、世ノ自由ノ理ヲ知ズシテ、コレヲ好マザル人、少シク悟ルトコロアリテ、他人ノ自由ヲ用フルヲ妨ケザラン「ヲ。

本有ノ才性ハ、人事上ニ於テ、最モ貴重スペキ元質ナリ。古ニ在

此段義理深

テモ、今日ニ於テモ、斯世ニ眞理ノ新ナルモノヲ發明スル人ナカルベカラズ。昔シ眞理ナリト定メタルモノ、眞理ニ非ル「ヲ看出ス人ナカルベカラズ。マタ新ナル行爲風俗ヲ始メテ、昔ニ有ザル高明ナル品行ノ模範ヲ立て、人世ニ新滋味。抑モカクノ如キ人ノ顯れ出テ、一世ヲ利益セシム「ヲ望バ、天下ノ人ヲ同風一俗ニセシムルニテハ得ラルベカラズ。コレタゞ人々ヲシテ、自由ニ本有ノ才性ヲ發出セシムルニ由テ得ラルベシ。抑モカクノ如キ人ノ顯れ出テ、一世ヲ利益セシムルニ由テ得ラルベシ。試ニ觀ヨ、甡々タル億兆ノ中ニ、自己經練ノ才識ヲ以テ、新タナル一己ノ品行ヲ造り出スモノ、幾何ゾヤ、ソノ行爲、モシ他人ニ用ヒラレハ、國立ノ規法ヲシテ、更ニ一層ノ善美ヲ進メシムベシ。カクノ如キノ人、幾何ゾヤ、ソノ數、甚ダ少ナキナリ。然リト雖ビ、コノ少數ノ人ハ、地ノ鹽ナリ。コノナルベシ。蓋シカクノ如キ人ハ、古ニ有ザル善事ヲ一世ニ施コスノミナラバ、人ノ畜類ニ異ナルモノ、イヅクニアルヤ。人ト生レテニ思ヘ、モシ新ナル事、一モ世ニ顯ハル、「ナカラシニハ、人ノ靈智ノ性ヲ具フルモノ、イヅクニアルヤ。タゞ故事ヲ製ヒ陳迹ヲ踏ム畜類ニ同ジキヲ忘ル、「道理トハ言ガタケレド、大抵皆然ルハイカニゾヤ。蓋シ總體世人ノ趣向ヲ觀ルニ、人ノ才智ヲ廢滅シテ、タゞ機械ノ無心ニ動クガ如クナラシムルヲ善事ト信シ、慣習トナリタリ。

造新意見新品行之
人畜地之體

人ナカリセバ、人世ハ、死水ノ池ノ如クナリシナルベシ。蓋シカクノ如キ人ハ、古ニ有ザル善事ヲ一世ニ施コスノミナラバ、人ノ畜類ニ異ナルモノ、イヅクニアルヤ。人ト生レテノヲ指セルナリ。然ルニ、カクノ如キ人ハ、世ニ欠タリトモ善キモノト思フ「茲常世人ノ習向ナリ。コレサモアリスベシ。創造ノ事ハ、創造スル人ニ非レバ、知ル能ヘズ。創造スル能ハザル人ノ心ニハ、創造ノ用アル「ヲ悟ル能ヘズ。元來世人ノ眼力到ル「ナレバ、創造ニハアラザルナリ。抑モ創造ノ事、一世ノ爲ノニ、第一ノ利益トナニハアラザルナリ。」ルモノハ、何ニゾトイフニ、世人ノ眼目ヲ開クニ在リ。世人能ク眼目ヲ開キタランニハ、自ラ

ソノ模型ノ中ニ入り、自己ノ才智ヲ舒展セザレバ、人民會社ノ意ニ

叶フベケレバ、ソノ實ハ、人民會社ニ於テ、コノ人ニ賴リ、別ニ美善ナルモノヲ得ズシテ、畢竟政府ノ損ナリ。コノ人モシ剛贍ニシテ、風俗習慣ノ極端ヲ破ルトキハ、會社ニテ、コノ人ヲ尋常模型ノ道ノ平滑ナルガ如クナラシメント欲スルニ似タ

リ。誤レリトイフベシ。

我力クノ如ク、力ヲ用ヒテ、英才ノ人ノ要須ナル「及ビコノ人ヲシテ、ソノ心思、ソノ行爲ヲ、自由ニ發出セシムベキヲ論ズル所以ハ、世人コノ道理ヲ駁スルモノハ無ケレバ、ソノ實ハ全クコレ

絶妙聲詮

サルカラニ、若シ新事業ヲ創メ、新品行ヲ造ル人、相繼テ挺出シ、世俗ノ慣習ヲ破ルニアラザレバ、天下タゞ流傳ノ古事ヲ守ル一塊ノ死物トナルベシ。カクノ如キ情形ニテハ、モシ眞實ニ生活スル事物アリテ變ヒ來ラバ、極小ノ攻撃ト雖ビ、コレニ抵抗スル「能ヘズ。英オ才人ハ、利益トナル「ヲ説明スベシ。庶クハ、世ノ自由ノ理ヲ知ズシテ、コレヲ好マザル人、少シク悟ルトコロアリテ、他人ノ自由ヲ用フルヲ妨ケザラン「ヲ。

英オ之人、非自由之地不能生

二著意セザルガ爲ニ、コレヲ説キ喰サント欲スルナリ。蓋シ世人、タゞ人ヲ感動スル詩歌ヲ作り、絕妙ナル繪畫ヲ造ル如キ「ヲ以テ、英オ才人ハ、利益トナル「ヲ説明スベシ。庶クハ、世ノ自由ノ理ヲ知ズシテ、コレヲ好マザル人、少シク悟ルトコロアリテ、他人ノ自由ヲ用フルヲ妨ケザラン「ヲ。

人畜地之體

人ナカリセバ、人世ハ、死水ノ池ノ如クナリシナルベシ。蓋シカクノ如キ人ハ、古ニ有ザル善事ヲ一世ニ施コスノミナラバ、人ノ畜類ニ異ナルモノ、イヅクニアルヤ。人ト生レテノヲ指セルナリ。然ルニ、カクノ如キ人ハ、世ニ欠タリトモ善キモノト思フ「茲常世人ノ習向ナリ。コレサモアリスベシ。創造ノ事ハ、創造スル人ニ非レバ、知ル能ヘズ。創造スル能ハザル人ノ心ニハ、創造ノ用アル「ヲ悟ル能ヘズ。元來世人ノ眼力到ル「ナレバ、創造ニハアラザルナリ。抑モ創造ノ事、一世ノ爲ノニ、第一ノ利益トナニハハアラザルナリ。」ルモノハ、何ニゾトイフニ、世人ノ眼目ヲ開クニ在リ。世人能ク眼目ヲ開キタランニハ、自ラ

創造ノ人トナル「モ、或ハ得ラルベシ。夫レ創造スル人ノ貴「ヲ

知ラント欲セバ、試ニ思へ、今日天下ニアリトアラユル事物、モシ

始メコレヲ爲ス人有ラザリシナラバ、一モ顯ハレ出ザルベシ。凡凡世所有者皆謂

黄質ナリ。夫レ既ニ創造者已、事ノ成效ヲ知

タランニハ、今日ノ世間、ナホ未ダ十分完全ナラズ、至善ノ境地ニ達セザルユエ、後來創造者ノ陸續トシテ、世ニ生レ出ル「ノ缺クベカラザルヲ知ベシ。創造者ノ必要ナルヲ深ク知リタランニハ、世間事物ノ未ダ備具セザルモノ限リナク、吾輩知見ノ至ルトコロ甚ダ少ナキヲ認ムベキナリ。

世間ニテ上智ノ士ヲ重ンズトハ、イヒナガラ、中等ノ才性ノ人ニ、事務ノ權勢ヲ界フル情狀ニテハ、獨自一己トイヘルモノハ、羣衆ノ中ニ汨没シ失テ見エヌ「トナレリ。」今日ノ天下ハ、衆心公論コレヲ

管治ス」ナド、イフ「ナレバ、コレヲ要スルニ、中等ナル衆人ノ性情志意ノ向フトコロニ、權勢アリテ、政府ハ、コレヲ道達スルノ具トナレルノミ。所謂衆人公論ナルモノハ、ソノ説ヲ教會ノ牧師ヨリ得ルニアラズ、國政ニ任ズル人ヨリ得ルニアラズ、高名ナル人ヨリ得ルニアラズ、書籍ヨリ得ルニアラズ、尋常庶衆ノ人、見識高カラザルモノ、新聞紙中ニ言ヒ顯ハスモノナリ。カクノ如ク、人心ノ卑下ナルモノ、今日ニ在テ公論トナレルハ、豈ニ怪異スベキ事ナラズヤ。蓋シ百姓政治ニモセヨ、諸侯政治ニモセヨ、ソノ律法條例、ソノ意見議論、中等才性ノ人ヨリ出ルニテハ、決シテ中等ノ政府タルヲ免カル、「能ハズ。苟クモ一人或ハ數人、天資聰明、學問超卓ナルモノアリテ、許モノ權勢アル人、コレニ導ビカレ、コレニ感化セラル、ニ非レバ、高等ナル政府トナル」ハ得ザルナリ。凡ソ聰明絶倫ノ事ト稱セラル、モノ、卓犖高大ノ業ト稱セラルモノト雖ビ、ソノ最初ハ、單獨一箇ノ人、コレガロヲ開クニアラザルモノナシ。抑人民無獨自一己之智識無獨自一己之品行者、今世之患也

レヲ古今ニ徵スルニ、皆然ラザルモノナシ。抑モノ今世ノ患ハ、人民ニ獨自一己ノ智識、獨自一己ノ品行ナルモノアラザルニ在リ。他時ニ在テハ、タゞコレニ件ハザルベカラズ。然ルニ、今世ニアリテハ、タゞ人民膝ヲ屈シテ風俗規矩ニ從フヲ嫌フモノアルノミニテモ、早ク已ニ世ノ利益トナル「ナリ。故ニ若シ格外非常ノ行爲アル人ノアランニハ、タゞコレヲ恐嚇シ警戒セザルノミニテ、宜シクソノ羣衆ニ同ジカラザルモノヲ勸懲鼓舞スベキナリ。蓋シ一個ノ意見ヲ以テ、人民ヲ强迫スルヲ善シ思フ人ハ、格外非常ノ行爲ヲ斥屬スル」故

ソニ、コノ意見ノ東轉ヲ破ランガ爲ニ、人民格外非常ノ行アラン「コ
ソ望マシケレ。古ヨリ今ニ至ルマデ、何ノ地方ノ差別ナク、人民ニ
品行ノ勢力多キトキヘ、特異乖僻ノ行爲多クアル」ナリ。邦國總體
ノ中ニ、怪異度外ノ行爲、愈々多ケレバ、才能力量、及ビ德善ノ勇
氣愈々多ク、國中ニ含有スルナリ。今世乖僻非常ノ品行アル人少ナ
キハ、今日ニ在リテ怕れべキノ弊害ナリ。
不_レ合_レ風俗之害 宜_レ
有_レ自由之權_レ
トナル「アルベキ故ナル」ヲ、上ニ既ニ論ゼリ。然レバ、獨自一己
ニシテ他人ニ由_レザルノ行爲、及ビ風俗ヲ顧_レミザルノ行爲アラマホ
シキ所以ハ、今マデノ風俗ヨリ更ニ善キ模範出づベケレバ、コレヲ
重ンズベシトイノミニ非ズ。マタ心才卓越ナル人、自己ノ便利ニ
從ガヒ、自己ノ生涯ヲ做_レン「ヲ求メテ當然ナリトイフノミニ非ズ。
凡ソ五體ヲ具ヘタル人ハ、各_レ一箇獨有ノ行爲模範アリテ然ルベキ
理ナリ。若シ天下無數ノ人ハ、一箇ノ模範、或ハ少數ノ模範ヲ師法
トナスベシトイフハ、道理ニ非ズ。譬へバ、コ_レニ頗ブル經驗シテ
事理ニ通ズル人ノアランニ、ソノ人、自己ニ模範ヲ造り出セバ、
ソノ模範、ソノ身ニ合ヘル「、極善ナルベシ。コレ模範ノ極善ナル
ニ非ズ、自己ノ本性ヨリ出ヅルガ故ニ、極善ナ
ムルニ非レバ、善ク適當スルモノヲ得ル「能ヘズ。若シ然ラザレバ、
ムル_レク商人ノ廉蔽ヲ_レ搜リテ選_レビ出スニ非レバ、得ラルヘカラズ。況_レ

ナ人ノ生涯ヲ做ノ模範ニ於テ、ソノ己ニ適スルモノヲ採ビ取ル」、衣服ヨリ易カラニヤ。外ニシテ形體、内ニシテ心神、互ニ相似ル者ガ如クニシテ、其實同ジカラザル」、豈ニタゞ足ノ人ニ異ニシテ他人ノ鞋^{アヒ}ニ合ザルガ如キノミナランヤ。且ツ、人ニハ日用服食等、ソノ好ムトコロノ趣味各異ナルト云々「ヲ知ルノミニテモ、ソレラシテ盡ク一模^モ型ノ中ニ入り壓^カ控シテコレヲ同ジウセントスルハ、道理ニ合ハヌヲ知ルニ足ルベシ。然レバコレ猶ソノ小々ナルモノノミ。

人微生涯ニ有體
々方法
ヲ發出スル能ハザルナリ。然ルニ、今世總體ノ論ニシテヘ、人ノ日用服食、嗜好越味ニ於ル、大抵衆人ノ同シク爲ルトコロヲ爲スヲ許スニ止マリ、其他ニ及ブヲ許サムルハ、イカニゾヤ。抑モ舟ヲ擢シ、
烟ヲ吸ヒ、音樂ヲ弄シ、角力ヲ操習シ、奕棋ヲ園ミ、紙牌ヲ闘カハシ、書籍ヲ讀ム、凡ソカクノ如キ事ハ、縱ヒ人コレヲ嗜ムトモ、コレヲ嫌フトモ、世上ニテ誰モコレヲ責、尤ムルモノナシ。コレ他ナシ、コレ等ヲ嗜ム人モ多ク、嫌フ人モ多ク、雙方トモニ滅絶スル能ハザルニ由リ、コレヲ寛許スルナリ。サルカラニ、モシ一人アリテ、諸人ノ爲ザル「ヲ爲シ、或ハ諸人ノ爲ス「ヲ爲サヌ時ハ、禮儀ニ背キ、重罪ヲ犯セシガ如クニ、世人コレヲ指目シ、或ハタゞ誹謗スルノミナラズ、加フルニ發狂ノ罪ヲ以テシ、ソノ產業ヲ奪ヒ、コレラソノ親戚ニ與フルニ至レリ。

何ソ各種ノ人性ニ適セん。試ニ看ヨ、申ノ人ニ輔助トナリテ、ソノ性質ヲ培養シ、ソレヲシテ、益々高貴ナラシムル所以ノ物事、乙ノ人コレヲ用フレバ、タゞ資益トナラザルノミナラズ、却ツテ妨礙トナルアリ。又、乙ノ人人ノ生涯ヲ做ス所以ノ方法、ソノ身心ニ快適シ、ソノ才氣ヲ動カシ、ソノ行事ヲシテ循序アラシムルモノ、甲ノ人、コレヲ用フレバ、或ヘ反ツテ困難ヲ覺ヘ、ソノ進脩ヲ懸壊スル「トナルアリ。蓋シ人、身體ノ作用、德性ノ發動、互ヒニ相ヒ同ジカラズ、即チ苦樂ノ源、相ヒ異ナル「ナレバ、生涯ヲ做ス所以ノ方法ニ至リテ、亦タ種々ノ異アラザルベカラズ。各ソノ性ニ適スルモノアラザルベカラズ。モシ然ラズシテ、コレヲ限ルニ、一箇或ハ

ニ品行ノ模型ヲ定メ、立テ法度ト爲シ、人民ヲシテコレニ照依遵從セシメン「ヲ務メトセリ。我ヘオモヘラク、カクノ如キ、法度ハ、

一定之規矩不可」

治^ニ衆人之身心一

決シテ望マシキ「ニ非ズ。明言ニモセヨ、一定ノ規矩トイフハ、人ノ身心ヲ

治ムル上ニ用ユベキモノニ非ズ。且ツ品行ノ節法トスベキモノヲ立

ツル「ハ、人ヲシテ著見スベキ品行ナク盡ク皆同一ナラシメント欲

スルナリ。恰モ支那ニテ女子ノ足ヲ緊シク束子、ソレヲ縮小ニセシ

ムルガ如ク、人性ノ高ク常等ヨリ凸出スルモノヲ壓住シ、特異ノ行

ヲ顯ハスモノヲ管束シ、尋常一樣ノ人トナラシメントスルナリ。ソ

ノ生人自然ノ天性ヲ建害スル所以ノモノ、豈ニ小々ナランヤ。

當時允許シテ行フトコロノ法則ハ、人民ノ上等ナルモノヲ除キ去リ、人民ノ下等ナルモノヲ造り出スモノナリ。即チ另ニ開出生面ノ人ヲ滅絶シテ、依様蠻^{アヒン}胡蘆^{カヌス}ノ人ヲ生産スルモノナリ。夫レ人ハ自ラ知ルノ本心ニ原ツキ、健在ノ道理、強猛ノ志意ニ導ビカレテ、絶大ノ勢力ヲ發出スベキニ、カクノ如ク、法則ヲ設ケ、人ヲシテコレニ

遺依セシムル「ハ、ソノ結果成就スルトコロノモノ、タゞ外面ノ行狀齊一ナルノミニシテ、内ニ心志ノ力、道理ノ力、毫モ有ラザル」トナルナリ。英國ニテ大事ヲ成就スル剛毅ノ品行アル人、タゞ傳記ニ見ユルノミトナリテ、今世ニ見エズ。工商ノ事務ニハ、人民許多ノ精力ヲ費ヤシ用フル「甚ダ大イナレド、コレ等ヲ除クノ外、癖好シテ力ヲ用フル事、至テ少ナシ。英國ノ大ナル所以ノモノ、今ハ總體聯合シタル上ニアルノミニシテ、各々一己ノ上ニテハ甚ダ小ナリ。且ツ今世ノ教法禮儀ノ事ヲ以テ己方任トスル仁者ト雖ビ、タゞ人民ヲ一致シテ盛大ニ見ユルヲ以テ足レリト爲シ、ソノ他ニ及バズ。

然レビ英國ヲシテ、盛大ノ邦トナラシメタルモノハ、カクノ如キ一
流ノ人ニ非ズ。今日衰運ニ向ソラ防ガニハ、實ニ別種一流ノ人ヲ要ス。

風俗規定之風氣

コ、ニ人心世道ノ上進スルヲ障礙スルモノアリ。即チ風俗規矩ノ威權^{アヒン}又ノ威權^{アヒン}ナリ。風俗規矩ノ目ニ慣レザルモノヲ惡ト思ノモノ、心中ニ居處ヲ占メ、牢固ニシテ

抜クベカラザルモノヲ言ナリ。コノ風俗規矩ノ暴威^{アヒン}抗敵シ、

ノ勢力ヲ發出スベキニ、カクノ如ク、法則ヲ設ケ、人ヲシテコレニ

トスレバナリ。自由ノ精神ハ、カクノ如ク人民ヲ強ミル「ヲ防禦ス

ル間ハ、暫時修善^{アヒン}精神ノ敵ト一味シ、コレヲ助クル「アリ。

コレヲ要スルニ、修善^{アヒン}精神ノ根源ト爲リ、終古沿セザルモ

ノハ、タゞ自由ノ精神ノミ。蓋シ自由ヨリシテ、獨自一己ノモノ、造り出ダサル。獨自一己ノモノ、多クアルトキハ、自主ノ由リテ出ル

フ。或ハマタ修善^{アヒン}精神トイフ。然レビ修善^{アヒン}精神ノ精神

ハ、修善^{アヒン}精神ノ事ヲ欲セザル人民ノ上ニモ、強テコレヲ施^{アヒン}サン

トスレバナリ。自由ノ精神ハ、カクノ如ク人民ヲ強ミル「ヲ防禦ス

ル間ハ、暫時修善^{アヒン}精神ノ敵ト一味シ、コレヲ助クル「アリ。

コレヲ要スルニ、修善^{アヒン}精神ノ根源ト爲リ、終古沿セザルモ

ノハ、タゞ自由ノ精神ノミ。蓋シ自由ヨリシテ、獨自一己ノモノ、造り出ダサル。獨自一己ノモノ、多クアルトキハ、自主ノ由リテ出ル

ニ品行ノ模型ヲ定メ、立テ法度ト爲シ、人民ヲシテコレニ照依遵從セシメン「ヲ務メトセリ。我ヘオモヘラク、カクノ如キ、法度ハ、

セシメン「ノ規矩不可」

一定之規矩不可

治^ニ衆人之身心一

決シテ望マシキ「ニ非ズ。明言ニモセヨ、默許

ムル「ハ、人ヲシテ著見スベキ品行ナク盡ク皆同一ナラシメント欲

スルナリ。恰モ支那ニテ女子ノ足ヲ緊シク束子、ソレヲ縮小ニセシ

ムルガ如ク、人性ノ高ク常等ヨリ凸出スルモノヲ壓住シ、特異ノ行

ヲ顯ハスモノヲ管束シ、尋常一樣ノ人トナラシメントスルナリ。ソ

ノ生人自然ノ天性ヲ建害スル所以ノモノ、豈ニ小々ナランヤ。

當時允許シテ行フトコロノ法則ハ、人民ノ上等ナルモノヲ除キ去

リ、人民ノ下等ナルモノヲ造り出スモノナリ。即チ另ニ開出生面ノ人ヲ滅絶シテ、依様蠻^{アヒン}胡蘆^{カヌス}ノ人ヲ生産スルモノナリ。夫レ人ハ自ラ

知ルノ本心ニ原ツキ、健在ノ道理、強猛ノ志意ニ導ビカレテ、絶大

ノ勢力ヲ發出スベキニ、カクノ如ク、法則ヲ設ケ、人ヲシテコレニ

ノ

國自一己著、滅^{アヒン}而

開化之進歩、止^{アヒン}

シヤ、人民獨自一己ノモノ無ナリ、盡ク皆同様

トナリシ時ヨリ、開化ノ進歩止^{アヒン}

ノ禁ズト雖^{アヒン}、自然ノ改變ヲ妨^{アヒン}グ、^{アヒン}ハ^{アヒン}爲^{アヒン}ズ。吾輩今日ノ人ハ、

吾輩先祖ノ定ムル風俗規矩ヲ廢棄シテ用ヒズ、粗慥ヨリシテ美麗ニ移リ、不便利ヨリシテ便利ニ趨^{アヒン}キ、ソノ改變スルニ隨ガヒ、次

風俗規矩、モシ威權ヲ握^{アヒン}ルアリト、東洋ノ國ノ上進セズシテ立チ

止マル情勢トハ、全ク同ジカラザルベシ。何ニトナレバ、奇異非常

ヲ禁ズト雖^{アヒン}、自然ノ改變ヲ妨^{アヒン}グ、^{アヒン}ハ^{アヒン}爲^{アヒン}ズ。吾輩今日ノ人ハ、

吾輩先祖ノ定ムル風俗規矩ヲ廢棄シテ用ヒズ、粗慥ヨリシテ美麗

ニ移リ、不便利ヨリシテ便利ニ趨^{アヒン}キ、ソノ改變スルニ隨ガヒ、次

風俗規矩ヲ握^{アヒン}ルアリト、東洋ノ國ノ上進セズシテ立チ

止マル情勢トハ、全ク同ジカラザルベシ。何ニトナレバ、奇異非常

ヲ禁ズト雖^{アヒン}、自然ノ改變ヲ妨^{アヒン}グ、^{アヒン}ハ^{アヒン}爲^{アヒン}ズ。吾輩今日ノ人ハ、

吾輩先祖ノ定ムル風俗規矩ヲ廢棄シテ用ヒズ、粗慥ヨリシテ美麗

ニ移リ、不便利ヨリシテ便利ニ趨^{アヒン}キ、ソノ改變スルニ隨ガヒ、次

風俗規矩ヲ握^{アヒン}ルアリト、東洋ノ國ノ上進セズシテ立チ

止マル情勢トハ、全ク同ジカラザルベシ。何ニトナレバ、奇異非常

ヲ禁ズト雖^{アヒン}、自然ノ改變ヲ妨^{アヒン}グ、^{アヒン}ハ^{アヒン}爲^{アヒン}ズ。吾輩今日ノ人ハ、

吾輩先祖ノ定ムル風俗規矩ヲ廢棄シテ用ヒズ、粗慥ヨリシテ美麗

ニ移リ、不便利ヨリシテ便利ニ趨^{アヒン}キ、ソノ改變スルニ隨ガヒ、次

國自一己著、滅^{アヒン}而

開化之進歩、止^{アヒン}

シヤ、人民獨自一己ノモノ無ナリ、盡ク皆同様

トナリシ時ヨリ、開化ノ進歩止^{アヒン}

ノ禁ズト雖^{アヒン}、自然ノ改變ヲ妨^{アヒン}グ、^{アヒン}ハ^{アヒン}爲^{アヒン}ズ。吾輩今日ノ人ハ、

吾輩先祖ノ定ムル風俗規矩ヲ廢棄シテ用ヒズ、粗慥ヨリシテ美麗

ニ移リ、不便利ヨリシテ便利ニ趨^{アヒン}キ、ソノ改變スルニ隨ガヒ、次

風俗規矩ヲ握^{アヒン}ルアリト、東洋ノ國ノ上進セズシテ立チ

止マル情勢トハ、全ク同ジカラザルベシ。何ニトナレバ、奇異非常

ヲ禁

數千年同一情形焉
無進歩

人民進マズ遷ラザルモノトナリタリ。數十年以
來同様ナル情形ニシテ、立チ止リ、毫モ上進
スル「ナシ。」縦ヒ今ヨリ以後、修メ善スル「アリモ、自己ニテハ能
ヘズ、外國人ニ由リテ進ミ修ムルヲ得ベキノミ。抑モ今日支那ノ人
民、數十年ノ昔ニ異ナラズ、進歩ナクシテ立チ止リシ所以ハ、何ニ
由ルヤト察スペシ。コレ他ナシ。同一ノ訓謨、同一ノ規矩ヲ以テ萬
民ノ心志舉動ヲ悉ク皆ナ、一様ニ爲サン「ヲ務メシカバ、ソノ事、結
果成就シテ、進歩セザル人民トハナリタルナリ。予尤モ懼ル。英國
ノ仁人、往々人民ノ心志言行ヲ同一ニセン「ヲ務メ、當時ノ衆論、
マタ教養ノ事國政ノ事ヲ、均シク一様ニセント思フ「ヲ。蓋シ今日
仁人ノ説、衆論ノ向フトコロハ、未ダ成就セザル文那ノ姿ナリ。サ
ルニ非レバ、歐羅巴自ラ高等ナル人民ト稱シ、耶穌教ヲ修ムトイヒ
ナガラ、別ニ一箇ノ支那ト成ラント企ツルナリ。景ニ誤ラズヤ。

歐羅巴今日マデ教ヒテ支那ノ如キ厄運ヲ受ザラシメザリシハ、
何物ゾヤ。歐羅巴ラシテ修善日ニ新ニスルノ邦トナラシメテ
進歩ナキ人類トナラシメザリシハ、何ニ物ゾヤ。コレ別ニ勝レタル原
因ハ見ルベカラザレドモ、效驗トシテ發見シタルモノハ、歐羅巴ノ
人民ニ、奇異非常ナル種々ノ品行アリ、奇異非常ナル種々ノ教養ア
リシナリ。コレ即チ歐羅巴ラシテ修善上進ノ邦トナラシメタルモノナリ。
或ハコノ一個ノ人、彼ノ一個ノ人ト、甚ダ相ヒ似ズ、或ハコノ一種
類ト彼ノ一種類ト甚ダ相ヒ似ズ、或ハコノ一郡ト、彼ノ一郡ト、甚ダ
相ヒ似ズ、ソノ相ヒ似ザルモノコソ、ソノ
自己ノ眞面目ナレ、カク互ヒニ相ヒ似ザラシ
メント欲セバ、第一ニ自由ノ權、第二ニ身分地位ノ千殊萬不同ア
ルベキ」（即チ思ヒ生涯ヲ做ス）ナリ。コノ説ヲ以テ、英國
今日ノ情狀ヲ察スルニ、コノ第二ノ緊要ナルモノ、日々ニ減セリ。
即チ人民ノ身分地位ノ種類ノ數、日々ニ減少セリ。コレ何ノ故ゾト
察スルニ、昔ヘ各異ノ品位等級アリ、各異ノ鄰里鄉黨アリ、各異ノ
商賈アリ、種々ノ術業アリテ、人民カクノ如キ情形ニ圍繞セラレ、
種々ノ世界ヲ爲シタル中ニ生長シタルガ故ニ、種々ノ黨類、種々ノ
ナル權利ヲ有チ、同様ナル自由ヲ有テリ。今残リ存スル身分地位ノ
殊異ナルモノ、多ケレバ廢減シタル身分地位ノ殊異ナルモノニ比ス
レハ、甚ダ少キコトナリ。ソレノミナラズ、同様ナラシム「進ミテ
ナホ已ズ、凡ソ國政ノ變革ニテ、卑キ者ラシテ高カラシメ、高キ者
ヲシテ卑カラシムルガ如キモノ、即チ人民ラシテ同様ナラシムル「
ニ進メタルナリ。凡ソ教養ノ事ニテ、人民ラシテ、尋常一様ノ感化
ヲ被ラシメ、總體同様ノ意見行狀ノ門路ニ入ラシムルガ如キモノ、
即チ人民ヲ、テ同様ナラシムル「ニ進メタルナリ。凡ソ火車火船電
信等、開化修善ノ事ニテ、遠方ノ人民ラシテ、相互通ヒニ交通往來
シ、及ヒ自在ニ居處ヲ轉移スルヲ得セシムルガ如キモノ、即チ人民
ヲ同様ナラシムル「ニ進メタルナリ。凡ソ交易賣買、器械製造、

人類者不互相似者、
智識才能之各自發出
者也所以可貴

ノ智識才能ヲ竭セバ、各々相ヒ似ザルモノ出
來ヌベシ、ソノ各相ヒ似ザルモノコソ、ソノ
自己ノ眞面目ナレ、カク互ヒニ相ヒ似ザラシ
ルベキ」（即チ思ヒ生涯ヲ做ス）ナリ。コノ説ヲ以テ、英國
今日ノ情狀ヲ察スルニ、コノ第二ノ緊要ナルモノ、日々ニ減セリ。
即チ人民ノ身分地位ノ種類ノ數、日々ニ減少セリ。コレ何ノ故ゾト
察スルニ、昔ヘ各異ノ品位等級アリ、各異ノ鄰里鄉黨アリ、各異ノ
商賈アリ、種々ノ術業アリテ、人民カクノ如キ情形ニ圍繞セラレ、
種々ノ世界ヲ爲シタル中ニ生長シタルガ故ニ、種々ノ黨類、種々ノ
ナル權利ヲ有チ、同様ナル自由ヲ有テリ。今残リ存スル身分地位ノ
殊異ナルモノ、多ケレバ廢減シタル身分地位ノ殊異ナルモノニ比ス
レハ、甚ダ少キコトナリ。ソレノミナラズ、同様ナラシム「進ミテ
ナホ已ズ、凡ソ國政ノ變革ニテ、卑キ者ラシテ高カラシメ、高キ者
ヲシテ卑カラシムルガ如キモノ、即チ人民ラシテ同様ナラシムル「
ニ進メタルナリ。凡ソ教養ノ事ニテ、人民ラシテ、尋常一様ノ感化
ヲ被ラシメ、總體同様ノ意見行狀ノ門路ニ入ラシムルガ如キモノ、
即チ人民ヲ、テ同様ナラシムル「ニ進メタルナリ。凡ソ火車火船電
信等、開化修善ノ事ニテ、遠方ノ人民ラシテ、相互通ヒニ交通往來
シ、及ヒ自在ニ居處ヲ轉移スルヲ得セシムルガ如キモノ、即チ人民
ヲ同様ナラシムル「ニ進メタルナリ。凡ソ交易賣買、器械製造、

相ヒ似ズ、ソノ相ヒ似ザルヨリシテ、各々貴フベキ善事ニ進ミ、人
生種々各異ナル門徑ヲ思ヒ出シ造り出シタリ。抑モ何ノ時代ニテ
モ、各々相ヒ似ザル門徑ヲ行ク人ハ、相ヒ互ヒニ容忍セズ。天下ノ
人ヲ強テ盡ク自己ノ行クトコロノ道ヲ行歩セシメン「ヲ欲シ、コレ
ヲ以テ極善極美ノ事ト思ヒ、カク爲シ得シ「ヲ志セリ。サルカラ
ニ、他人ヨリ發出スル己ニ異ナルモノヲ、相ヒ互ニ攔阻スル「ヲ務
支那則成就之矣」

不羣哉

下一般ノ道トナス永久ノ堅基ヲ建ル「ヲ成就セ
ザリケリ。然ルニカ、ル事ノ成就セザリシハ、幸ナリシ「ニテ、各
々此ヨリハ、彼ニ進善ノ事ヲ予ヘ、彼ヨリハ、此ニ進善ノ事ヲ授
ケタリ。ソノ一時ハ、各々餘儀ナキ情狀アリシモ、ソノ實ハ、互ヒニ
相ヒ益セシ「ナリキ。余カ考ニテハ、歐羅巴ノ修メ善シ日ニ新タ
ナル國トナレル「及ビ數多ノ事物學問藝術等ノ發出シタル國トナ
ル「ハ、全ク許多ノ門徑アリ、各々思ヒ思ヒナル生涯ノ路程ヲ行キシ
ニ類レリ。然ルニコノ許多ノ門路アルモノ、甚ダ減ジ、コレヨリ得
ルトコロノ利益甚ダ少ナキ「トナリタリ。大ニ支那ニテ天下ノ人民
ヲ同ニ爲シ「ヲ務ムル意見ニ向ヒタリ。景ニ懼ルベカラズヤ。德・
多克未爾ノ最後ニ著ハセル有用ナル書ノ中ニ、オモヘラク、今法國
ノ人、互ヒニ相ヒ似ル「前時ニ比スレバ甚シキ「ヲ言ヒタリ。余
思フニ、今日英國ノ人民、亦然リ。互ヒニ相ヒ似ル「前時ニ比スレ
バ、オホカタナラズ。抑モコノ篇首ニ引キタル「耳曼ノウイルヘル
ム・ポン・フムボルドトノ説ニ、人類ノ智識才能ヲ發出セシガ爲ニ緊
要ナル二個ノ事ヲ論ジタリシ「ハ、即チ人類ヲシテ相ヒ互ヒニ似ザ
ラシメン「ジ以テ、緊要トナセルモノナリ。ソノ人類ヲシテ各々ソ

上流」
衆論公議、今篇占ニ
論テ人民ヲシテ同様ナラシメタルニ最モ力アル
チ人民ヲシテ同様ナラシムル「ニ進メタルナリ。然レバ以上諸事ニ
公同ノ意見トイヘルモノ、勢ヲ得、上流ヲ占ル「トナレルモノナリ。
抑モ衆論トイヒ公同ノ意ト云ハルモノ未ダ必シモ高識卓見アル英傑
ノ人ノ心ニ合ハズ、或ハ大ヒニ相ヒ反スル「アルモノナリ。故ニ英
傑ノ人、嘗テ衆論公議ヲ顧ミズシテ、自ラ特異卓高ノ論ヲ守リシモ
ノ、次第ニ低ク平カニナリタリ。實事上ノ習練アル政學者ニテモ、
衆論ニ抵抗セント欲スル心、日ニマシテ見エヌ「トナリタリ。仲間
會社ニテモ衆論ニ從ハザル人ヲ保護スル勢力アラヌ「トナリ、特異
ノ意見ヨリシテ得ラベキ利益ヲ受ケヌ「トナリタリ。

以上説トコロノ、人民ヲ同様ニスル種々ノ緣由合湊シテ一大塊ヲ
造リ成シ、獨自一己ナルモノ、何ニノ地ニ根脚ヲ居ントコレラ求ム
リタレバ、獨自一己ナルモノ、何ニノ地ニ根脚ヲ居ントコレラ求ム
ル「甚ダ難シ。苟々モ公同民衆ノ中ニテ、聰明智識アル一黨、善ク
獨自一己ナル者ノ重ンズベキヲ覺知シ、殊異ナル者ノアル「ハ、統
ヒソノ目ニ惡シク見ユルモノト雖モ、畢竟善キニテ全ク無キヨリ
ヘ遙カニ勝レル「ヲ覺知スルニ非レバ、獨自一己ナル者ヲ、世ニ興
ス「益々難カルベシ。今日人民ヲ同様ニスル「、未ダ成就セザレ
バ、ソノ成就セザルニ及シ、早速ニ獨自一己
ノ者、基址ヲ求メ、コレヲ占據シテ、同様ニス

ル者ノ侵佔ヲ防ギ、コレト抵抗スベシ。モシ運ケレバ及フノ能ハズ。
若シ人民ヲ同様ニスル「成就シ」、「ノ模型ヲ以テ鑄造セルモノ」、如
クナリクラン後ニ、獨自一己ノ者、コノ模型ト相ヒ合ハザル者、起
リナバ、衆人必ズ怪シミ驚キ、敵撲ナラズ正經ナラズ、狂妄、奇僻、

常性ニ反スル人ト思フヘシ。何ニトナレバ、凡ソ人、殊異ナル者ヲ
作者霊世之筆、卷二 見慣レザル時ニ當リテヘ、殊異ナル者ヲ想ヒ像
子雲賦一 ドル「能ハザルモノナリ。カクナラザル以前ニ、
獨自一己ノ者ヲ振ヒ興サムベカラズ。

自由之理 卷之三 終

第二行爲
本人ノ權利ト爲リテ受ケ有ソベキモノナリ。
第ニニハ、人民各均シク勤勞ノ事ヲ分チ任ジ。
仲間會所ヲ擾害スルモノヲ防グ「ナリ。コノ二個ノ守ルベク務ムベ
キノ行爲ハ、人民ノ會社ニ報ユル所以ノ職分ナリ。モシ人民ノ中ニ、
コノ職分ヲ避ケ逃ント欲スルモノアレバ、政府コレニ出銀ヲ命ズル
等ノ罰責ヲ加ヘ、イカニモシテ。強ヒテ必ズソノ職分ニ任ゼシムル
「ヲ公義ニ合ヘリトスルナリ。コノ外ニ、又人民ノ爲事ニテ、他
人ノ害トナリ、他人ノ安寧ヲ擾シ他人ノ權利ヲ侵スモノアレバ、政
府ニテ、必ズソノ人ノ罪案ヲ糺シ、コレニ刑罰ヲ加フル「ナリ。〔往法テ刑罰ヲ行ハザレ場合ニハ、タ蓋シ人民一己ノ行爲ニツキ、政府ニテ闘渉
ノ見立ヲ告ムルコナリ。
スペク闘渉スベカラザルモノトラ定ムルニハ、總證人民ハ爲ニ福利
ヲ増セヤ否アト問ヒ、コレヲ以テ判断スル「ナリ。故ニ一人ノ行爲
ニテモ他人ノ利害ヲ妨グレバ、政府直チニコレヲ處置シ裁判スル
「ナリ。若シ一人ノ行狀、一己ノミニ關係シ、他人ノ利益ニ差効カ
ザルモノハ、凡ソコレ等ノ類、政府絶テコレト交渉セズ、コノ一人
ニ、十分ノ自由ヲ與ヘ「律法ニ背カズ、會社ヲ妨ゲザルモノナレバ」
ソノ志ノマ、ニ、事ヲ行ハシメ、後來ノ成敗利鈍、トモニソノ「己
ニ歸セシメ、全クコレニ打チ任スベキナリ。
コ、ニ世人ヲシテ着眼セシムベキモノナリ。

若シ自山人發道以テ、自テ和ノルノ發道思フトキハ、ダイナル誤ナリ。譬へバ、今コニ、人アリテ曰ク、人一生ノ間、ソノ行フトコロノ事、相ヒ互ヒニ他人ニ關係スベカラズト。又曰ク、人各、自己ノ利益ト相ヒカラザレバ、タトヒ他人ノ善行ノ爲、他人ノ福祥ノ爲ニ、利益トナルベキアレバ、各、互ヒニ關

自由之理 卷之四

仲間會所 政府ニテ人民各舊ノ上ニ施シ行フ權勢ノ限界ヲ論ズ

間テ曰、然ノ政府ニテ、一層人財ノ上ニ加ハル機要ノ當然フル限界ハ、如何ニゾヤ。仲間會所^{即チ}府ノ權勢ハ、安ニ始マルヤ。人生ハ、銘々己ニナルモノト、密リ合ヒ談合スル仲間ナルモノト、コノ二者ヲ以テ成リ立ツモノナルガ、人生ノ中ニアリテ、人民各固ニテ幾許ノ分ヲ占ムベク、仲間會所ニテ幾許ノ分ヲ占ムベキヤ。次第三節題下文スルモノニ於テ、當然ノ分ヲ受クベシ。詳カニコレヲ言ヘバ、人生ノ事ニ於テ、人民箇々ノ邊ニ利益多クアルモノハ、人民箇々ノ占ベキ分ニ屬ス。仲間會社ノ邊ニ、利益多クアルモノハ、仲間會社ノ分ニ屬セリ。

仲間會所ニテ、約定ノ明文ヲ以テ、人倫交際ノ本^{ハノハナコラ}文^ヲ命ゼレバ、人民各々仲間會所ノ保護ヲ受ルトナレバ、ソノ利益ノ爲ニ、報酬ヲ爲ザルベカラズ。サルカラニ、仲間會所ノ統治ヲ受ルモノハ、(或^ル限界ニマデハ)名^ミ他人ニ向ツテ施^コストコロノ行爲ヲ、慎ミ守ラザルベカラズ。コノ行爲ハ何如ニトイフニ、第一ニハ、名^ミ自己ノ行爲ヲ以テ他人ノ利益ヲ妨害セザル^{トナリ}。

係セザルベシト言フモノノアランニヘ、如何。コレヲ自由ノ教道ニ合ヘリトイフベシヤ。我オモフニ、決シテ然ラズ。コレ自ラ私シ使^シ己利人之人能^シ。——スルニシテ、自由ニハ非ズ。蓋シ世ヲ善クシ民利益ヲ謀ル仁心アルノ人、名ク世ニ出ヅルニ非レバ、人生ノ福祉ヲ累スル「一」ハ得ラルベカラズ。風俗ノ善良ニ進ム「一」ハ、私心ナキ人ノ力ニ頼ル「一」、官府ノ鞭笞勸諭ノ比スベキニ非ズ。マタ世ニ自ラ修メ善^シスルノ事ヲ重ンジ、ソノ身ヲ照顧スルラツ務ムル人アリ。上ノ仁人ニ比シ、邦國總體ニ關係スル上ヨリ論ズレバ、^{等シテ}第二等ノ人ト做ス。然レバコレ亦^シ決シテ輕ンズベカラズ。何トナレバ、教養ノ事ハ、自ラ善^シスルト、他人ヲ善スルト、兼テ修養スルナリ。教養ノ事ハ、自ラ確知スルモノ^ヲ以テ、人ヲ説キ勧メ、或ハ强迫スル「アリ。然^シニ教養ヲ受ル限^ミ、已ニ過ギタル後ハ、自ラ善^シ自ラ照顧スル德ノ重ンズベキ「一」、丁寧訓告セザルベカラズ。○人タルモノハ、相ヒ互ヒ他人ノ爲ルトコロヲ観デ、ソノ極善ノモノト、極不善ノモノトヲ、比較分別シ、惡ヲ戒メ避ケ、善ヲ擇ビ取り、力クシテ、相ヒ互ヒニ他人ヨリ輔助ヲ受クベシ。才能ハ、愈^シ高キモノヲ^ヲ發出セント欲シ、性情思想ハ、愈^シ賢智ニ進ミ、愚昧ヲ免カレント欲シ、志望別想ハ、愈^シ清高ニ趨ムキ、汚ト^ヲ離レント欲シ、競^シノ^ヲ共ニ奮發勵勵シテ己ザルベキナリ。抑モカクノ如ク相ヒ互ヒニ資助シテ進益^シ得ル「ナレバ、コレヲ要スルニ、自己ノ身心ハ、自己ニテ主張スル「大分ニ居ル。故ニ年既ニ長大ナル人ニ向シテ、「汝ヘ、人誰モ言^シザルベク、コ^ノ權アラザルベシ。

ニ關カル「ハ、吾ガ自然ノ性ニ隨ガヒ、情願ニ任セテ、自由ニ做シ行フ「ヲ得ベキナリ。又他人一箇ノ身ニ關係スル事ニテモ、コレガ爲ニ、商賈謀慮シテ、ソノ定斷ヲ助ケ、勸懲懲思シテ、ソノ志意ヲ堅固ニシ、或ハ異見ヲ加ヘテ、コレヲ説服スル等ノ事ハ、固ヨリ相ヒ瓦ヒニ做シ得ベシ。然レバ最後ノ決斷、最後ノ從違ハ、ソノ人ニ任スペキナリ。何ニトナレバ、吾ガ善ト思フヲ以テ、他人ヲ强迫シ、コレニ從ハシムルノ惡行ハ、他人ノ吾ガ勸戒ニ從ハザル迷誤ニ比スレバ、甚ダ大イナルガ故ナリ。

然リト雖ニ、コ、ニ著眼スベキアリ。吾ガ自ラ照顧シテ修ムル且決シテ能スベカラザル「ナリ。今コ、ニ、一人アランニ、ソノ人トコロノ德行、及ビ吾ガ身ノ缺行ハ、決シテ他人ノ毀譽ニ動カサルトカラズト、一概ニ自己ノミヲ信ジ、他人ノ批評自己宣有界限

判ヲ聞キ入レザルハ、決シテ善スベキ「ニ非ズ。

モシ何ナル性徳ニテモ、自ラ修メテ、自己ヲシテ善美ナラシメバ、必ズ他人ニ稱賛セラレ、美名ヲ得ベシ。コレ當然ノ事ナリ。ソノ人、モシ自ラ性徳ヲ修メシシテ、大イニ缺行ノアランニハ、必ズ他人ニ謗毀セラレ、惡名ヲ得ベシ。マタ誰ニテモ癡呆ナル行狀アルモノ、或ヘ下劣ナル趣味ヲ有チ或ヘ全ク趣味ヲ有タザルモノ、アランニヘ、縱ヒソノ爲ベトコロ、他人ヲ害セズト雖ニ、必ズ他人ニ嫌惡セラルベシ。時トシテ甚シキ場合ニテハ、他人ニ輕慢セラルベシ。蓋シ人相瓦ヒニ我ニ反對スル性質ヲ有テル人ニ對スル時ハ、必不嫌惡侮慢等ノ情ナキ能ハザル「ナリ。カク他人ニ嫌惡、輕慢セラル、「一ヘ、二ヘ、三ヘモ好マシカラヌ」故ニ、コレヲ避免セント欲スベシ。カ、ル場合ニテハ、嫌惡、輕慢ニテモ、ソノ人ヲ戒ムル所以ノ用ト爲リ、豫ジメ

ル惡行ヲ償フベキナリ。

他人三惡言云夢川

ソノ人後來受^クヘキ不^ハ怪^ナ事^ヲ異見^{シテ}逃^{レシムル}譯^{ニナル}ナリ。
何況^{シテ}ンナ、粗莽驕慢ナル情態^{ナク}、吾ガ中心ノ誠ヨリ出^テ、他人ノ
過失^ヲ自由ニ規戒^{スル}ニ於^テラヤ。ソノ人ノ爲^ニ益トナル「大^ナ
人有^フ四^四惡惡之心於^外面之行^之裡」
ナルベシ。○マタ人ノ各^ハ他人ノ「ニテ、我カ
氣^ミ叶^ハザル意思^ヲ外^面ニ行^ヒ出^ス」ノ權利^ヲ
有^リ。コレ他人ノ獨自一己ノモノヲ壓抑^{スル}ニ非ズ、吾ガ獨自一己

人各自自由ニ吾ガ心ニ合ヘル朋友ヲ擇ンデ會社ヲ結ブノ權アリ、マ
タ吾ガ心ニ合ヘザル朋友會社ヲ避ルノ權アリ、又人各々吾ガ心ニ誰
某レノ會社ヘ、ソノ儀談論等、益ナクシテ害アリト思ハ、他人
ヲ儆戒シ、コレヲ避シムルノ權アリ、又他人ノ爲ニ、「ソノ一身ヲ
修ムル所以ノモノヲ除キ、」選擇シテ善キモノニ從ヘシメテ可ナリ。
蓋シコレ等種々ノ道ニ由リテ、凡ソ人、ソノ一己ノミニ關係スルト

コロノ過失毛病ニ山リテ、他人ノ手ヨリ甚ダ歎
重ナル難儀ヲ受ル「ナリ。然シモコレ他人ヨリシ
故意ニコノ人ヲ苦シマシムルニ非ズ、自コノ過失毛_{内ノ}アタマヨリシ
過失毛病、縱止_ス於一己之行、必愛_ス他人之實。

テ得タル自然ノ刑罰ノ果ナリ。今コ、二人アリソノ人慳急日昧、頑固迂逆、矜高自大ナル言行ヲ顯ハシ、浪費無用ニ慣ヒ、恒産ヲ以テ生計ヲ做ス「能ハズ、私怨ニ徇ガヒ、身體ヲ傷ルヲ顧ミズ、肉體ノ歡樂ヲ貪ボリテ、心靈ノ損害ヲ顧ミズ、以上ノ過失毛病ノ

中ニ、一モアレバ、コノ人へ、必ズ他人ノ眼ヨリ^{卓視}セラルベク、必ズ他人恩眷ノ情ヲ^己^{おの}得ル「能ハザルペシ。カクノ如キ人、若シ他人ヨリ恩眷ヲ得ント欲セバ、宜シク交際ノ間ニ、勝レタル善事アリベク、又他人ノ爲ニ善キ有用ノ役ヲ^爲ス聲名ヲ立テ、自己ニ属ス

惡行、與一過失一罪

ソノ身ヲ重ゼズ、無分別ナルヨリシテ生ズルモノナリ。コレ等ハ、タトヒ如何程甚シクナリタリトモ、惡行トハ名ヅクベカラズ、タゞソノ人一己ニ屬スル「ニテモ、他人ニ差シキ、ソノ職分ヲ缺ク場合ニ至リテハ、人倫法ヲ顧ミザル放逸ノ行トイハルベキノミ」凡ソ人、他人ノ爲ニ職分ヲ負ハズシテ、タゞ自己ノ職分ヲ負ヘル場合ニ於テハ、「即チ後來ノ備慮ナシトイヒ、自ラ昭顯敬重セズトイヒ、及ビ自ラソノ才ヲ發顯セズトイヘル如キ」ニ、關係スルモノニ至リテハ」他人ノ利益ト、全ク關係ザルガ故ニ、筈シテ惡行トハナサヌ「ナリ。

思慮ノ缺少ヨリシテ、過失毛病ヲ得テ、自己ノ羞恥ヲ失ヘルモノハ、他人ノ權利ヲ侵シテ、該當ノ罪ヲ得ルモノニ比スレハ、大ナル殊異アル「ナリ。故ニ過失毛病アル人ニ向ツテ、吾等性情ノ發スル「、吾等行狀ノ仕向、大イニ他人ノ權利ヲ侵ス人ヲ待スルトハ異ナリ。蓋シヨコノ人、モシ我等ヲ怒ラス「アレバ、我等吾ガ嫌惡ヲ言ヒ表ハシ、ソノ人ヨリ遠ザカルベク、又ソノ怒ルベキヨリ遠ザカルベシ。然レバ吾ガ情ニ於テ、コノ人ヲ苦マシメ、ソノ生涯ヲ不快ナルシメントハ欲セヌ「ナリ。蓋シ過失毛病アル人ハ、ソノ自己ノ過失毛病ヨリシテ、結べル惡シキ成果ヲ受ル「ヲ免カレザルベシ。カク既ニ自ラ失敗シテソノ生涯ヲ歿ナヒタレバ、吾等ソレガ上ニ、ナホ又コレニ傷害ノ事ヲ加フルニ忍ビザル「ナリ。カクノ如キ場合ニテハ、吾等ヨコノ人ヲ罪スルヲ欲セザルノミナラズ、ソノ自己ノ失行ニヨリテ得ベキ罪責ヲモ、コレガ爲ニ減免セラルベキヤウニト務ムル「ナリ。何ニトナレバ、ヨコノ人ハ、吾等コレヲ悲痛シ、或ハコレヲ嫌惡スレバ、コレヲ怒リ恨ムル「ナク、仲間會所ノ仇敵トナシ

ア、コレヲ待遇スル「ナシ。サリトテ、吾ガ輩全ク彼ト關渉セズ、吾
カニ^{アガ}ニ慈^ラ以テ、彼ノ利益アルベキヤウニト示シ顯ハス」^ラ爲サズ、
只管^スニ彼ノ一己ニ任^スト以テ公直トスルハ、甚^タ好カラヌ「ナリ。
コレニ反シテ、モシ人アリテソノ夥伴^{〔即チ公衆〕}ヲ守護スル爲
ニ、必要ナル規則ヲ犯シ破ルトキハ、コノ行爲ヨリシテ生ズル害惡
コノ一人ノ上ニ被ムラズ、反シテ他人ニ及ブベシ。力、ル場合ニテ
ハ、仲間會所^{〔總守護ノ役目ナルガ故ニ〕}コノ一人ニ該當^スノ罪ヲ
負ハセコレ^ヲ痛苦シメ、十分ニ嚴重ナル處置ヲナサザルベカラズ。
蓋シ惡行アルモノハ、吾輩コレ^ヲ罪人トナシテ待スベシ。過失ア
ルモノハ、「苟モゾノ他人ニ關係セザルモノハ」
コレ^ヲ痛苦シメズ、ソノ自由ニ任スル「ナリ。
ト、他^ヲ人ニ關係スル部分ト、盡然^ニ股ニ分ル、「ヲ上ニ既ニ言ヒタ
リ。然レバコノ事ヲ善ク理會シ承ムスル人、甚ダ少ナキ「ナリ。コ
レヲ承允セザル人、必ズカクノ如ク疑問ヲ發スベシ。曰ク、コノ會
友ノ行狀、何ナル部分ニテモ、他^ヲ會友ニ全^ク
關係セザルモノアルベカラズ。凡ソ人、誰^レニ
テモ全^ク孤^ク懸隔^{スル}ヲ得ルモノニ非ズ。故ニ損害ノタゞ一己ノミ
ニ加ハリテ、他人ニ及バザルモノハ、決シテコレ無シ。或ハ近ク、
或ハ遠ク、必ズコノ人ノ損害ヲ受ル「ナリ。譬へバ、コ^ニ一人ア
ランニ、コノ人自ラソノ產業ヲ損壞シナバ、ソノ損害・必ズ一己ノ
ミニアラズ、必ズ直チニコノ人ヨリ扶助ヲ受ル人ニ及ブベシ。蓋シ自己ノ產
業ヲ破ル「ニテモ、大小ノ差別ハ、アルベケレバ、必ズ總體衆人ノ

利益ヲ減ジ損害ヲ加フルトナルナリ。マタ譬へバ、コニ一人アランニ、ソノ人、身體若クハ心思ヲ壞リ惡シクセバ、獨リソノ人ニ倚頼スルモノニ、害惡ヲ加へ福祉ヲ損スルノミニラズ、總體人タルモノ、一世ノ用ヲ爲スベキ職分ヲ盡ス能ハザル「ナリ。而ノ或ハ他人ヨリ矜恤憐憫ヲ受ケ、他人負擔トナルニ至ルベシ。モシカクノ如キ行狀、屢々見ヘル、トキハ、總體世ノ善良ナル人ヨリ誇毀ヲ受ル」、コレヨリ甚シキヘ無ルベシ。且ツ推シテコレヲ論ズレバ、凡ソ人ソノ一己ノ惡行呆事ニ由リテ、直チニ他人ヲ害セズト雖モ、ソシテ自ラ克治修省セシムベキナリ。」役ノ説考可強制シ、ソレヲ役ノ説考可強制シ、ソレヲ〔後註〕マタ疑問ヲ發シテ言ラベシ。曰ク、総ヒ過惡凝采ノ行狀、無分別ノ行狀ヨリシテ生ズルトコロノ損害、特ニコレヲ行夫人ニノミ被ムリ、他人ニ及バザルニモセヨ、コノ人、畢竟自ラソノ身ヲ統治スル「能ハザルナレバ、政府〔即チ仲間會所〕ニ於テ、コノ人ヲ見放シ捨テ置ク、當然ノ道トイヘルベキヤ。今夫レ小兒及ビ年少ノ人ハ、自ラ管治スル能ハザルガユエニ、父母師傳、或ハ他人ノ世話ニナリ、コレガ保護ヲ受クル「ナリ。総ヒ年已ニ長大トナリ、生人シタリ也、思慮未熟セズシテ、渦惡凝采ナル」、懶惰ナル、及ビ隠晦不潔ナル、コレ等ノ如キ人生ノ福祉ヲ妨害スルガユエ、律ニ條例アリテコレヲ禁ゼリ。何ノ故ニ、過保護セズシテ可ナルベキヤ。今夫レ奢侈ニシテ度ナキ」、沈湎荒蕪ナル、

レヲ禁ズルヲ不可トナスベキヤ。且ツ夫律法ノ及ハザルトニロ、
見テ以テ、嚴ニコレヲ禁制セザルベキヤ。○要シテコレヲ論ズレバ、
此論之非、證後章、即知
スルモノヲ以テ足レリト爲スベシ。獨自一己ノモノヲ新ニ造り出
シ、創テ經驗シテ行ハント欲スルモノハ、宜シクコレヲ禁制シ、コ
レヲ隕防スベキナリ。何ニトナレバ、世界創造ノ時ヨリ、今ニ至ル
マデ、種々新異ノ事、現ハレ出タレドモ、コレヲ試ムルニ、人生ノ
ニ要用ナラズ利益ナキモノト知ラル、ガ故ニ、罪過ニ處セラレテ、
ソノ事廢滅シタルナリ。然ルニ今日ニ至リ、ナホモ獨自一己ノモノ、
（即チ新ニ創造スル品行、及ビ倣^ク生^スノ模様）
ヲ、自由ニ行ヒ出サシメント欲セバ、コレ即チ
古人ノ既ニ無用ト定メ、廢滅セシモノヲシテ、再ビ萌發長養セシム
ルナリ。蓋シ古ヨリ今ニ至ルマデ、許多ノ世代ヲ經、許多ノ經驗ヲ
積ミテ、德^ノ善^ノ訓^ノ立テ、高識卓見ヲ以テ、真確ノ道理ヲ定メラ
レシナレバ、コノ上ニマタコレニ增シタル善教眞理アルベカラズ。
モノハ、今人ニ告戒シテ、再ビ陥イラザラシムベキナリ。（自古ノ理ヲ知ル人ノ論）
サルカラニ今日ニアリテ、禁防堅^ク東^ヲ要^スベキモノハ、古人ノ既ニ
世ヲ害スルモノト定メタルモノヲ、今人マタ新ニコレヲ造り出サン
トスルモノナリ。既ニ危險ナル陷阱トナシテ、コレニ落ルヲ防ギ^シ
モノハ、今人ニ告戒シテ、再ビ陥イラザラシムベキナリ。（自古ノ理ヲ知ル人ノ論）
凡ソ人、自ラ一己ニテ爲ストコロノ害、甚^シ他人ノコレト附近シ、
利益ヲ共ニスルモノ^ヲ沾^シ被^シ、又大ニ總體仲間ノ上ニ波及ス

レヲ禁ズルヲ不可トナスベキヤ。且ツ夫律法ノ及ハザルトニロ、
見テ以テ、嚴ニコレヲ禁制セザルベキヤ。○要シテコレヲ論ズレバ、
此論之非、證後章、即知
スルモノヲ以テ足レリト爲スベシ。獨自一己ノモノヲ新ニ造り出
シ、創テ經驗シテ行ハント欲スルモノハ、宜シクコレヲ禁制シ、コ
レヲ隕防スベキナリ。何ニトナレバ、世界創造ノ時ヨリ、今ニ至ル
マデ、種々新異ノ事、現ハレ出タレドモ、コレヲ試ムルニ、人生ノ
ニ要用ナラズ利益ナキモノト知ラル、ガ故ニ、罪過ニ處セラレテ、
ソノ事廢滅シタルナリ。然ルニ今日ニ至リ、ナホモ獨自一己ノモノ、
（即チ新ニ創造スル品行、及ビ倣^ク生^スノ模様）
ヲ、自由ニ行ヒ出サシメント欲セバ、コレ即チ
古人ノ既ニ無用ト定メ、廢滅セシモノヲシテ、再ビ萌發長養セシム
ルナリ。蓋シ古ヨリ今ニ至ルマデ、許多ノ世代ヲ經、許多ノ經驗ヲ
積ミテ、德^ノ善^ノ訓^ノ立テ、高識卓見ヲ以テ、真確ノ道理ヲ定メラ
レシナレバ、コノ上ニマタコレニ增シタル善教眞理アルベカラズ。
モノハ、今人ニ告戒シテ、再ビ陥イラザラシムベキナリ。（自古ノ理ヲ知ル人ノ論）
サルカラニ今日ニアリテ、禁防堅^ク東^ヲ要^スベキモノハ、古人ノ既ニ
世ヲ害スルモノト定メタルモノヲ、今人マタ新ニコレヲ造り出サン
トスルモノナリ。既ニ危險ナル陷阱トナシテ、コレニ落ルヲ防ギ^シ
モノハ、今人ニ告戒シテ、再ビ陥イラザラシムベキナリ。（自古ノ理ヲ知ル人ノ論）
凡ソ人、自ラ一己ニテ爲ストコロノ害、甚^シ他人ノコレト附近シ、
利益ヲ共ニスルモノ^ヲ沾^シ被^シ、又大ニ總體仲間ノ上ニ波及ス

別シテ考思スベキヲ要ス。蓋シ、人、ソノ爲ストコロノ行狀ニ由リテ、己ガ任トシテ他人ノ爲ニ動ムベキ職分ヲ失ヒコレヲ害スルトキハ、コノ人ノ爲ルトコロ以テ、自ラ照顧シ、自ラ擇ベル行トシテハ、許シ置クベカラズ。コレ等ノ所行ハ、自ラ照顧スル行狀ノ種類ニ非ズシテ、人倫禮法ニ違ヘル行狀ノ種類ナレバ、コレヲ體質シテ改メシムベキナリ。例ヲ舉テコレヲ言ヘバ、今コニ一人アランニ、ソノ人、放逸奢侈ニシテ、債欠ヲ負ヒ、コレヲ還ス一能ハズ、或ハ妻子ヲ養給スル能ハズ、ソノ兒子ヲ教育スル能ハザルトキハ、コノ人擅棄セラレ罰責ヲ受ル」、當然ナリトス。然ニコノ人ノ罰責ヲ受ルハ、ソノ債主及ビ妻子ニ向ヒ盡スベキノ本分ヲ欠タルニ由リ。ソノ身ノ放逸奢侈ナルニ非ズ。タト書、苟不欠爾分、則不宜受罰也。

負ハズ、兒子教養ノ事等、行キ届キタレバ、固ヨリ體罰ヲ受クベカラナルナリ。サルカラニ、若シマタ人アリテ、金銀ヲ積貯スルヲ務メ、妻子給養教育ノ費ニ充々ベキモノヲモ、銀行商ニ預ケナバ、コレ亦々上ニイヘル人ト同ジク、妻子ノ爲ニ盡スベキノ本分ヲ欠キタルナリ。奢侈、音齋ノ異アレバ、ソノ罪ヲ人倫禮法ニ得ル所以ハ、同ジキナリ。ヨリチバーンウエールトイヘル人、ソノ柏叔ヲ殺シ、金錢ヲ得テ、ソノ愛スル婦人ニ與ヘ、コレニ由テ絶刑ニ處セラレシ「アリキ。モシコノバーンウエール職業ヲ始ムル爲ノ本錢ヲ得ント欲シ、コノ惡行ヲ犯シタリトモ、同ジク縊刑ニ處セラルベシ。蓋シソノ罪ヲ犯ス原因「即チソノ一己ノ行狀ニ關係スルモノ」ハ、コノ二者異ナレバ、ソノ犯セル罪惡ハ、同ジケレバナリ。又度々人ノ惡習ニ染ミ、家人ヲシテ愁痛セシムルモノア

リ。コノ人ハ、家人ニ對シ、恩愛ノ情ナキヲ以テ非斥ヲ取ルベシ。然レバ、コノ人、自己ノ身ハ、惡癖ニ耽ルトイヘビ、ソノ家人ヲバ、惡カラザル慣習ノ中ニ養ハシメタリ。故ニソレヲシテ、コノ人ノ惡習ヲ痛マシク思ハシメタルナリ。モシソノ家人ヲモ惡習ニ染シメ、コレト共ニ化シテ自ラ知ラザラシメタラバ、愁痛ヲ覺ヘシメザリシナルベシ。」凡ソ人、誰レニテモ、他人ノ利益、他人ノ心情ヲ察思スベキモノヲ、失ヒ誤マルトキハ、コノ失誤ノ爲ニ、非斥ヲ取ルベシ。然ドモ、ソノ失誤ヲ致ス所以ノ原由、及ビソノ一身ニ止マル過失ニ於テ、他人ヨリ非斥ヲ受クベキ「ニ非ス。コレト同様ナル譯ニテ、若シ特ニ自ラ照顧シ自ラ擇ベル行爲ニ由リテ、邦國公衆ノ爲ニ定マリテ做スベキ職分ヲ盡サレバ、コノ人、罪責ヲ得ベシ。コレソノ行為ヲ罪スルニ非ズ、職分ヲ欠タルニ由リテ、罪ヲ得ルナリ。サルカラニ、人タゞ酒ヲ飲ムノミニテ、罰責ヲ加ヘラルモノハ、アラザルベシ。然レバ、兵卒或ハ巡吏、守衛ニアタリタル時ニ、酒ヲ飲ム時ハ、罰責ヲ受ルトナリ。約シテコレヲ言ヘバ、何ノ時ニテモ、凡ソ事ノ明ヌニ他人ヲ損害シ、及ビ公衆ヲ損害スルモノハ、自由ノ境地ヨリ拵出サレテ、倫常「或ハ」律法ノ境地ニ、轉住セシメラル、「ナリ。

然リト雖バ、コニ着眼スベキ「アリ。凡ソ人、官府「即チ公衆」ニ向ツテ、ソノ做ベキ職分ヲ欠ズ、他人ニ向ツテ、顯然ナル損害ヲ爲サレバ、縱ヒ偶然ノ害ヲ、政府「即チ仲間會所」ニ爲ストモ、カクノ如キ行爲ハ、人ノ行爲ハ、日ニ就リ月ニ將ヲ貴トブ。カクノ如キ行爲ハ、仲スハ、人生ノ大喜大吉ナレバナリ。」年紀長大ナル人ハ、縱ヒ身ヲ

憤シミ修ム能ハズトモ、政府ニテ、コレヲ罪スル理ナシ。然リト雖バ、人ヲシテ年紀長大ニナルマデ、尋常ノ道理ニ合フ行狀ヲ知ラシメ、ソノ顯著セル不法ノ事ヲ爲テ待テ然後コレヲ罪スベシト言ハ、大ナル誤ナリ。何ニトナレバ、政府「即チ仲間會所」ハ、人民ノ幼少ナルモノヲ教養スル「ニ於テ、十分ノ權ヲ有テリ。故ニ兒童ヨリ弱冠ノ比ニ至ルマデニ、ソレヲシテ、道理ヲ知リ、品行ヲ造り出サシムル」ハ、コノ二者異ナレバ、ソノ犯セル罪惡ハ、同ジケレバナリ。又度々人ノ惡習ニ染ミ、家人ヲシテ愁痛セシムルモノア

直成如是、非議
解也

智識未ダ満足セズ、政俗未ダ完善ナラズ、究メテコレヲ言ハベ、歎息哀哭スベキホドニ仁善ノ事、未ダ備ハラズ、學問ノ事、未ダ開ケザルナリ。今世ノ人、自ラ智乏シク善少ナキガ故ニ、後世ヲ訓ヘテ、智識満足シ、政俗完善ナラシムベキヤウナシ。就中人民獨自一己ナルモノ、境地ニ於テハ、令世ノ勉力、サラニ後世ニ益アラズ。然レバ、後世ヲシテ今世ヨリ善カラシムル「ヲ做シ得ベク、後世ハ、今世ニ賴テ、今世ヨリ勝レタルモノトナベキナリ。若シ政府「即チ仲間會所」ニテ、許多ノ人民ヲシテ、タゞ小兒ノ如ク、智慮遠カラザラシメバ、政府、ソノ責ヲ逃ル、トコロナシ。蓋シ人未ダ成丁セザルモノハ、コレガ招キ致スニ任スベキナリ。抑モ政府ニテハ、教養ノ權アルノミナラズ、意見ノ權アリテ、人民ノ自ラ判断スル能ハザルモノヲシテ、己ガ意見ニ從ハシメ、又刑法ノ具アリテ、往々己ガ嫌惡輕蔑スルモノ

ヲシテ枉テ苦厄ヲ受シメシ惡弊アリシ「ユエニ、政府「即チ仲間會所」ニ於テハ、謹ンデ多ク權勢ヲ得ント、要スル勿レ。人民一己ノ言所」、即チ自己本心ノ裁斷ニ任スベキモノ」ニ於テ、或ハ命令ヲ出シ、ソレヲ強迫シテ、宜シク政府ノ爲スベキトコロニ非ズ。○人ノ行爲ハ、日ニ就リ月ニ將ヲ貴トブ。カクノ如キ行爲ハ、妨礙スルトキハ世道ヲシテ日ニ下ラシムル「、コレヨリ甚シキハナシ。抑モ尋常庸衆ノ人ハ、日用行事ノ制度、即チ政府ニテ定ムルトコロノモノ」ヲ守リ、タヒ強ラルレバ、コレニ從フベシ。然ドモソレガ中ニ精神力並アリテ、自主自立ノ品行アル人アレバ、必ずソノ制度ニ安ンズル能ハズ。コノ範ヲ脱セント欲シテ、悖リ叛クベキナリ。蓋シカクノ如キ人ハ、「自己」ノ行狀、吾身オニ關係スルモノ固ヨリ他人ニ管轄セラルベキ理ナク、他人ニマタ吾身ヲ管治スルノ權アルベカラズ「ト思フガ故ニ、關係スマジキ」ニ關係スル僭越ナル政府ノ命令ト正ニ背反スル「ヲ爲シ、剛勇ニシテ恐懼セズ遂ニ容易ク政府ニ指目セラル、「ナリ。英王查爾斯第二ノ時ニ當リ彪力單^{シテ}ノ徒ヲ寛許セザルヨリシテ、彼等狂妄ノ舉動ヲ爲スニ至リ。抑モ古ヘ政府ニテ威權ヲ擅マ、ニシタル

政府置候ノ惡行、足爲後世戒

トナレリ。總體公論へ、一人ノ私行ニ關係スペカラズ。一人ノ私行ハ、タゞソノ人一身ノ行状ニ屬スルモノニテ、政府「即チ公論」ニテ關係スベキモノニアラズ、蓋シ政府ニテコレニ關係スルトキヘ、多クハ非ナル一邊ニ歸スルユエ。コレヲ防ギ、強ク議論スルコトナリ。抑モ人タルモノハ、各々自己ニテ修ムル「即向ヒ爲スベキ職分ヲ缺トキハ、公衆ノ意見」即チ公論ノ私行行爲ヲ咎メシテ許シタランニハ、總體ノ利益ニ關係シ、コレガ損

勢力強キ一方ノ意見」ヲ以テ、判断スルヲ是トナシ、當レリトス。時トシテハ、意見是ナラザル「アレドモ、カクノ如キ場合ニテハ、船ヲ受ル「アルベキガ故ナリ。コレニ反シテ、人民一己ノ行爲」即チ自ラ照顧シ自ラ好ミ探ペル行狀ニ於テハ、ソノ意見ノコレニ與多不譽眞、獨不犯レ^{職員、人民宜行善好者}屈抑セラルベカラズ。若シ公衆「即チ政府」ニテ、コノ一己ノ行爲ヲ喜バザル故ニ、律法ヲ以テ、コレニ加フルトキヘ、甚ダ不當ナリトスルナリ。蓋シカクノ如キ場合ニテハ、所謂公衆ノ意見「即チ政府ノ是非」ハ、ソノ本人ノ自ラ好ミ自ラ探ビ自ラ便利ト思ヘル行爲ヲ毫モ體諒セズシテ、唯他人ノ議論スル是非ニ從フガ故ニ、コレヲ不當ナリトス。○世ニ許多ノ人アリテ「己ガ心ニ嫌ヘル他人ノ行状ヲ以テ、己ニ向ヒテ害ヲ做ス」ト思ヘリ。即チ「己ガ性情ニ逆ラヒ残害ヲ爲ス」ト思ヘリ。恰ニモ教法ニ固泥ス

時トシテハ、意見是ナラザル「アレドモ、カクノ如キ場合ニテハ、船ヲ受ル「アルベキガ故ナリ。コレニ反シテ、人民一己ノ行爲」即チ公論「即チ公衆ノ私行行爲ヲ缺クル」ヲ以テ、判断スルヲ是トナシ、當レリトス。

船ヲ受ル「アルベキガ故ナリ。コレニ反シテ、人民一己ノ行爲」即チ自ラ照顧シ自ラ好ミ探ペル行狀ニ於テハ、ソノ意見ノコレニ與多不譽眞、獨不犯レ^{職員、人民宜行善好者}屈抑セラルベカラズ。若シ公衆「即チ政府」ニテ、コノ一己ノ行爲ヲ喜バザル故ニ、律法ヲ以テ、コレニ加フルトキヘ、甚ダ不當ナリトスルナリ。蓋シカクノ如キ場合ニテハ、所謂公衆ノ意見「即チ政府ノ是非」ハ、ソノ本人ノ自ラ好ミ自ラ探ビ自ラ便利ト思ヘル行爲ヲ毫モ體諒セズシテ、唯他人ノ議論スル是非ニ從フガ故ニ、コレヲ不當ナリトス。○世ニ許多ノ人アリテ「己ガ心ニ嫌ヘル他人ノ行状ヲ以テ、己ニ向ヒテ害ヲ做ス」ト思ヘリ。即チ「己ガ性情ニ逆ラヒ残害ヲ爲ス」ト思ヘリ。恰ニモ教法ニ固泥ス

人ノ訓戒」ハ、自ラソノ心ニ是ト思フガ故ニ、コレヲ以テ、普ク行為ノ律法ト爲シテ、他人ヲ束縛スルモノニシテ、公論マタコレヲ以テ善キ「ト思ヘリ。カ、ル智、恩賜シキ公論ニテハ、ソノ是トスルトコロノ教訓ヲ用ヒ、立テ典則トナシ、コレヲ以テ舉世天下ノ當レ做ノ務メト爲ント欲シ、コレヲ以テ極好ノ事ト爲シテ、曾テゾノ他ニハ思ヒ到ラザル「ナリ。

以上指示ストコロノ惡弊ハ、理論上ニアルノミナラズ、今世ニ於テ、實事ノ上ニアル「ナリ。即チ所謂公衆ト稱シ、政府ト稱スルモノ、自己ノ選擇好尚ヲ以テ、倫常ノ律法ノ中以下事例ノ誤用^{職務を佔入民之自由者之例}ニ立チ雜ハリ、不相當ノ事ヲ爲ス「ナレバ、予ヲ侵佔スル」、人心ノ偏尚世俗ノ通解ナル「ヲ知ルニ足ルベシ。シコノ許多ノ例ヲ觀ルトキハ、モーラルボリス「善キ教訓ヲ以テ治化ヲ施ス」トイフモノ、境界ヲ廣メ、人民各箇ニ屬スル當然ノ自由ヲ侵佔スル」、人心ノ偏尚世俗ノ通解ナル「ヲ知ルニ足ルベシ。

第一ニ、人情^{シテ}ニ異ナル教法ヲ嫌ヒ惡ム「ノ例ヲ舉ケベシ。蓋シヨ人ノ教法ノ根源理論、他人ノ教法ヨリ勝レタルモノアルニ非レバ、タバ己ガ教法ニテ守ルベキ規法ヲ守ラズ、己ガ教法ニテ禁ズルモノヲ食フヲ見レバ、早ク^スニ他人ノ教法ヲ嫌ヒ惡ムモノナリ。回々教ノ人、處ヲ以テ不潔ト爲テ食ハズ。故ニ西教ノ人ノ食フヲ見テ、甚ダコレヲ嫌ヒ惡メリ。又回々教ニテハ、酒ヲ飲ムヲ禁ズ。コレ酒ヲ嫌フ故ニ非ズ、飲酒ノ事ヲ過惡ト思ヘルガ故ナリ。ソノ處ヲ嫌フハ、天性ニ出ルガ如ク、日用平素ノ事ニハ、清潔ニシテ深シク吟味セザレドモ、コノ一事ハ教法ニテ不潔ト爲シテ、總體ニコレヲ嫌ヒヘリ。印度人ノ教法ヨ

回々教公論之解

人ノ處ヲ以テ不潔ト爲テ食ハズ。故ニ西教ノ人ノ食フヲ見テ、甚ダコレヲ嫌ヒ惡メリ。又回々教ニテハ、酒ヲ飲ムヲ禁ズ。コレ酒ヲ嫌フ故ニ非ズ、飲酒ノ事ヲ過惡ト思ヘルガ故ナリ。ソノ處ヲ嫌フハ、天性ニ出ルガ如ク、日用平素ノ事ニハ、清潔ニシテ深シク吟味セザレドモ、コノ一事ハ教法ニテ不潔ト爲シテ、總體ニコレヲ嫌ヒヘリ。

ル理ナシ。況シヤ彼等ノ心ニ、コノ事ハ、神人ノ眼ヨリ、醜汚ト見ラル、ト思ヒ、力ヲ極メテ壓住スル「ナレバ、人誰モコレヲ責ノ尤ムル「能ハザルベシ。

抑モ新教ヲ、審逐スル人ノロチツク羅編ノ法ニ曰ク、我^{ヒテ}是ナルガ故ニ我^{ヒテ}彼ヲ審逐スペシ、彼^レ非ナルガ故ニ、彼^レ我^{ヒテ}審逐スペカラズトイヘリ。コレ擅マニ自ラ^{ヨシ}トスルノミニテ、他人ノ是ヲ察セズ、不公平ノ至ナリ。我^{ヒテ}是ナルガ^{ヨシ}カクノ如キロチツク用ヒザル「ナ

テバ、必ズ謹ンデ彼ノ爲ルトコロ效尤^{ヨシ}スル「勿レ。

以上掲舉スル例ノ如キモノハ、英國ニテ今誰モ許准セザルベシ。

蓋シ肉食ノ禁放ヲ強ズ、禮拜ノ儀、及ビ婚娶ノ事モ人々好尚ニ任セ、傍人ヨリ^{ヨリ}曉^{アハ}テ捕ハサマザル、總體人民ノ説トナリタレバナリ。コノ次ニ^{ヨリ}學ルトコロノ例ハ、人民自由ノ境地ニ立チ入ル「ニ

テ、ソノ危難未ダ過ギ去^{ヨリ}モノナリ。○昔シ英國コムモン、ウエ^{百姓}ルス政治ノ時、及ビ^{ヨリ}亞米利加ニ於テ、彪力單^{モード}ノ徒、權勢甚ダ強クシテ、公私ヲ論ゼズ、

凡ソ^{ヨリ}玩要歡娛ノ事ヲ止ルヲ務メ、奏樂跳舞、及ビ勝負ノ遊び、劇場等ヲ禁ゼシガ、ソノ事、大ニ成就シケリ。今日英國ノ中ニ許多ノ人アリテ、ソノ善教、ソノ宗派ノ説ニハ、凡ソ^{ヨリ}放懷歡娛ノ事ヲ、罪惡ト爲セリ。コノ説ヲ執ル人ハ、大抵中等ノ種族ニテ、國政ニ關カリ、權勢ヲ得ルモノナリ。故ハ他日或ハ^{ヨリ}巴力門公會ニ於テ、コノ説ノ人、過半ノ數ニ及ビナバ歡娛ノ事ヲ禁ズルニ至ルマジトモイヒガタシ。然ラバ、人民ノ残リノ一半、即チコノ説ニ同セザルモノ、歡娛ノ事ヲ好ムモノハ、ソノ不便ト思フ^ト、イカバカリゾヤ。ソノ歡娛ノ事ハ、加爾平ノ教派、及ビメソヂスムノ教派ノ如キ、極メテ謹

犯自由第一例

嚴ナルモノト雖^ト、許シ置ケルモノナルニ、一旦コレヲ禁制セントスルハ、過甚ニ失スルニ似タリ。然ルニ政府トイヒ、公衆トイヘバ、動モスレバ、ソノ心ニ非ト思ヘル歡樂ヲ、公禁ト爲シ、衆人ヲシテ、コレヲ消費シテ他人ニ嫌ハレザル方法ヲ貢メント欲シテ得ガタキ情景トハナリ。コレ蓋シ人民自己ニテソノ所入ヲ費ヤス所以ノ有様ヲ度トイヘルモノ立タリ。故ニ^{ヨリ}英國許多ノ人民ノ大產ヲ有テルモノ金錢ヲ消費シテ他人ニ嫌ハレザル方法ヲ貢メント欲シテ得ガタキ情景時、マタカクノ如クナリキ。「マタコ、ニ自由ノ境地ヲ侵佔スル例ヲ學グ。」即チ民治ノ國ニ起レルモノナリ。

犯自由第二例

合衆國ニ於テ、人アリテ、日用ノ生涯ヲ做スニ、

華奢常度ニ踰^ユレバ、人民大半コレヲ嫌惡ス。コレヨリシテ費用ノ制

度トイヘルモノ立タリ。故ニ^{ヨリ}英國許多ノ人民ノ大產ヲ有テルモノ金錢ヲ消費シテ他人ニ嫌ハレザル方法ヲ貢メント欲シテ得ガタキ情景トイヘル黨類アリテ、ソノ説、大ニ弘マル。コノ説ヲ執ル人ノ目ヨリ視レバ、極小產資ノ數ヨリ踰エテ多ク有ツ人、及ビ手工ヲ爲サズシテ所入ノ利ヲ享用スル人ヲ、醜穢ノ人ト思ヘリ。工匠ノ中ニ行ハル、説、マタコレニ似テ、多數ノ人人ノ意見、少數ノ人ヲ壓制スル弊習アリ。蓋シ工人多數ニ居ルガ故ニ、何ノ職業ニ限ラズ、凡ソ^{ヨリ}工人ノ中ニ流行スル説ニ、オモヘラク、良工ト雖^ト、ソノ得ベキ工錢へ、拙工ノ得ルトコロヨリ名カルベカラズトテ、或ハ言語ヲ以テ、時トシテハ、力ヲ以テ、良工、及ビ良工ヲ用ソル人ヲ恐嚇シ、常ニ蹠エタル融銀ヲ受ケ、及ビ與フルラ得ザラシムルナリ。若シ公衆總體ガ、一人ノ私便ニ捕^ハスルヲ以テ直トスル「ナラバ、コノ工人ノ公衆ニテ、一箇工人ノ私事ニ關涉スルヲ以テ、不直トハ爲スベカラ

ズ。蓋シ世間一般ノ公衆ニテ保ツトコロノ權ハ、分裂ノ公衆ニテソノ權ヲ保ツトモ、コレヲ咎ムベキニ非ズ。

大意オモヘラク、公衆（即チ政府）ニテ、一人ノ私行ニ立チ入ルベカラズ。名數ノ工人ニテ、少數ノ良工ヲ抑壓スベカラズ。然ルニ、公衆モシ私事ニ捕^ハスル有様ナレバ、コノ多數ノ工人（即チ分股ノ公衆）ノ爲ルトコロノミヲ、咎メガタカルベシ。

上ニ云ヘルモノハナホソノ弊害ノ輕キモノニテ、今日ニ至リ更ニ基シ。人民家私ノ行狀マデニモ、公衆（即チ政府）ニテ立チ入り、ソノ自由ヲ侵害セントシテ、ソノ勢殆ンド成就セントスルモノアリ。蓋シヨリ議論ニテハ、公衆（即チ政府）ニ、無限ノ權勢ヲ許シ與ヘ、公衆ニテ否ト思フ^ト、律法ヲ以テ禁制スルノミナラズ、元來雖ナシトシテ許セル事マデラモ、禁制セント欲スルナリ。眞ニ驚クベキ説ナリ。縱飲無度ヲ防^ハグトイヘル名ニテ、英國ノ一ノコロニ^ア、^{新州}及ビ^{オホ}合衆國ノ一半ニ於テ、法ヲ立テ、藥用ノ外、一切酒ヲ用^ハルヲ禁ジタリキ。即チ酒ヲ賣ルヲ禁ズル以テ、酒ヲ用フルノ禁トナセリ。然ルニ、コノ法行ヘレ難クシテ、合衆國中ノ諸國ニテ、コレヲ廢スルニ至レリ。始テ、コノ法ヲ設ケシ頃モ、ソノ中ニアツキ。カクノ如キ行ヘレザル法ト雖^ト、英國ニ於テ、許多ノ人、熱心ニコレヲ行ハント企タリ。コレガ爲ニ會所遂ニ立チ、國政ニ與ル人ニヨレト文書ヲ通ズルモノアリシカバ、コノ事、世ニ著シクナリ、勞爾慈斯丹禮^{マデ}、不幸ニシテ、コノ説ニ左袒セリ。コノ會所ノ主事人、他説ノ妨ゲンラ思ヒ、議論ヲ立て、曰ク、凡ソ思想意見、及ビ自ラ知^ルノ良心ニ

他ノ自由ヲ阻礙スルモノニ比スレバ、ソノ危害遙ニ多シトス。何ニトナレバ、コノ道理ニテハ、自由ヲ犯シ破ル事ニテ、是ト稱セラレザルモノナシ。コノ道理ニテハ、何ニ事ニモ自由ノ權ヲ許サズ。特ニ他人ノ陰ニ胸中ニ藏スル意見ヲ許スノミ。故ニ吾方害アリト思フ意見、忽チ他人ノ唇ヨリ出ルトキハ「コノ會社ニテ許セル」我方交際上ノ權利ヲ侵ストナシテ、コレヲ禁阻スルヲ討ムベシトナリ。

コノ教道ハ、凡ソ人タルモノ、德才智、及ビ身體ノ事、ミナ自己ヲ以テ度尺トナシテ、他人ニ討求スル利益ヲ受クベシト云ラナリ。自由ヲ害スルノ說、コレヨリ甚シキモノアランヤ。

ソノ他、人民各箇ノ自由ノ權ヲ、不法ニ侵ス。一ハ例ヲ舉ケベシ。即チ守息日ナリ日曜ノ法例ナリ。コノ事、久シク既ニ行ハルト雖ニ、人民自由ノ理ニ悖レリ。週七日ゴトニ、一日ヅ、職業事務ヲ休息スルハ、縱ヒ法教ニ關カラズト雖ビ、大イニ利益アル習俗ナルトヘ、疑アルベカラズ。コノ習俗ハ、凡百工業ノ人、一般ニ許シ首肯ガフニ非レバ、邊ガヒ守ル能ハズ。蓋シ甲ノ人、安息日ニ工業ヲ做ストキヘ、必ズ乙ノ人、休工スルモノ、利益ヲ奪フヨリ、自ラ乙ノ人モ、工業ヲ做ザルヲ得ザル情事ニ成リ行クヲ恐ル、ガ故ニ、法例ヲ立て、「大工場ニテ、コノ日ニハ、工人ヲシテ、盡ク休息セシメ、コノ習俗ヲ守ラシムル」。固ヨリ尤當ナリトス。然レバ、畢竟コノ法、モト他人ノ休工ヲ以テ、直ニ己カ利益トスルノ弊ヲ防ガンガ爲ニ、立テタルモノニ過ギザレバ、コノ休暇ヲ用ヒ自ラ擇ベル工業ヲ做ス人ニハ、用ヒラバベカラズ。マタコノ休暇ヲ、歡樂ノ事ニ用フルトモ、法律少シモコレヲ約制スルナキハ、勿論ナリ。サテコノ休暇ヲ、工業ナリ歡樂ナリ、

ノ如ク殘刻ナラザルノミ。蓋シ他人ノ教法ニテ許セル事ヲ、我カ教法ニテ許サズトテ、他人ノコレヲ行フノ禁ゼントスル、コノ實許セザル、志意正ニ相ヒ同ジ。余思ニ、上帝カクノ如キ誤信ノ人、所行ヲ嫌惡シ玉フノミナラズ、モシ誤信ノ人ヲ、ソノマ、ニ捨ナ置キテ、駁難ヲ爲サレハ、必ズ我輩ヲ罪シ玉ベキナリ。

著者之正名
教ヲ唱フル人、顯ハル、トキハ、英國ノ民衆、

コレヲ窘逐セント欲スル情思、發出スル「ナリ。抑モコノ教ハ、新タニ天ノ默示ヲ得タリト詐ハリ稱スルモノニシテ、コノ教ヲ創立タル人、卓然信ズベキモノアルニアラズ。然ルニコレヲ信ズルノ人、數十萬ノ多キヲ致シ、今新聞紙、火車、鐵道、電信ノ世代ニ於テ、コノ教徒、一會社ヲ創立スルニ至レリ。ソノ最モ異トスベキモノヘ、ソノ他善キ教法ニアルガ如キ、マルテイル死^{教法ノ爲ニ}人ヲ有チ、ソノ先知者即コノ教ヲ創立スル人ハ、窮民ニ殺サレ、コレガ信士トナレ鞏^{教法ノ爲ニ}マタ無法ナル殺害ヲ受ケタリ。コノ教ヲ奉ズル黨衆、ソノ教ノ生ズル地方ヨリ^出サレ、寢賞無人ノ地ニ逃ル、ニ至ル。英國許名ノ人宣シク兵ヲ出シテコレヲ攻メ、ソレヲ強迫シテ、世間一同ノ說ニ從ハシムルヲ當然ト爲スト云ヘリ。然レビコレ爲シ難キノ事ナリ。」コノ教ノ傳歎ノ中ニ、一人ニテ數婦ヲ娶ル「ヲ許定セリ。コノ事回教ノ人、印度支那ノ民ニハ、習俗トナル「ナレバ、英語ヲ話ス人、西教ヲ奉ズル人ハコレ^モ甚ダ嫌ヒ惡ム「ナリ。余コノ教ヲ惡ム「、他人ヨリ甚シ。然レビ、コノ教ニ從フ地方ニテ、婦人ノ好ニ任^ストキバ、數婦ニテ一夫ヲ欲シ、一婦ニテ、一夫ニ配スルヲ嫌フナリ。外觀ニテハ、婦人難儀ヲ受ルヤウニ思ハルレバ、ソノ實、

諸工人ノ自由ニ任スルトキハ、白ラソノ間ニ、都合宜シキヤウニナリスベシ。甲ノ歡樂ハ、乙ノ是日ノ勞工ナリ。故ニ自由ニザルモノナシ。コノ歡樂ニテ、何ニ事ニモ自由ノ權ヲ許サズ。特ニ他人ノ陰ニ胸中ニ藏スル意見ヲ許スノミ。故ニ吾方害アリト思モ、他國ヲ強テ開化セシムベントイフ當然ノ權ヲ有テルモノニヤ、有^モタスモノニヤ、切カニ孰レトモ、定メガタシ。然レビ、他國ノ民、ソノ國ノ惡法ニ苦シミ、我國ニ救助ヲ懇求スル如キアラバ、コレガ爲ニ、師ヲ出スイモアリスベシ。若シ我國ト全ク相^シ關係セザル、國ニ於テ、縱ヒ我ヨリコレヲ觀レバ、ソノ國法、

自由之理 卷之五

心シテ居ルモノナラバ、我ソノ中ニ立チ入り、ソノ惡法ヲ廢スベキノ理、萬々コレナシ。況シヤ、數千里外ノ遠キニ居リ、彼此絶テ相ヒ關係セザルノ國ニ於テヲヤ。我意フニ、若シ惡俗行ハル、國ヲシテ、開化ニ進マシメント欲セバ、タゞ傳法教師ノ往ント欲スルモノヲ遣リ、公平ナル處法ヲ以テ、ソノ民間ニ流行スル惡俗、「即チモルモニスムノ教道ノ如キモノ」ヲ壓抑スベキノミ、コレヨリ以上ノ過甚ナル「ハ爲ベカラズ。開化ノ國ト、蠻夷ノ邦ト戰ハニ、蠻夷ノ國、モシ大勢力ヲ得タル時ニハ、蠻夷ノ俗、必ズ開化ノ事ヲ征服スベシ。開化ノ事、カクノ如ク敵ニ降服シタランニハ、傳法教師ニテモ、ソノ他、誰ニテモ、コレニ抵抗シ、コレヲ同復スル「能ハザルベシ。若シ然ナリタランニハ、開化ノ事、遂ニ廢滅シテ。蠻夷ノ俗益々興ルベキナリ。羅馬西版圖ノ北狄ニ滅サル、ヲ見ズヤ。

自由之理 卷之四 総

ヲ罰スペシ。苟クモ仲間會所ニテ、コノ一人ノ所行ヲ責問シ、ソノ他ヲ保護スペシト思フトキハ、如クナシ得ルナリ。

首トシテゴ、ニ言ラベキモノアリ。一箇ノ人民、他人ノ利益ヲ妨ダガ損害ヲ爲スハ、政府、ソノ中ニ立チ入り、コレヲ處判スルヲ得ベシトハイヘドモ、カクノ如キ仲入リヲ、何ニ事ニモ爲シテ、當然ナリト思フベカラズ。蓋シ許多ノ場合ニ於テ、一箇ノ人、ソノ志ス正經ノ事ヲ勉強スルガ爲ニ、他人ヲシテ、心痛ヲ覺ヘ、損害ヲ受シムル「アリ。即チ他人ノ當然ニ得ン「ヲ期望スル善利ヲ阻礙スル「アリ。コレ故サラニ、他人ヲ姑爾志ハ、アラザレ必然ノ勢ニシテ、逃ルベカラザルナリ。人民各箇ノ間ニ、カクノ如ク一方ノ利ハ、一方ノ害トナリ相ヒ反對スル「ハ、國ノ政府ノ制度ノ惡シキヨリシテ生ズ。然レバ、事柄ニヨリテハ、何ナル善キ制度ト雖ビ、コレヲ免カレシムル「能ハズ。例ヲ舉バ、何ノ職業ニテモ、衆人群ヲ成シテ來ルホドニ勝利ヲ得ル人、何ノ藝術ニテモ、考

一方之利、一方之害有三
如一方者然決不可免

試ノ時、上級ヲ爭賤シテ勝利ヲ得ル人、何ノ日生ズ。然レバ、事柄ニヨリテハ、何ナル善キ制度ト雖ビ、コレヲ免カレシムル「能ハズ。例ヲ舉バ、何ノ職業ニテモ、衆人群ヲ成シテ來ルホドニ勝利ヲ得ル人、何ノ藝術ニテモ、考

空シク貧セシ勞力、他人ノ失望ヨリシテ得ル「ナリ。蓋シカ、ル事、一方ノ利益ハ、常ニ一方ノ損失トナル「ナレバ、諸人競フテ志サストコロニ從事シ、後來ノ失望アルベキヲ顧リミザルハ、總體世人ノ利益ヲ増ス。ナルガエ、總體ニ許允シテ行ハル、ナリ。詳ニコレヲ言ハ、政府ニテ、カクノ如キ爭賽ニ負テ失望シタル人ニカ、ル苦難ヲ逃ル、自由ノ權ヲ許シ與ハサル「ナリ。タゞカクノ如キ争賽ニ勝テル人、利益ヲ得ベキ當然ノ道ニ由ラズシテ、或ハ詭計詐謀ヲ

自由之理 卷之五

施用ヲ論ズ

コノ書ニ述べタルトコロノ道理ハ、凡ソ詳細ニ辯論スル爲ノ根元、基礎ト定メ、ソノ後、コノ道理ヲ音ク百事ニ施用スル「ニ進ムナリ。即チ官府ノ政事、及ビ修德訓俗ノ事ニ於ル、皆コノ道理ヲ施シ、諸ノ他人、己等方爲ニ不便ト思ヒ、勸戒教誨シテコレヲ防ガント欲セバ、仲間會社〔即チ政府〕ニテ、コノ諸人人ノ心ヲ以テ、尺度トナシ、コノ一人ノ行狀ニ向ヒ、嫌惡スベク、禁戒スベキ「ヲ、言ヒ出スヲ得ベキナリ。〔政府、改シテはカルベカラズ。〕

要語ノ第二ニ曰ク、一箇人民ノ行狀モシ他人ノ利益ニ向ツテ損害トナル「アルモノハ、仲間會社〔即チ政府〕ニテ律法ヲ以テ、コレニ判斷スルヲ得ベキ一助トモナリスベシ。

要語 宜熟讀

要語ノ第一ニ曰ク、「インデヴーリヂュアル」箇ノ人民ハ、ソノ行ト爲ストコロノ事・苟クモ他人ノ利益ト交渉セザルモノニ於テハ、「ソサイティ」仲間會社〔即チ政府〕ヨリ責問セラルベカラズ。」一箇人民ノ行狀ニツヒテ、モシ諸ノ他人、己等方爲ニ不便ト思ヒ、勸戒教誨シテコレヲ防ガント欲セバ、仲間會社〔即チ政府〕ニテ、コノ諸人人ノ心ヲ以テ、尺度トナシ、コノ一人ノ行狀ニ向ヒ、嫌惡スベク、禁戒スベキ「ヲ、言ヒ出スヲ得ベキナリ。〔政府、改シテはカルベカラズ。〕

トナル「アルモノハ、仲間會社〔即チ政府〕ニテ律法ヲ以テ、コレニ判斷スルヲ得ベキ一助トモナリスベシ。

以テ、勝ヲ得、或ハ勢力ヲ以テ豪奪スルトキハ、政府ニテ、ソノ中ニ立チ入り、コレヲ處置スル「ナリ。

商賣ノ、仲間交際ノ所爲ナリ。人何様ナル品物ニテモ、コレヲ世上ニ賣ント企ツルトキハ、自ラ他人ノ利益ニ拘ヘリ、總體ニ仲間會所ノ利益ニ關カルガ故ニ、商賣ノ爲ス事ヲ、仲間會所ニテ判斷スヘント思ヘリ。コレニ由リテ、昔シ嘗テ品物ノ價値ヲ定メ、製造ノ進取ヲ整ル「ヲ、政府、職分ト爲シタリキ。然ルニソノ事ニツキ、是非ノ議論久シク決セザリシガ、今日ニ至リテハ、品物ノ善キ、及ビ價値ノ低キ」、總テ作り出ス人、賣ル人ノ自由ニ任ス「トナレリ。コレト釣合ラ善クセんカ爲ニ、マタ買フ人ニ自由ヲ許シ何ノ處ニテモ、買辨スルヲ得セシムル「ナリ。コレ乃ハチフリートレイド「自由商賣」トイヘル道理ニシテ、コノ書ニ論ズル人民各箇自由ノ道理ト、根源、一ナラズ。商賣ノ上、及ビ商賣ノ目的ヲ以テ生產スルトコロノ物ノ上ニ限制ヲ立ル「ハ」ノ弊惡ナリ。然ル仲間總體ニテ、限制スル方ガ、都合シキ行爲ニ於テハ、コレヲ限制スルアリ。而シテ、若シ限制ヲ爲シテモ、ソレ丈ノ功效見エヌトキニハ、限制スル「、畢竟非ナルナリ。人民各箇自由ノ道理ハ、フリートレイド「自由商賣」ノ教道ノ中ニ、包裹セザルガ故ニ、自由商賣ノ限界ニツイテ起ル疑問ハ、人民自由ノ道理ノ中ニハ、有ラザルナリ。例ヲ學ハ、公衆〔政府〕ニテ、摘雜ノ物、僞造ノ貨ヲ防ぐ處置ヲ、何ニ程ノ限界ニマデ爲ベキヤ、工人ヲ用フル東主ヲ約制シ、危々職業ヲ做ス工人ヲシテ、健康ナラシメ、ソノ生命ヲ保護スルタメノ制度ヲ、何ニ程ニデニ及ボスベキヤ、トイフモノ、如シ。カクノ如キ疑問ハ、自由ノ理ニ思ヒ到レバ、タゞ政府ニテ、管治スルヨリハ、

人民ノ自己ニ任ス方ガ、善キトイフモノニミ及ボセリ。而ノ人民カクノ如キ「ヲ政府ニ管治セラル、ヲ正法ト思ヘル根源ハ、未ダ除キ去ラズ「ナリ。

編者、亞米利加合衆國
中一部之名、其法有、
開保賈酒之事、著

又商賣ノ事ニ、官府ノ仲入スルニツキテ、ニテ「人ヲシテカ、ル物ヲ得ント欲シテモ得ル能ハザラシムル趣向ナリ。予オモヘラク、カクノ如キ商賣ヲ禁制スル説ハ、不可トシテ駁スベシ。何ニトナレバ、コノ禁制ハ、生ズル人、賣ル人ノ自由ヲ妨グルニ非ズシテ、買フ人ノ自由ヲ妨グルガ故ナリ。

毒藥ヲ賣ル「ニツイテ、新タニ「疑問生ゼリ。即チ政府ノ職分トイヘルモノ、當然ノ限界ハ、イヅクニ在ベク、罪過及ビ偶然ノ害防護爲ニ、自由ノ境地ニ何程マデ侵シリテ、可ナルベキヤトイヘル疑問ナリ。蓋シ人ノ罪惡ニ入ル「ヲ預メ防ギ、及ビ罪惡ヲ做セバ、コレヲ查出シ刑罰ニ行ナフハ、政府ノ職任ナル「ハ、疑ヲ容ル、トコロナシ。然レドモ、政府ニテ禁制ヲ設クル「ノ職任ハ、勤モスレバ、人ノ自由ヲ障礙シ、人ノ順便ヲ妨害スル「ニ陥リ易キモノナリ。人民眞正ノ自由ハ、政府ニテ棄テ置キ、ソノ職任ヲ怠タルカ如ク見ニル中ニ顯ハレ、順便ノ事生ジ來ルナリ。然リト雖モ、官府ノ權ヲ荷ヘル人ニテモ、平民ニテモ、若シ他人ノ罪惡ヲ行ナフ準備ヲ做フ、明カニ見ルトキハ、ソノ事ノ露顯スルラ特ズ、直チニコレヲ防グベキハ、勿論ナルベシ。抑モ毒藥、モシ人ヲ殺スノ用トナルノミナラバ、コレヲ製造シ、コ

至理名言

ニ同片ヲ賣ルヲ禁ズル如キ、又毒ヲ賣ルヲ禁ズル如キ、コレ皆官府ニテ「人ヲシテカ、ル物ヲ得ント欲シテモ得ル能ハザラシムル趣向ナリ。予オモヘラク、カクノ如キ商賣ヲ禁制スル説ハ、不可トシテ駁スベシ。何ニトナレバ、コノ禁制ハ、生ズル人、賣ル人ノ自由ヲ妨グルニ非ズシテ、買フ人ノ自由ヲ妨グルガ故ナリ。

關係スペカラズ。然レバ若シ人アリテ、醉酒ニ由リテ他人ニ暴害ヲ加フル「アレバ、法律ヲ以テ、特ニコノ人ヲ約制シ、飲酒ヲ禁ゼシム」、當然ナリトス。ソノ後、コノ人禁ヲ犯シ、酒ヲ飲ムバ、ソレシテ罰銀ヲ出サシムベシ。若シ醉酒ニ由リテ、他ノ罪惡ヲ爲セバ、更ニ嚴刑ニ處セラルベキナリ。コレニ似テ、マタ人ゾノ一己ノ懶惰ノミニテ、他人ニ盡スベキノ本分ヲ欠サレバ、官府ソノ懶惰ヲ咎ムベカラズ。然ルニ懶惰ノ故ヲ以テ、ソノ兒子ヲ職事ヲ做シメ、兒子養育ノ本分ヲ盡サシムルトモ、コレヲ無理トハノミニテ、他人ニ盡スベキノ本分ヲ欠サレバ、官府ソノ懶惰ヲ咎ムベカラズ。然ルニ懶惰ノ故ヲ以テ、ソノ兒子ヲ

難分
兒子養育、父母之

職事ヲ做シメ、兒子養育ノ本分ヲ盡サシムルトモ、コレヲ無理トハノミニテ、他人ニ盡スベキノ本分ヲ欠サレバ、官府ソノ懶惰ヲ咎ムベカラズ。然ルニ懶惰ノ故ヲ以テ、ソノ兒子ヲ

行爲ニ、罪過アリトモ、仲間會所ニテ、コレヲ罰セズシテ、ソノ自由ニ任セシム「ナレバ、他人ニモ、マタコノ人ノ爲トコロノ事ヲ、商量勸諭スルノ自由アルベキヤ否ヤト、イヘル疑問、起レリ。吾オモヘラク、他人ニモ。亦コノ自由アルベシ。蓋シ人民タゞ自己ヲ加フルヲ當然ナリトス。禮儀ヲ犯シ敗ル如キノ行爲ハ、コノ類ニ屬ス。

コ、ニ一ノ疑問アリ。既ニ上ニ言ハル如ク、凡ソ人、一己ニ屬スル行為ニ、罪過アリトモ、仲間會所ニテ、コレヲ罰セズシテ、ソノ自由ニ任セシム「ナレバ、他人ニモ、マタコノ人ノ爲トコロノ事ヲ、商量勸諭スルノ自由アルベキヤ否ヤト、勿論ナルベシ。然ルウヘハ、他人ヲ勸メ教ノル「モ、亦、許サルベキ「、明ケシ。但シ事ニヨリテ疑ヲ容ルベキモノアリ。譬へバ、一種ノ人アリテ、

レラ賣ルヲ禁ズル「、理ノ當然ナルベケレバ、毒藥、害ナキ「ニ用ラル、ノミナラズ、要須ノ物トナル「アリ。故ニコレヲ賣ルヲ禁ズベカラズ。然レドモ、コレニ由テ罪ヲ犯ス者ヲ防グ爲ニ法律ヲ設ケザルベカラズ。譬へバ、賣者ニ命ジテ、賣買ノ事アリシ時刻、及ビコレヲ買フ人ノ姓名住處ヲ、冊子ニ記サシメ、又ソノ何ニ用ニ充ルヤヲ問ヒ、ソノ答辭マデモ、錄セシムベシ。カクノ如ク爲シタランニハ、兇殺ノ爲ニ用フル隠防トナリ、又要用ニ充ツル人ノ妨トモナラザルベシ。

又偶然ノ害ヲ防グ「ハ公衆〔即チ政府〕ノ職掌ナリ。譬へバ、今橋ヲ渡リカ、ル人アリ。ソノ橋危クシテ落ントスル「、慥ニ知レタランニハ、若シ官職ノ人ニテモ、平民ニテモ、コノ時言語ヲ以テ、ソノ人ヲ曉ス間合アラストキハ、直チニソノ人ヲ拿ヘテ戻テシムベシ。カクシテモ、ソノ人ノ自由ヲ妨グルニハナラヌ「ナリ。何ニトスレバ、自由ハ、凡ソ人、ソノ願欲スルトコロノモノヲ爲シ行ナフウヘル疑問ナリ。蓋シ人ノ罪惡ニ入ル「ヲ預メ防ギ、及ビ罪惡ヲ做セバ、コレヲ查出シ刑罰ニ行ナフハ、政府ノ職任ナル「ハ、疑ヲ容ル、トコロナシ。然レドモ、政府ニテ禁制ヲ設クル「ノ職任ハ、勤モスレバ、人ノ自由ヲ障礙シ、人ノ順便ヲ妨害スル「ニ陥リ易キモノナリ。人民眞正ノ自由ハ、政府ニテ棄テ置キ、ソノ職任ヲ怠タルカ如ク見ニル中ニ顯ハレ、順便ノ事生ジ來ルナリ。然リト雖モ、官府ノ權ヲ荷ヘル人ニテモ、平民ニテモ、若シ他人ノ罪惡ヲ行ナフ準備ヲ做フ、明カニ見ルトキハ、ソノ事ノ露顯スルラ特ズ、直チニコレヲ防グベキハ、勿論ナルベシ。抑モ毒藥、モシ人ヲ殺スノ用トナルノミナラバ、コレヲ製造シ、コ

他人ヲ勸諭械唆シ、コレニ由リテ、利ヲ得、生計ト做スモノ、如キ、即チ政府ニテ惡事ト思ヘルモノヲ振興シ、公衆ノ安寧ト思ヘルモノニ對反シ、コレヲ以テ、己方利益トスルナリ。コレ等ハ、政府ニテソノ中ニ立ナ入り、コレニ關係スペキヤ、關係スマジキヤト、疑問、生ゼリ。譬へバ、賭博、如キ、或ハ自由ヲ得セシムベシトイヒ、或ハ得セシムベカラズト言ヒテ、ソノ説區々ナリ。余以爲ク、公然ニ賭館ト稱スルモノハ、禁ズベシ。然レバ私力ニ、ソノ家ニテ賭博スルヲ、禁ズベカラズ。縱ビ禁ズルトモ、ソノ益ナク、幽隱ノ地、人ノ踪迹シガタキ所ニ於テ、コレヲ行フベシ。故ニソノ大ヲ禁ジテ、ソノ小ヲ許シ、過甚ニ至ルベカラズ。賣買ノ事ノ如キ、マタ政府ニテコレニ關係スル「甚ダ少ナシ。抑モ物ヲ賣ル人ハ、買フ人ノコレヲ用フル過甚ナルニ由リテ、大イニ利ヲ得ルユエ、勸メテ多ク用ヒシムル「ナリ。故ニ會飲スル酒肆アル處ニハ、巡吏ヲシテ守ラシム、體面アリテ行狀正シキ人ニノミ、會飲場ニ於テ、酒ヲ賣ル「ヲ許シ、政府ノ管轄約制ヲ受ザル「ナリ。

コノ書ニ論ズル、各國ノ人民、特ニソノ一己ニ關係スルモノ、自由ト云ヘルモノ、中ニ、同志ノ人、互ヒニ相聯合シテ事ヲ爲ス「ノ自由ヲ包藏セリ。抑モ聯合スル諸人ノ心意、永ク變ゼザルモノナレバ、議論スルニ及バザレバ、往々中ゴロ變ズル「アルモノ故ニ、相

瓦ニニ契約ヲ結ブベシ。而ノコノ契約ハ守ラザルベカラズ。又事ニ直チニソノ人ニ害アルトキハ、ソノ契約スルモノラ行ハシメズ。譬へバ、文明諸邦ニ於テ、若シ人、自ラソノ身ヲ賣リテ、奴トナラカクノ如キモノハ、契約スルヲ許サズ。又事ニ因リテハ、契約スル事、直チニソノ人ニ害アルトキハ、ソノ契約スルモノラ行ハシメズ。譬へバ、文明諸邦ニ於テ、若シ人、自ラソノ身ヲ賣リテ、奴トナラント欲シ、他人ト契約ヲ爲ストモ、廢シテ無用トナラシムルナリ。コノ人自ラ甘心シテ擇ビ取ル「ハ、明ガナレバ、コレニソノ自由ヲ與ヘズ。蓋シ自ラ賣リテ奴トナラ、自ラ自由ノ權ヲ譲ルナリ。自由ノ理ハ、自由ヲ止ル「ノ自由ヲ許サマル」ナリ。○契約シテ爲トコロノ事、タマソノ黨社ノ中ニノミ關係スルモノハ、相ヒ瓦ニソノ契約ヲ廢シテ思ハ、自由ニ廢止スルヲ得ベシ。然レバ、金錢ニ關係スルモノハ、契約ヲ立ナテ、食言ナキヤウニナスベシ。ベーロン名ノウイルヘルムボン フームボルドト

相ヒ共ニ契約ヲ立テ、何ニ事ヲ爲スニモ、必ズ時日ヲ限ルベシ。契約ノ時限、スデニ過ギバ、絶ヘテ關係ナカルベシ。又曰ク、契約ノ最要ナルモノハ、婚姻ナリ。然レバ、婚姻ノ事ハ、他ノ契約ト異ナリ、畢竟男女相ヒ共ニ甘心シテ夫婦トナル「ナレバ、若シ後ニ諧和セズシテ、男ノ方ニテモ、女ノ方ニテモ、離別シテ欲シ、ソノ衷情ヲ發言シタランニハ、固ヨリソノ離別ニ任スペキナリト云ヘリ。然レバ、コノ事、甚ダ緊要ニシテ、甚ダ紛糾解キ難シ。コノフムボルドトノ言、タマソノ大要ヲ簡短ニ説クノミ。疑ハシキ事件ニ於テハ、ゴレヲ以テ、定メガタキ「モアルベシ。○甲ノ人、做生ノ方法、或ハ行爲ニ於テ、乙ノ人ヲ幫機シ、コレガ依頼ヲ受ル「アレバ、甲ノ人ニ篤行ノ職イシ」

人倫トトイヘルモノ生ジ、乙ノ人ニ向ヒ、コレヲ盡サマルベカラズ。甲乙ノ人ノ爲ルトコロマタ丙ノ人ニ關係スルトキハ、丙ノ人ニ向ヒ、德行ノ職分ヲ盡サマルベカラズ。譬へバ、婚姻ノ事、男女雙方ニ關係スル如キモノト雖ビ、時ニヨリテハ、丙ノ人ノ人ニ關係スル「生ゼリ。然ルトキハ、コノ夫婦内ノ人ニ向ツテ職分ヲ負ニナリ、ソノ後或ハ合、或ハ離、共ニ丙ノ人ト大ニ相ヒ關係スルナリ。蓋シ他人ニ向ヒ做ベキ、律法上ノ職分ハ、時トシテハ、契約ヲ廢スル「モアルベシ。德行上ノ職分ハ、大關係ヲ有ツコニテ、決シテソノ責ヲ逃ルベカラズ。○凡ソ人、何ニ事ニテモ、他人ノ利益ヲ當然ニ熟慮セズ、シカセザルベカラズ。若シコノ人、他人ノ利益ヲ當然ニ熟慮セズ、他人ヲシテ利益ヲ得ザラシメバ、德行上ニ於テ、職分ヲ缺タル「ニナリテ、過失トシテ譲セラルベキナリ。

自由ノ理ヲ、世間總體ニテ切ニ認メ得ザル故ニ、自由ノ事ニテ、本來禁ズベキモノヲ許シ、本來許スベキモノヲ禁ズル如キ、謬誤廉見ハル、「ナリ。今日歐羅巴ニ於テ、自由ノ説ノ甚ダ強キ案件ハ、余ヨリコレヲ觀レバ、全ク錯マリテ地位ヲ置キ違ヘタリ。吾オモヘラク。凡ソ人、ソノ自己ニ關係スル事ハ、己方心ノ欲スル如ク自由ニ爲スラ得ベシ。然ニ他人ニ施コシ爲ス事ニ於テハ、己ガ心ノ欲スル如ク自由ニ爲スラ得ベカラズ。他人ノ事ヲ、自己ノ事ノ如クニ托辞ヲ設ケ、自由ニ爲スラ得ベカラズ。是故ニ邦國ノ公衆「即子政府」ニテ、人民各箇爲ルトコロノ事、タマソノ一己ニ關係スルモノバカリニ自由ノ權ヲ許セドモ、若シ誰ニテモ、他人ノ上ニ、己方勢ナリテ、過失トシテ譲セラルベキナリ。

ルノミナラズ、國中總體仲間_{御府ニ對シテ罪ヲ得ルナリ。故ニ父母、モシコノ職分ヲ盡サレバ、政府ニテソノ父母ヲ強ヒテ、ソノ子ヲ教養シメ、ソノ職分ヲ盡サシムベキナリ。政府ニテ教養ノ事ヲ、世上一般ニ強ルヲ以テ、ソノ職分ト爲ス」ハ、タマ教養ノ責ヲ、ソノ父母ニ負セソノ兒子ヲシテ、恩ナラシメザルベキノミ。何事ヲ教エベキ、何様ニ教エベキトイヘル「ハ、全クソノ父母ニ任スペキナリ。若シ政府ニテ、教道ヲ定メ黨類ヲ是非スルトキハ、タマ爭闘ヲ世上ニ起ス「ニナリテ、宜シカラズ。若シ政府ニテ、國中ノ小兒ヲシテ、盡ク皆善キ教養ヲ受シメント欲セバ、貧シキ父母ヲ助ケ、修金ヲ償ハシメ、或ハ父母及ビ他人ノ代リ償フモノナキ不幸ナル小兒ハソノ學校費用ヲ政府ニテ全ク出スベシ。然ルニ、或ハ人往々オモヘラク、公衆「即子政府」ニテ、教養ノ事ニ關係スルハ不可ナリト云ヘリ。コレ全ク別事ナリ、混淆スベカラズ。政府ニテ、教養ノ事ニ關係スベカラズトイフ「ハ、政府ニテ、カクノ如キ教養ハ、中總體ニ教養ノ事ヲ勵勵シ、コレニ從ハザルモノハ、律法ヲ以テコレ強ルハ、政府ノ盡スベキ職分ニシテ逃ルベカラズ。○上ニ言シ如ク、人民ニ獨自ニ己ノ品行アリ、及ビ種々各異ノ意見アリ、種々シトイフ人ハ、甚ダ少ナシ。サルカラニ、ソノ父ヲシテ、自ラソノ見子ヲ教育スル「ニ、力ヲ竭サシムル「ヲバ爲サズシテ、政府ニテ白々々ニ教養ノ事ヲ施シ、其父ノ或ヒ受ケ、或ヒ受ケザルニ任ハ、父母ノ聖務_{神ニ對シテナリ}ナリトイフ「ハ、今立テ律法トナリ、定規トナレリ。抑モ兒子教育ノ事ハ、ソノ父ノ職分ナル「ハ、世上一般ニ認テ言ヘビ、我國ニ於テソノ父ヲ強テ、ソノ職分ヲ盡サシムベセルノミ。蓋シ人、苟々モ子ヲ産ミタランニハ、食物ヲ與ヘ、ソノ身體ヲ養フノミナラズ、教養ヲ以テ、ソノ心靈ヲ養フベシ。コノ職分ヲ缺バ、實ニ德行上ノ罪惡トナリ、獨リコノ不幸ナル子ニ罪ヲ得}

五行之體分

父母之要務

教養不可無理

各色器物

政府定教養之方

法不可也

コレラ教育シ、ソノ才ニ應ジタル職事ヲ做得テ、ソノ子ノ爲他人ノ爲ノ利益トナラシムル「ハ、父母ノ聖務_{神ニ對シテナリ}ナリトイフ「ハ、今立テ律法トナリ、定規トナレリ。抑モ兒子教育ノ事ハ、ソノ父ノ職分ナル「ハ、世上一般ニ認テ言ヘビ、我國ニ於テソノ父ヲ強テ、ソノ職分ヲ盡サシムベセルノミ。蓋シ人、苟々モ子ヲ産ミタランニハ、食物ヲ與ヘ、ソノ身體ヲ養フノミナラズ、教養ヲ以テ、ソノ心靈ヲ養フベシ。コノ職分ヲ缺バ、實ニ德行上ノ罪惡トナリ、獨リコノ不幸ナル子ニ罪ヲ得

キモノ」ノ好メル意見品行ノ模様ヲ以テ、人民ノ意見品行ヲ鑄造シ、萬民ノ心ヲシテ一人ニ歸セシメント欲シ、教養ヲ以テソノ具トナス。或ハ國人民ノ大半ニテ好メル意見品行ヲ以テ、ソノ餘ノ小半ヲ同一ニセントヲ務メ、教養ヲ以テソノ具トナセリ。カクノ如クニテハ、吾ガ政府ニ望ム所以ノ教養ヲハ、大ニ異ナリ。蓋シ吾ガ政府ニ望ム所以ノ教養ハ、タゞ學問經驗ノ許多アル中ニテ、何ナリトモ、ソノ一ヲ取り規法トナシ、國人ノ教養ナキモノヲ勵勵シ、コノ定極ノ善キトコロマデニ造ラシムベシ。自ラ教養ヲ撰ビ取り、政府ノ規法ニ順ハズトモ、固ヨリ妨ナシ。政府ニテハ、タゞ國中ニ一人モ教養ヲ受ザルモノナキヤウニト、心ヲ盡スペキノミ。公衆〔即チ政府〕衰退シテ教養ノ事ヲ任ズル能ハザレバ、已「ヲ得ズ。苟モ然カラザレバ、「若シ國中私ニ設クル義學立テアラストキハ、政府ニテ國中有志ノ者ヲ集メ、仲間ヲ組セ、本錢ヲ出サシメ、大小ノ學校ヲ建設ケ、政府自ラコノ事ヲ任ズベシ。然ルニ今英國ニ於テ、政府ノ體顕ニ賴リテ教養ヲ受ケ他人ヲ教ニルニ足ルモノ多ケレバ、コノ人ヲシテ、各ソノ意ニ任セテ教ヘシムベシ。コノ教師ニ與フル酬銀ハ、法律法ヲ以テ、切カニコレヲ出サシムベシ。ソノ父母ヲ強テ、ソノ子ヲシテ盡ク學ニ就シムベシ。及ベ、考試ヲ爲スベシト、豫ジメ年齒ヲ定メ、ソノ考試ノ時、小兒シムベシ。

ト欲セバ、他ノ學科ヲ教ユル學校ニ在リト雖也、ソノ父母ノ心ノマ
、ナルベク、固ヨリコレラ、障礙スル「ナカルベシ。心靈ノ理學ハ、
洛克 Locke 及ビ康的 Kant. ノ書ヲ以テ、生徒ヲ考試スル」、善カ
ルベシ。或ハ井キテ二氏ノ書ヲ試ミ、或ハ二氏ノ中ノ、ソノ一ヲ試
ミ、或ハ二氏ノ書ニ非ズトモ、生徒ノ好ニ從フテ、考試ヲ受シム
ベシ。基督教ノ眞謹論ズル書ヲ以テ、エイセイスト「不
信ニ上帝者」ヲ、考試スルトモ固ヨリ妨ナカルベシ。予オヘラク、
高等ナル學科ニ至リテハ、全ク人々ノ好ミニ從ツテ、考試ヲ受シム
ベシ。政府ニテ、某々ノ衛菜ハ、廢スベク、ソノ衛菜ノ教師ハ、用
ヒザルベシトイフベカラズ。コノ機ヲ政府ニ與フレバ、甚ダ危ウシ。
吾ケ説ハ、ウイルヘルホルム・ポン・シムボルドトノ説ト合セリ。曰
ク、何ニノ藝術職業ニテモ、考試ヲ受ント欲スルモノハ、コレヲ考
試シテ、證書ヲ與フベシ。ソノ證書ハ、考試ヲ受ル一時ノ勝利ニ從
ツテ與フベカラズ。公論ノ屬スル斤兩ヲ以テ、コレニ與ンベキナリ。

時俗誤解解説自由論
及ビ律法上ノ職分ヲ免カレ、コレヲ以テ自由ト
スル」、獨リ父母ソノ兒子教育ノ事ニ於ケルノミナラズ、ソノ他ノ
事ニ於テ亦タ然リ。歐羅巴諸邦ニ於テ、男女相與ニ一家ヲ立テ、
自ラ養給スルヲ得ベキ「見ハレヌモノニハ、婚嫁スルヲ禁ズル法ヲ
立ル國多シ。コレ政府、法外ニ權勢ヲ用フルニ非ズ、故ニ人民ノ自
由ヲ妨グトシテハ、議セラルベカラズ。カクノ如キ律法ハ、他人ヲ害
スル行爲ヲ禁ズル爲ニ、政府ソノ中ニ立チ入り、時ニ囚リテハ、刑
罰ヲ以テ、コレニ加ツル「當然ナリトス。然ルニ、世間ニ流行スル自
由ノ設ハ反ツテ自己ニノミ關係スル事ノ自由ヲ得ントハセズシテ、

時俗誤解自由之理

己ガ私欲ヲ縱マ、ニシ、ソノ子並ビ己ニ依頼スルモノヲ、難儀ニ及バシムルヲ顧リミズ。若シ政府ニテ、コレヲ約制ケルセントスルトキハ、コレニ抵擋スルヲ欲セリ。コレヲ要スルニ、時俗ノイハユル自由ハ、他人ニ害ヲ爲スニ於テハ、當然ノ權ヲ得ント欲シ、自已ノ意ニ適シテ、他人ヲ痛マシメザル諸事ヲ爲スニ於テハ、ソノ受クベキ當然ノ權ニ着意セザル」、誠ニ異ムベシ。

ヨ、ニ政府ノ關涉スル「ノ限界ニツイテ、大疑問アリ。コノ書ニ結尾ニ言ハント欲シテ、今マデ貯ヘタリ。コノ限界ハ、嚴シク言ハバ、コノ書ニ屬セザル「ナレバ、密ニ聯屬スルユエニ、論ゼザルベカラズ。コノ疑問ノ事ハ、政府ニテ人民各箇ノ行爲ヲ拘束スル「ナ非ズ、コレソノ不可ナル」、固ヨリ疑ガフマデモアラズ。但シ人民ノ利益トナル事ナラバ、人民各箇或ハ甘心聯合スル會社ニ任セヂシテ、政府ニテ自ラコレラ任ジ、或ハコレラ助クルハ、可ナリヤ否ヤトイヘル疑問ナリ。

政府ニテ人民ノ自由ヲ妨グルヲ爲ザル時ト雖ビ、政府ノ關涉スル
不可トシテ駄スモノソノ類三アリ。
政府不可關涉一
若第一類
政府ニテ爲ヨリハ、ソノ人ニ已ニ任テ、爲シムル方ガ善ク成就セラルベキモノナリ。蓋シ何ニノ事務ヲ論ぜズ
考思定斷シテ善クコレヲ爲行ヒ、及ビ人ヲ揃ゾニテ與ニ爲ス」ハ、ヨリノ事務ノ中ニ滋味アリ、利益アルヲ覺ヘ、鼓舞獎勵シテ、コレヲ做スニ非レバ當然ニ做シ得ベカラズ。タトヒ他人コレヲ做トモコノ人ノ成就スルトコロニ、似ルベキモアラズ。コノ道理ニ因ルガ故ニ、百工ノ事ニツイテ、政府、法ヲ立て、官僚ニ命ジ、コレニ關涉スル

スル一 獄り父

政府ニテ人民ノ自由ヲ妨グル「ヲ爲ザル時ト雖モ、政府ノ關涉スルヲ不可トシテ駁スルモノソノ類三アリ、

卷之三

シムル方ガ善ク成就セラルベキモノナリ。益シ何ニ事形ラ語セ考思定斷シテ善クコレヲ爲行ヒ、及ビ人ヲ揃ンデ與ニ爲ス「ハ、ヨノ事務ノ中ニ滋味アリ、利益アルヲ覺ヘ、鼓舞獎勵シテ、コレヲ做ヌニ非レバ當然ニ做シ得ベカラズ。タトヒ他人コレヲ做トモコノ人ノ成就スルトコロニ、似ルベクモアラズ。コノ道理ニ因ルガ故ニ、百工ノ事ニツイテ、政府、法ヲ立て、官僚ニ命ジ、コレニ關涉スル

小兒考試
ラシテ書ヲ讀、シメ、若シ讀ム「能ハザレバ、
ソノ父ラシテ、罰銀ヲ出す。シムベシ。」ソノ數ハ

「能ハザレバ、ソノ父ヲシテ、勞工ヲ做シメ、ノノ獲ルトコロニ工
錢ヲ以テ、ソノ兒子ヲ教エル學校ノ費用ニ充シムベシ。毎年一度、
、考試ヲ爲シ、次第ニ諸學科ニ及ボシ、國中ノ兒子一應初學ノ課業
ヲ終レルマデハ、政府勉メテソノ父ヲ強ヒ、ソノ職分ヲ盡サシムベ
シ。サテコノ一應初學ノ課業ヲ終タル後ハ、父母及ビ兒子ノ好ニ
任せ、何ニノ學科ニテモ 一學科ニモ、某 學バシメ、考試ヲ受シムベ
シ。考試ノ事ニ學科上達ノ式度ヲ定メ、考試ノ時コノ式度ニ合シモ
ノハ、コレニ給與スルニ證書ヲ以テス。コノ證書ハ他人ニ倚信セラ
ル、所以ノ其トナリ、後來立身ノ基礎トナレルモノナリ。語學ノ如
キ、是非ノ議論ナキモノヲ除クノ外、諸學術ノ考試ハ、タゞ實證ノ
ミニ限ルベシ。然ラザレバ、政府ニテ、權勢ヲ意見議論ノ上ニ加フル
ル「ニナリテ宜シカラズ」教法及ビ政學ノ如キ、異同ノ論、重々アルモノニ至リテハ、コレ不可立定説也。

ノ考試スルニ

、考試ヲ受ル人ヲシテ、コノ意見ハ某人ノ書ニ原ツキ、某學校ニテ用ヒ。或ハ某ノ教會ニテ定ムルモノトイヘル確證アラシメバ足しリ。カクノ如ク法度ヲ定メタランニ、凡ソ爭論アル眞理ニ於テ、後世ノ人ヲシテ、今世ノ人ヨリ劣下ナラザルベク、今日ノ如クニ教會ノ人、及ビ異説ノ人ヲ、並ビニ養ヒ長ズベキナリ。タゞ政府ニテ注意スベキモノハ、教會ノ人、及ビ異説ノ人ノ、並ビニ學問優等ナルンゴヲ期スルノミ。若シ父母、ゾノ子ヲシテ、教法ヲ學バシメン

人民自己ニテ事務ヲ辦理スル「ニ慣ヘル國アリ。ソノ情形、大イ上ニ云ヘルモノト異ナリ。法國ノ如キ人民大半武藝ヲ學ビ、事務ニ慣ヘリ。官府ノ武官トナラザルモノト雖モ符節トキ官ノ位級ヲ有テル人許多アリ。故ニ民間ニ煩悶起ルゴトニ忽子衆人ノ中ヨリ、或ハ將領トナリ、或ハ軍監トナリ、臨時ニ計策ヲ畫シ、兵衆ヲ治メ、頗ブル善クノ戰鬪ヲ成リ。亞米利加合邦ノ民、國、事、民政ニ慣ヘル、恰キモ法國ノ民ノ事務ニ慣ヘルガ如ン。故ニモンタニテ入民ノヨリニ正シノ

ムトモ、人々臨時ニ政府ヲ立テ國事・民政ヲ料理スルヲ能スベシ。十分ノ才智・十分ノ規則・十分ノ決斷アリテ、一モ乏シキナカルルベシ。凡ソ自主自山ノ民トイハル使へん嘆不己

、モノハ、カクノ如クニテ、相當ナリトス。人民ノコレヲ能スルモノヲゾ、實ニ自主自由トハ、イフベキ。カクノ如キ人民ハ、中央ニ在リ

テ管理ノル者ニ構築ヲ任仕シ扯倒ヲテラ能フヘキが故ニ決シテ他ノ一人或ハ多人ニ懲制セラレ。コレガ奴隸トナル「ナシ。カクノ如キ人民ヲバ、長官、己ガ志望ノ如クニ從ハシムル「能ハズ。又ソノ好マザルトコロノモノヲ、長官施シ行フ「能ハズ。故ニ專權ノ官政、ソノ中ニ成立立ベキヤウナシ。コレニ反シテ、專權ノ官政ニ非レバ、

百事成^リガタキ國ニ於テハ、長官ノ好ムトコロノモノ、行ハル、ノミニテ、凡ソ諸ソノ意ニ反スルモノハ、縦ヒ善利ナル「ト雖モ、行ハルベキヨシナシ。カクノ如キ國ノ制度ハ、實事ニ練磨セシ人ノ造り設クルトコロニシテ、即チ國國ノ人ヲ統治センガ爲ニ、一定ノ法ヲ立テ政府ノ大官ヲシテ、コレニ資依セシメ、ソレヲシテ律法ノ奴隸ト弊害至^シ此讀之便^ニ。ナラシムルモノナリ。政府ノ官僚ハ、律法制度ノ奴隸ニ過ズ。ソノ如クニ、人民ハ、官僚ノ奴

國政ノ學ニ於テ、最モ難ク、最モ紛糾セル問題ハ、人類ノ自由及
ビ日進ヲ妨グル弊惡ノ源ヲ看出シ、總體人民種々ノ才智ヲシテ、政
府同一ノ塗轍ニ歸セシメザル隄防ノ法ヲ講ズル「ナリ。コノ弊惡ノ
源ハ政府ノ權勢中央ニ凌合シ、所有利益ノ事ヲ綜括スルニ、造端セ
リ。ソノ隄防ノ法ハ別ニ云々ト定マレル規則アルニ非ズ。タゞコノ難
事ニツキ、議論ノ紛糾セラモノノ解クベキ道理ヲ常ニ目存シテ失ハ
ザレバ、ソノ道理ノ中ヨリ、隄防ノ法、見出サルベシ。コノ卓高ノ道
理ハ數言ヲ以テ道達セラルベシ。曰ク「權勢ヲ

知見ヲ、極大ニ中央ニ集ムベシ。而モ中央ヨリ國內所々三分數スベシトナリ。是故三社米利加合邦ノ如キ、各城邑管理ノ事ニ於テ、地方ニテ擇ベル種々ノ官員ヲシテ、凡ソ諸ノ事務ヲ任ゼシムルニ、甚ダ微細ナル分股アリ。「コノ事務ハ、直チニソノ利益ヲ受ル人々ニ任せテモ、別ニ更ニ善カラザルモノナリ。故ニ官員ヲシテ任ゼシム。」而ソマタコノ各地方、各分各股ノ事ヲ總理スルタメニ、金鏡ノ燃心アラルガ如ク、中央ニ國庫ヲ治ムル政府アリテ、コニ各股ノ事務ヲ監督スル官員、備ハレリ。コノ諸ノ監督官ハ、各一分一股ノ事ヲ任ジ、中央ニアリテ、四方八極ヨリ萬葉ノ學問千殊ノ経験ヲ惟合案同シ、凡ソ各地方ニアルトコロノ公務ハ、イフモ更ナリ、外國ニテ有リシ事マデモ、各、自己ノ分内ニ屬スルモノヲ周察シ、而ソ又益、經濟學ノ道理ニ熟シ、學識ヲ長ズベキナリ。○コノ中央ニ在リテ意見ヲ四方ニ傳フル器具〔即チ政府各股事務ノ監督官〕ハ、凡ソ既ニ世間ニ成就シテ、有ルトコロノ事理ヲ知ヘキヲ、當然ノ務トナス。而ソ

隸ナルノミ。即チ人ヲ治ムル者ハ、律法ノ奴隸ニシテ、人ニ治メラル者ハ、人ヲ治ムル者ノ奴隸ナリ。支那ノマンダリン^{官府ノ長}ノ如キ、官ト譯スタマ君主專政ノ器具トナルモノニ過ズ。ジ・スイ・ト耶蘇門徒ト督督モソノ名一派ノ如キ亦タソノ門徒ノ中ニ立ツルトコロノ
シズイト之義、
二二四

二三五年有之
法令ノ奴隸ナルノミ。

ナル思察ニ陥リ易キモノナレバ、政府ノ外ニ在テ、ソノ才能器
傍聴者明當局者述
遷、政府百官ニ譲ラザル諸人ノ批評褒貶ヲ受ザ
ルベカラズ、政府官僚ノ才能器量ヲシテ、能ク高

等ノ度ニ係チ仰下セザラシムル所以コレヲ除キテ外ニ、勧懲ノ方法アルベカラズ。ヨノ事、外觀ノ姿ニテハ、政府ト反対スル如クナレバ、ソノ實ハ政府ノ助ケナルモノ、コレヨリ大イナルハナシ。サルカラニ、人世實用ノ大事件ヲ判断スルニ、ソノ謬誤ナカラシニ欲セバ、獨リ政府ニ、才能器量アル人ヲ要スルノミナラス、傍観ノ人ノ才能器

量アルモノヨリソノ事物ニ觸テ經鍊スルトコロノ論說ヲ出サシムル「、必用ニシテ缺ベカラザルナリ、故ニ余斷ジテ曰ク、若シ我等常ニ才智アリ力能アル人ヲ得テ、政府ノ百官トナサント欲シ、及ビ創造スルヲ能シ、修善スルヲ能スル政府ヲ得ント欲シ、及ビ專横ノ官政トナリ、自ラ誇大ニスル政府ヲ得ザラント欲セバ、ソノ政府ハ決シテ國中才能器量ノ人、凡百職業ノ事ヲ一己ニ包攬シ、自ラ壇斷ヲ私クシスル勿レ。蓋シ凡百職業ノ事ハ、人々ノ才能ヲ造り出し、

ソノ事一、或子へ、ヒヤ也ラニテ尋フレ呂用毛ア、唐カニ支ハ也

ソノ第一ノ難分ノ
火車運賃新聞紙質
種三選題間知見之具
此ノ折方ニテ得タル學問矢見テ、遠方ノ微ノ地
方ニ傳道シ、コレガ利益ヲ受シムベキナリ。抑
モ各地方ノ一隅ニ僻在スルモノハ、偏執ノ意見
夾益ノ理論アルヲ免カレガルガ故ニ、中央ニ居テ、高尙ノ地立ヲ占

メ観察學識ヲ博茂^{アラマサ}ラモノヨリ、コレニ勧誘ヲ加ヘ、ソノ知見ヲ廣ムル「必ズ缺ベカラズ。然レバ中央ニアル政府ニテ、律法ヲ設ケ、地方官員ノ爲ニ、コレガ引導ノ具トナシ、コレニ遵依セシムル「ニ、

限界アルベキヲ要ス。蓋シ總體ノ規則ト爲シテ備ヘ定メザルニ於テハ、地方ノ官員、己方考思ニ由^ツテ、決斷ヲ爲スベシ。而ソノ官員ノ職ニ稱フト稱ハザルハ、人民ノ官員ヲ選ブ者ヲシテ、ソノ責任

ヲ負シムベキナリ。凡ソ地方ノ律例ハ、立レ法ヲ者ノ公會ニ於テ設ケ立ツベシ。而ソ地方官コノ律令ヲ犯シ破ルトキハ、罪ヲ律法ニ得ベシ。中央ニアル政府ハ、各地方ノ事ニ於テ、タゞ各地方官ニ委任シテ、徐クソノ成効ヲ觀ルベキノミ。若シ地方官ソノ職ヲ盡サ、レバ、始メコノ人ヲ選ビシ人民ランテ、コレヲ黜落セシムルナリ。

アリテ、國貧民ノ事ヲ管轄シ、中央ニアリテ、四方ヲ觀察スルガ如キ、即チ上ニイヘル道理ニ合ヘリ。獨リ教貧ノ一事ノミナラズ、各般ノ事務、凡ソ地方官ノ管理スペキモノニ於テ、盡ク中央ニアル學問教化ヲ四方ニ傳遞スル部院ヨリシテ、利益ヲ受クベキナリ。然リト雖ニ、コニニ最要トシテイフベキ「アリ」。凡ソ政府ハ、各簡人民ノ自ラ才思智力ヲ發出暢達スルモノヲ妨碍セザルベキノミナラズ、コレヲ資助勵勵シテ、ゾノ獨自一己ノモノヲ發達セシムベシ。政府ニテコニ要言可誦

畢竟之差千里之誤
政府著眼不可不慎

著意シテ專心動力センニハ何程ニテモ過多ナリ
ト爲サズ。但政府ニテ人民ノ勢力才智ヲ引き起ス

ハ弊惡コレヨリシテ、反ツテ自己ノ勢力才智ヲ用フルニ、動力スルトキ

ル「ヲバ爲ズシテ、反ツテソノ手足ヲ桎梏シ、己ガ爲ニ操作セシム

子義所譯立志編
第一卷可三井考一

ルトキハソノ弊惡タル「實ニ甚シトス。凡ソ一

國ノ貴トマル、トコロノ位價ハ年時ノ久シキヲ

經テ人民各箇ノ貴トマル、モノ、次第ニ合併シタル位價ナリ。譬へ

バコ、ニ一國アリ、ソノ國ニテハ職事ノ條目ニ於テ、慣習ニ規法ヲ

以テ管理シ、互ヒニ似同クスルヲ務ム。故ニソノ人民才智ノ開展ス

ル「速カナラズ、心靈ノ崇高ニ進ム」、逞シ。マタ一國アリ、ソノ人民

ノ爲ハトコロ、綻ヒ邦國ヲ利益スル志念ヨリ出ルト雖モ、政府コレヲ

屈抑シ、ソレヲシテ、政府ノ手ノ數ヘ易キ器具トナサシメン「ヲ務

トセリ。カクノ如キ國ヲ觀ルトキハ小人ヲ以テハ、實ニ大事ヲ成就ス

ル「能ハザルヲ知ルベク、又百事ヲ毀チテ法度

器械ヲ十分ニ成就スル」ハ、後來ソノ歸着スル

未嘗不成功於大度之士而數字子雲爾之小人也。

トコロ、一モ利益アル「ナシ。而ソコノ器械ハ、

生活ノ力ヲ缺キタルガ故ニ、コレヲ更ニ滑カニ運動セシメンヨリハ、

コレヲ棄テ去リテ用ヒザルニ如ズ。

靜岡本多幹書
(下出隼吉校)

自由之理 卷之五 緒

自主任意

福澤 謙吉

國法寛ニシテ人ヲ束縛セス、人々自カラ其所好ヲ爲シ、
士ヲ好ムモノハ士トナリ、農ヲ好ムモノハ農トナリ、士農
工商ノ間ニ少シモ區別ヲ立テス。固ヨリ門閥ヲ論スル「ナ
ク、朝廷ノ位ヲ以テ人ヲ輕蔑セス、上下貴賤各々其所ヲ得
テ、毫モ他人ノ自由ヲ妨ケシテ天稟ノ才力ヲ伸ヘシムル
ヲ越旨トス。但シ貴賤ノ別ハ公務ニ當テ朝廷ノ位ヲ尊フノ
ミ、其他ハ四民ノ別ナク、字ヲ知リ理ヲ辨シ心ヲ勞スルモ
ノヲ君子トシテ之ヲ重ンシ、文字ヲ知ラスシテ力役スルモ
ノヲ小人トスルノミ。

本文自主任意自由ノ字ハ、我僅放漫ニテ國法ヲモ
恐レストノ義ニ非ラス。總テ其國ニ居リ人ト交テ
氣兼不遠慮ナク、自力丈ケ存分ノ「ヲナスペシト
ノ趣意ナリ。英語ニ之ヲ「フレードム」又ハ「リ
ベルチ」ト云フ。未タ的當ノ譯字アラズ。

一福澤謙吉著「西洋事情」初編卷一(西元二年刊)より